

第4回 小学校再編準備委員会 次第

日時 令和6年8月20日（火）

午後6時から

会場 市役所東庁舎 東大会議室

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 会議事項

(1) 校歌制作の進捗状況について

(2) 校章の選出について

(3) 通学方法について

(4) その他

4 その他

5 閉 会

新小学校「校歌」制作の検討経過について

1 校歌の制作方法について

小学校再編準備委員会において、校歌制作の方法は、大町中学校の例に倣うこととされたため、校歌検討有識者会議を設置し、作詞家・作曲家候補を選定していくこととした。校歌検討有識者会議 委員（構成は、大町中学校校歌制作時と同様）

所属等	職名	氏名	備考
筑北村教育委員会	教育長	内川 雅信	元 県音楽教育学会会長
池田小学校	校長	工藤 美恵	県合唱大会実行委員長
長野県合唱連盟	理事長	中村 雅夫	
元本郷小学校	校長	長澤 昭壽	大町岳陽高校校歌選定関係者
大町市少年少女合唱団	指導者	山崎 郁子	
大町東小学校	校長	高山 俊彦	再編対象校 校長
大町西小学校	校長	井口 博司	再編対象校 校長
大町南小学校	校長	大野 技	再編対象校 校長
大町北小学校	校長	乾 ゆり	再編対象校 校長

2 校歌の制作経過について

R6. 5. 13 校歌検討有識者会議（第1回） / R6. 6. 25 校歌検討有識者会議（第2回）

R6. 7. 25 校歌検討有識者会議（第3回）

[決定事項]

項目	大町北部小学校	大町南部小学校
作曲家	横山 潤子	三宅 悠太
作詞家	作曲家から推薦	同左
校歌の コンセプト	1 大町市の歴史・伝統を尊重し、子ども達が夢や希望を持ち、新しい学校への期待を感じられる、明るいイメージとなる曲 2 北アルプスの麓に位置する雄大な自然、高瀬川をはじめとする清冽な水に育まれた環境で育つ子ども達が、健やかに、生き生きと未来に進んでいくことが表現された曲 3 小学生が歌いやすい曲（あまり難しい詩や曲調にならない曲）で、長く歌い継いでいける曲	
	1 仁科三湖に代表される豊富な水資源 2 北アルプスの麓に位置する地域（厳しさ・雄大さ・静けさ）	1 国宝仁科神明宮に代表される、歴史のある地域 2 松林に囲まれた学び舎 3 裾野に広がる田園風景
曲の長さ	2番又は3番まで。内容は制作者に一任。（東小・北小程度の長さ）	
歌詞 (キーワード)	再編対象校からアンケートを募り、キーワードを制作者に伝える。	
音域	小学生が発声できる音域	
歌唱形式	斉唱	
伴奏の難易度	音楽教諭が演奏できる程度	

3 今後の予定

令和7年7月を目途に校歌完成。令和7年度2学期から新小学校の校歌を練習していく。

新小学校「校章」の選定について

1 校章の募集経過について

小学校再編準備委員会において、校章選定の方法は、大町中学校の例に倣うこととされたため、5月下旬から市広報やホームページ等で募集を行い、7月1日（月）に締め切った。

2 校章の募集結果について

(1) 応募者数

① 住所地別

学校名 住所地	大町北部小学校	大町南部小学校
市内	56人	38人
県内	2人	0人
県外	1人	1人
合計	59人	39人

※ 県内：松川村・安曇野市

※ 県外：京都府

② 世代別

年代(歳)	大町北部小学校	大町南部小学校
～12	41人	27人
13～19	1人	1人
20～29	1人	0人
30～39	2人	2人
40～49	5人	2人
50～59	2人	1人
60～69	1人	1人
70～79	4人	4人
80～	1人	1人
未記入	1人	0人
合計	59人	39人

※ 7歳～81歳

(2) 応募件数

大町北部小学校	大町南部小学校
65件	46件

3 今後の予定

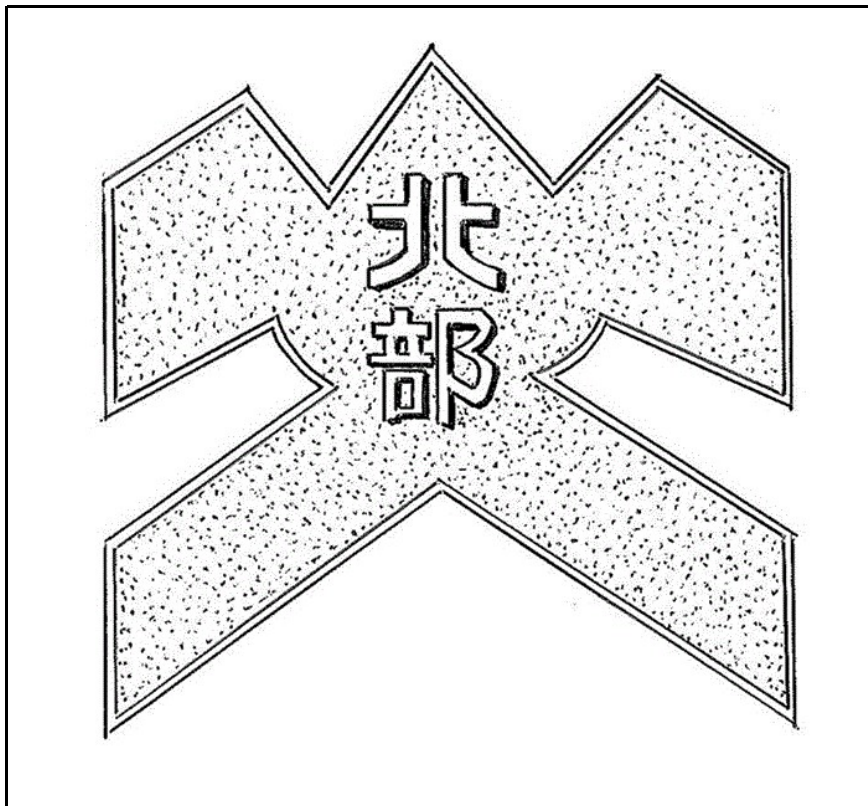
小学校再編準備委員会にて数点候補を選出し、市教育委員会において各校1点を選定する。

大町北部小学校

校章デザイン候補

No.1～65

「校章デザイン」シート No.1

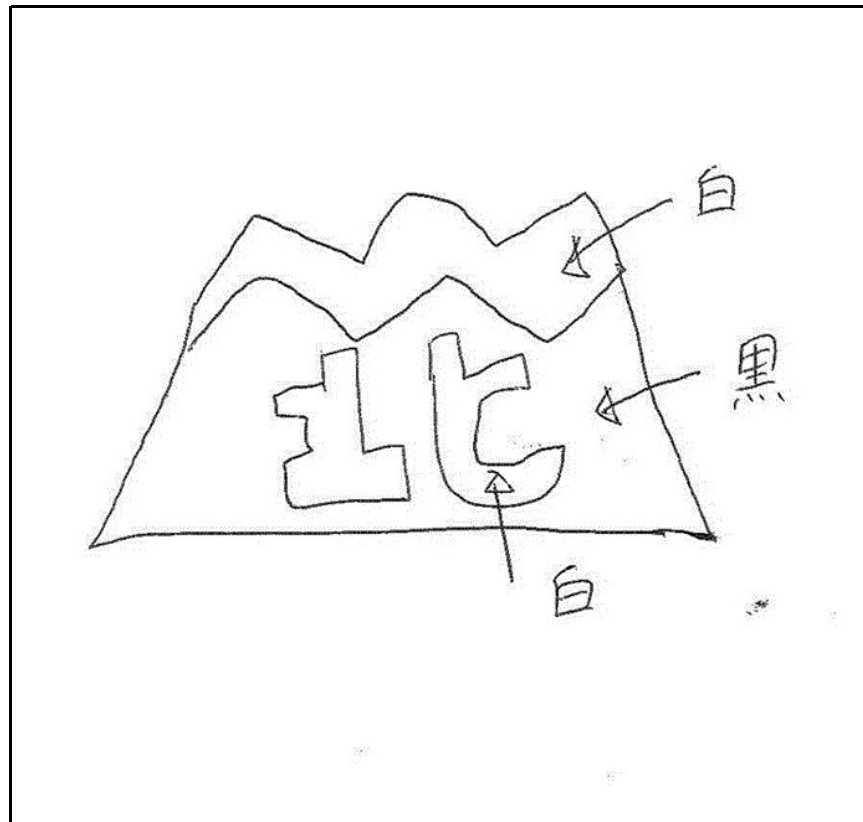


【デザイン理由】

・現在の大町北小学校、大町西小学校の校章デザインが似ているので両校への思いや願いを大切に、それを生かしたデザインにした。大町の「大」、学校の「文」、「山」、「川」、「絆」（うでをひろげ肩を組もうとする人のイメージ）を表現した。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.2

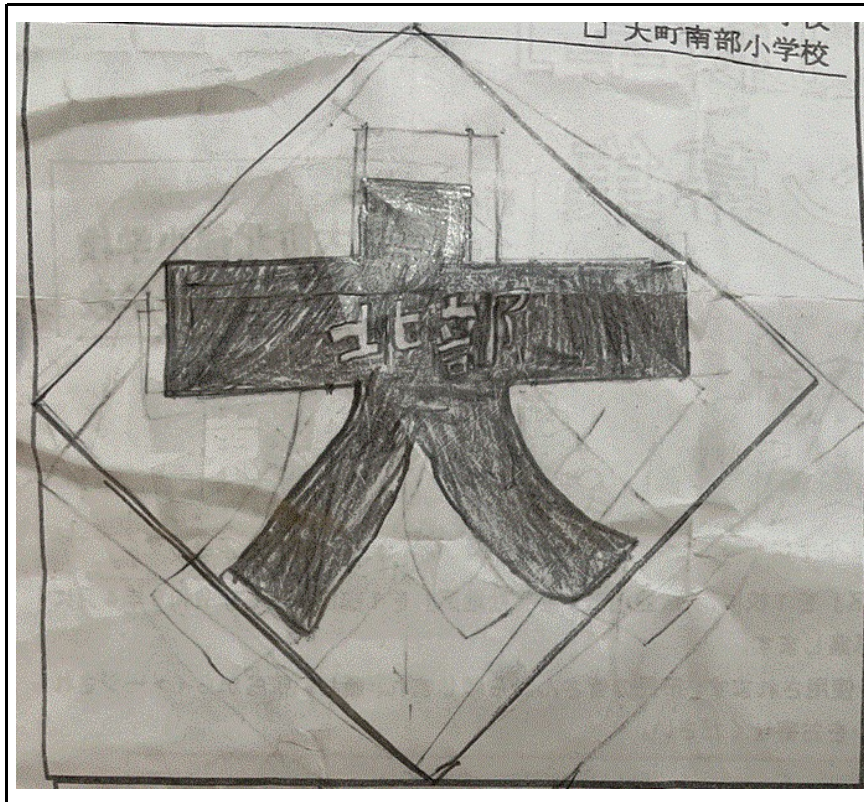


【デザイン理由】

・北アルプスをイメージした。・北は北部小なので北を。・北アルプスのイメージしたデザインだと大町だなと思うのでそうしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.3

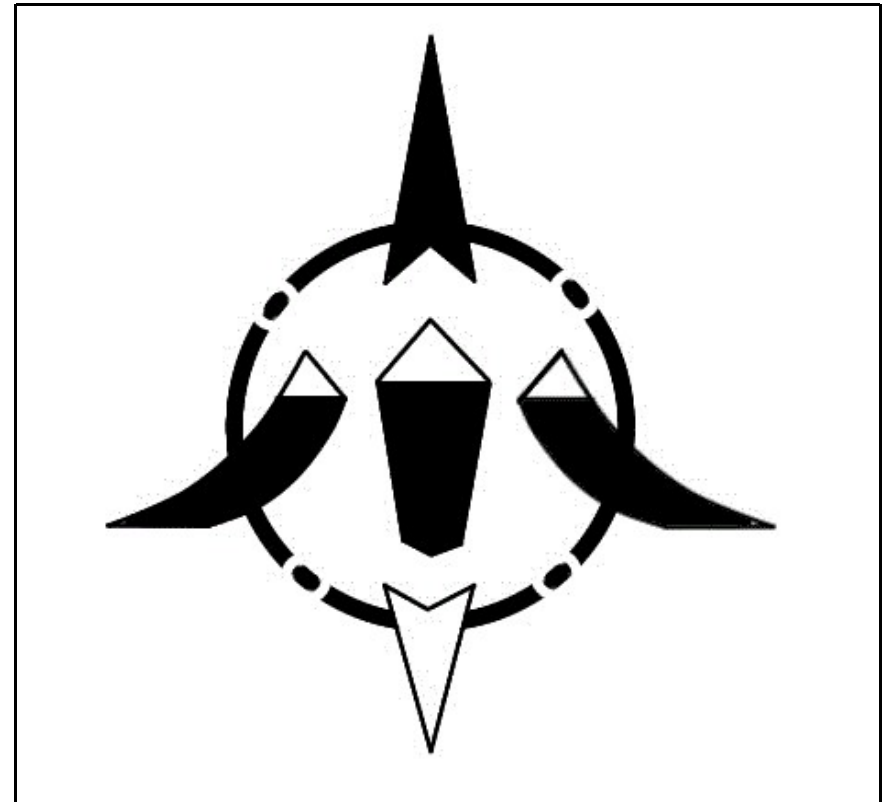


【デザイン理由】

- 一番シンプルでいやだといわれないうちにこのデザインにしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.4

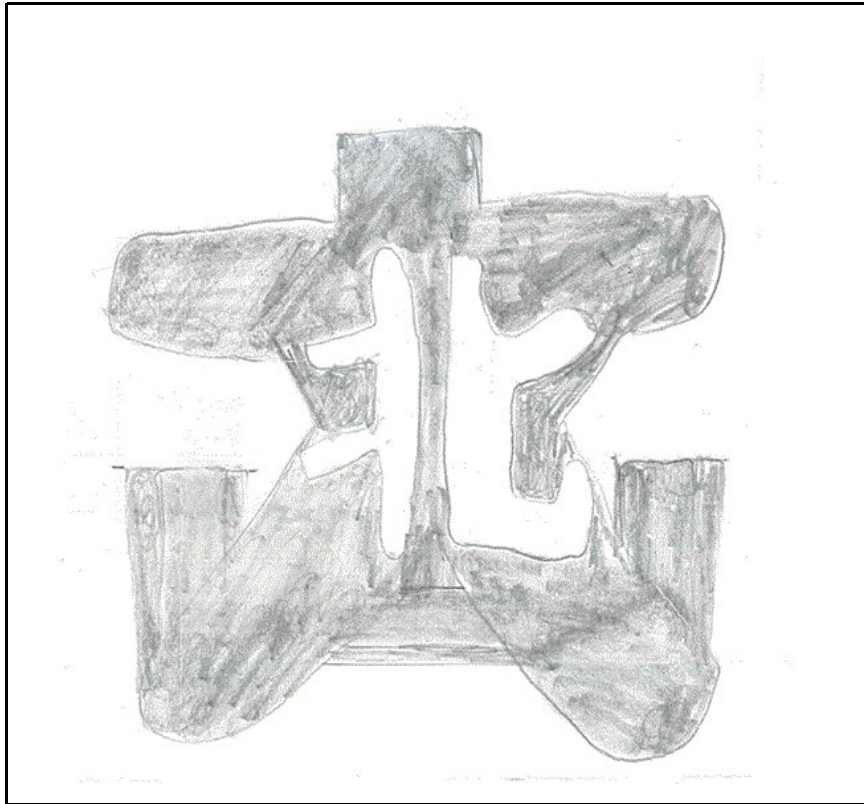


【デザイン理由】

- 北部をイメージした北を向いた方位磁針と山をイメージした「小」の文字、周りを囲んだ円は、手をつないだ人を上から俯瞰した絵で4つの楕円が頭です。
- 私は北小学校の卒業生で校歌の「鹿島に爺に蓮華岳」の一節をイメージしました。また、4人の人は、児童、教職員、親、行政で支えてくださっている方や市民の方を表しており、皆さんの協力で創っていく学び舎をイメージしております。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.5

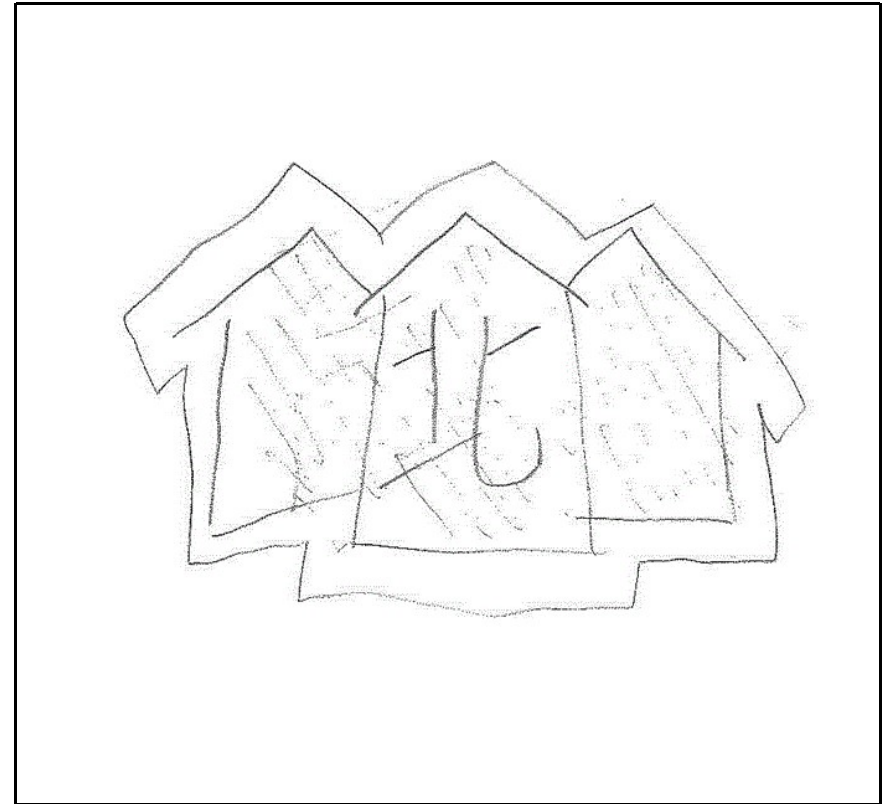


【デザイン理由】

- ・大町といえば山なので大町の大と山をくっつけたデザインにしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.6



【デザイン理由】

- ・学校のイメージでつくりました。勉強をしやすく。わかりやすく。というイメージもあります。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.7

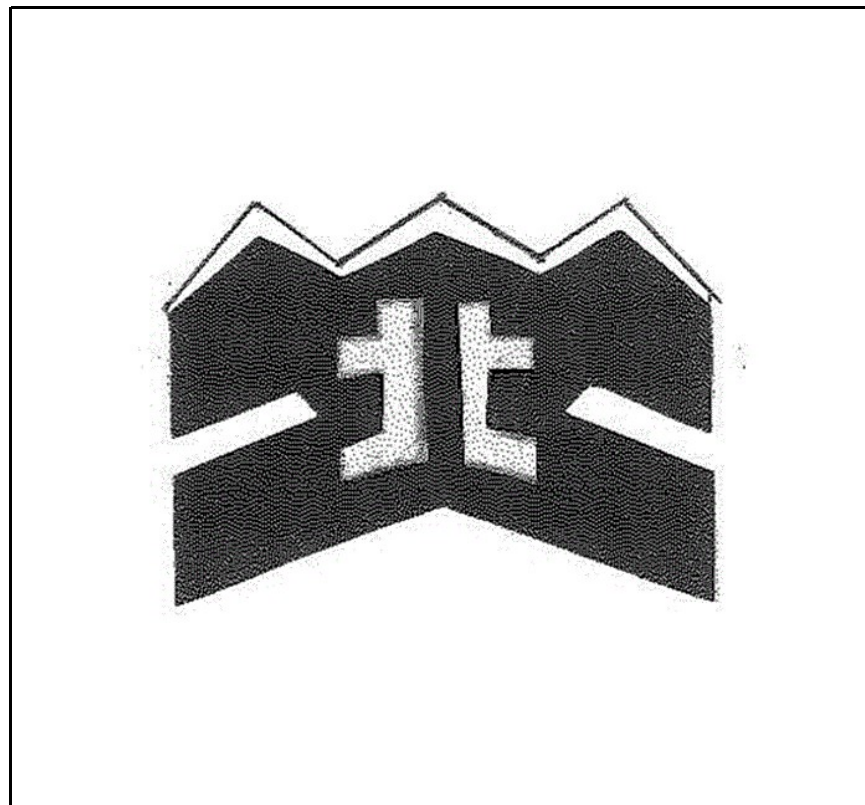


【デザイン理由】

・南小学校と西小をあわせたイメージです。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.8

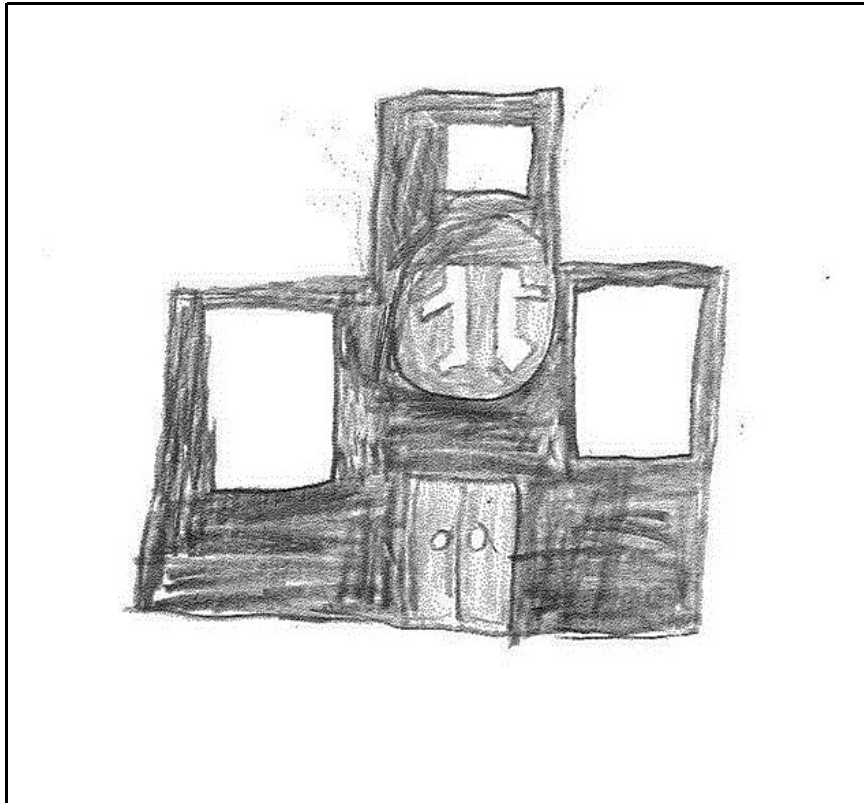


【デザイン理由】

・大町市の「大」、北部小の「北」、爺ヶ岳の山なみ山頂部の残雪、未来に羽ばたくイメージ

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.9

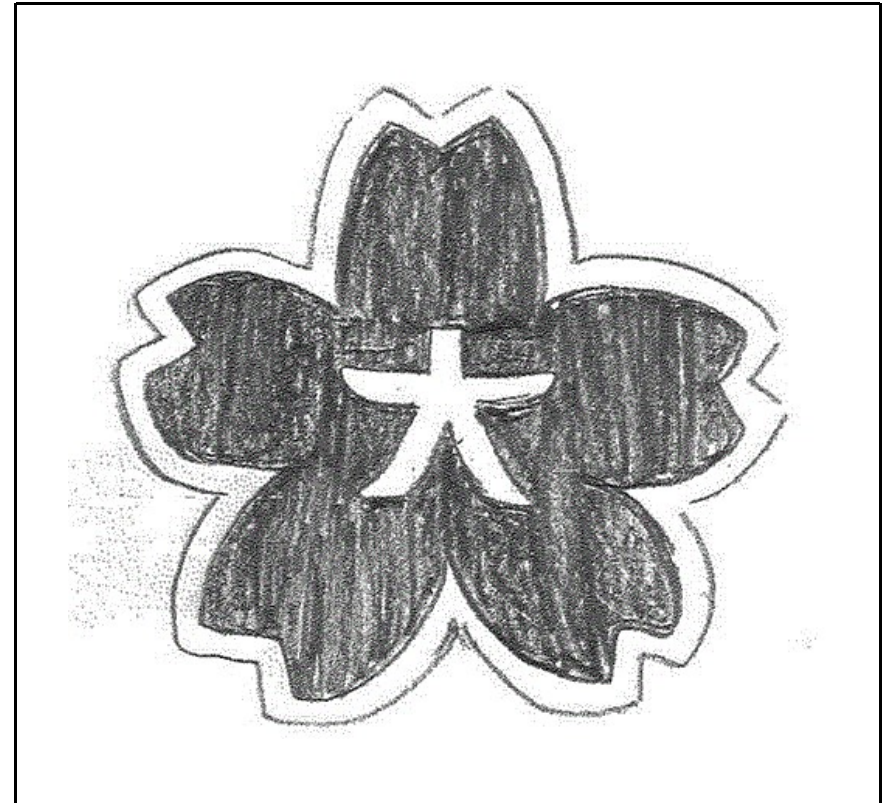


【デザイン理由】

- ・学校のかたちだからです。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.10

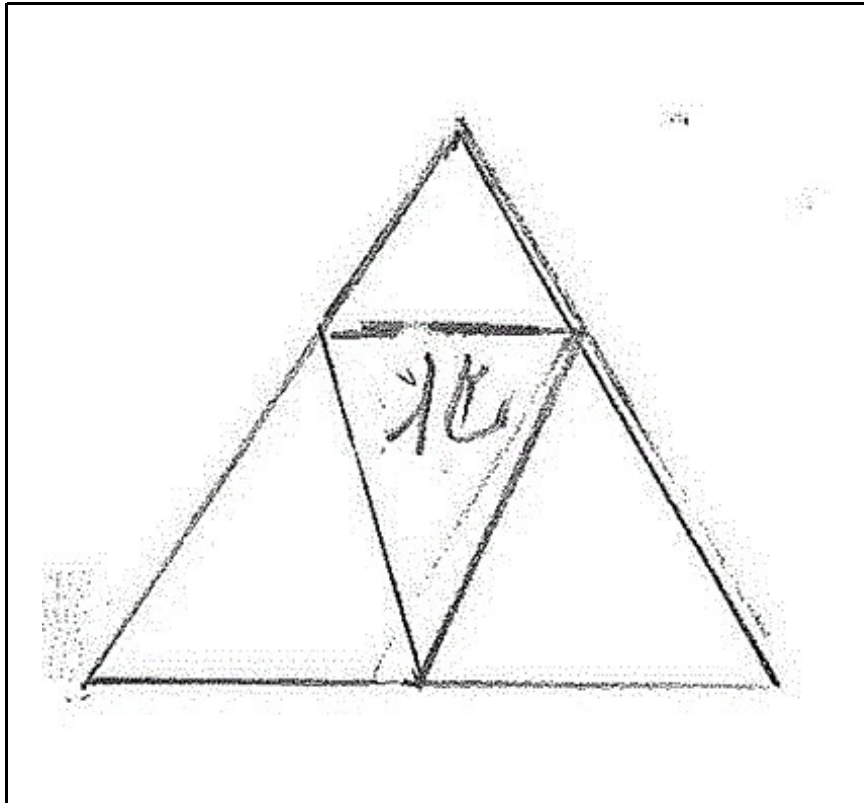


【デザイン理由】

- ・大町といえばさくらだったのでシンプルにおきました。あと小学校といえばさくらだったのでこのデザインを考えました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.11

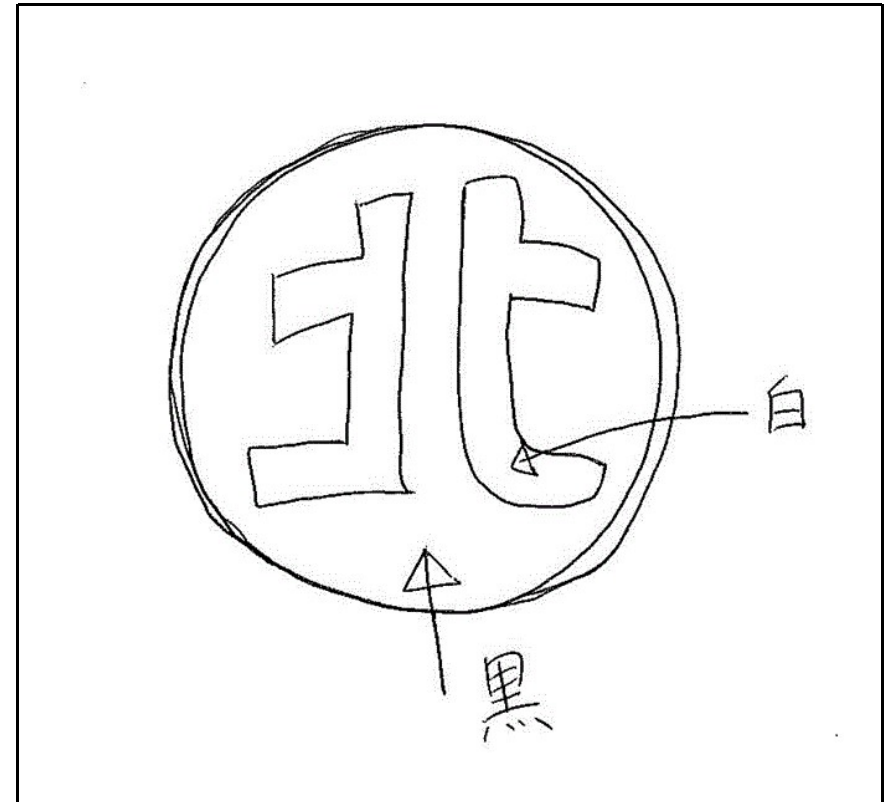


【デザイン理由】

- ・山をイメージしたデザインです。
- ・武将の北条氏の家紋で理由は北条氏に北が入っているから。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.12

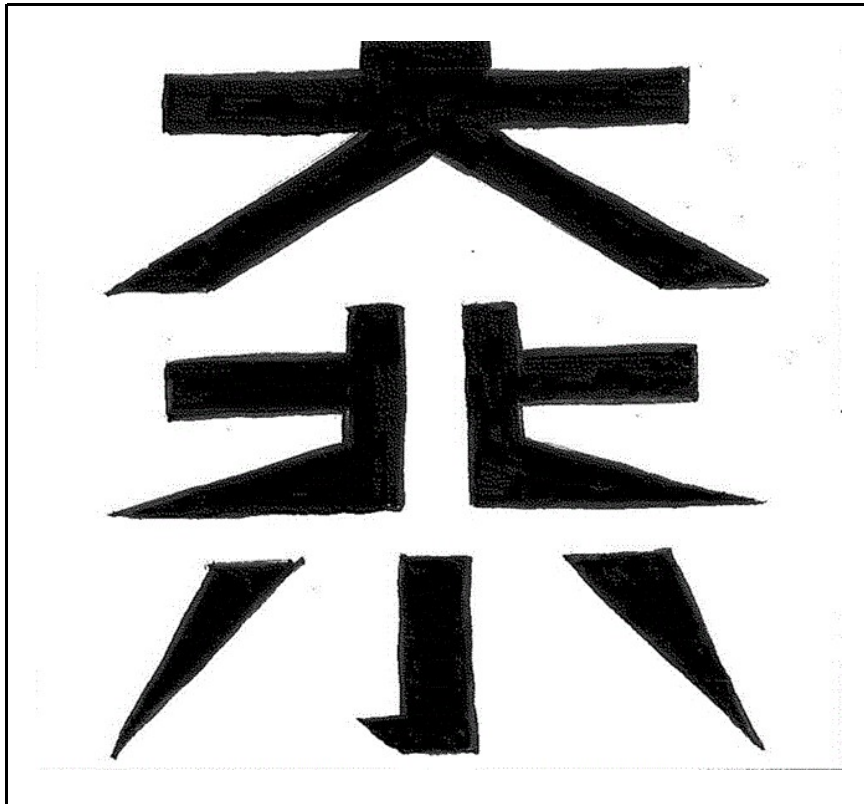


【デザイン理由】

- ・○外の丸は大町のまちをイメージしてます。大きな輪もいみしています。
- ・北は北部小なので北と入れています。
- ・○はあまりないかと思うのでそうしました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.13



【デザイン理由】

- ・大町市は、日本の屋根とも言われ、標高が高く、北アルプスの3000メートル級の山並がそびえる、環境の良い市です。その中で、小中学校の義務教育を学び、学力を向上させ、将来の基礎を作っていただきたい。
- ・デザインは大町市の「大」、北部小学校の「北」と小学校の「小」を組み入れ図案化いたしました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.14

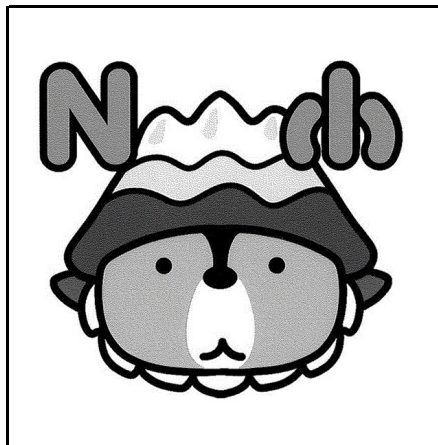


【デザイン理由】

- ・大町病院で産まれました、親が大町北小学校卒。幼少期は大町常磐の祖父母のところに遊びに来ていました、周囲の美しい山々が好きで憧れていました。今、その美しい山々が意図せず視界に入る生活ができています、幸運です。

【住所】 長野県北安曇郡松川村

「校章デザイン」シート No.15



【デザイン理由】

・これは校章デザインの応募ではなく、一つの提案という扱いでお願いいたします。我が家の子供たちは北小で通算12年間お世話になりました。母校が無くなってしまうのは大変心苦しいことですが、原因となっている過疎化、少子化を食い止めるためにも、アイデアを出すことで貢献したいと思いました。

私自身のことを振り返ってみて、母校の校章がどんな形だったのか、全く覚えていないということに気が付きました。せつかなら子供たちに愛され、忘れられないものになってほしいと思います。

そこで、大町市民全員に親しみのある【おおまびょん】を起用してみたらどうかと考えました。全国的に見ても、ご当地キャラを校章にしている学校はありませんでした。

こんなにかわいいキャラクターが学校のシンボルだったら、子供たちは喜んで登校するのではないのでしょうか？

話題になれば大町市のアピールになります。自然豊かな大町で子育てをしたいという人が移住してくるかもしれません。地域全体が活気付けば、若者も故郷に帰って所帯を持ちたいとおもうかもしれません。若い家族が増えてくれたら、大町の未来に希望が持てます。

斬新すぎて採用されない可能性の方が高いことは承知ですが、一市民の想いとして提案させていただきます。

南北の文字を入れると視認性が低くなるのでアルファベットにしてみました。この案を提案するつもりはありません。

おおまびょんのデザイナーさんにお任せするのが一番だと思います。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.16

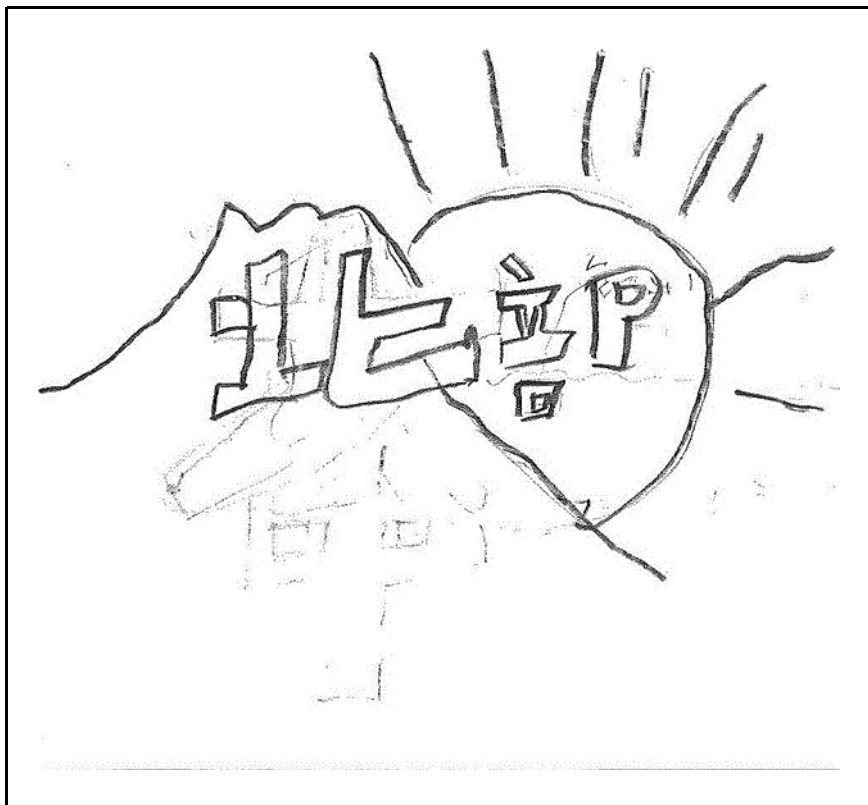


【デザイン理由】

・「大町北部小学校」の「大」を星形にアレンジして描きました。重ね合わせた広がりから児童たちの期待と希望、豊かな水による波紋、そして中央部に配した校名で全国へアピールできるように表してあります。

【住所】 京都府京都市西京区

「校章デザイン」シート No.17

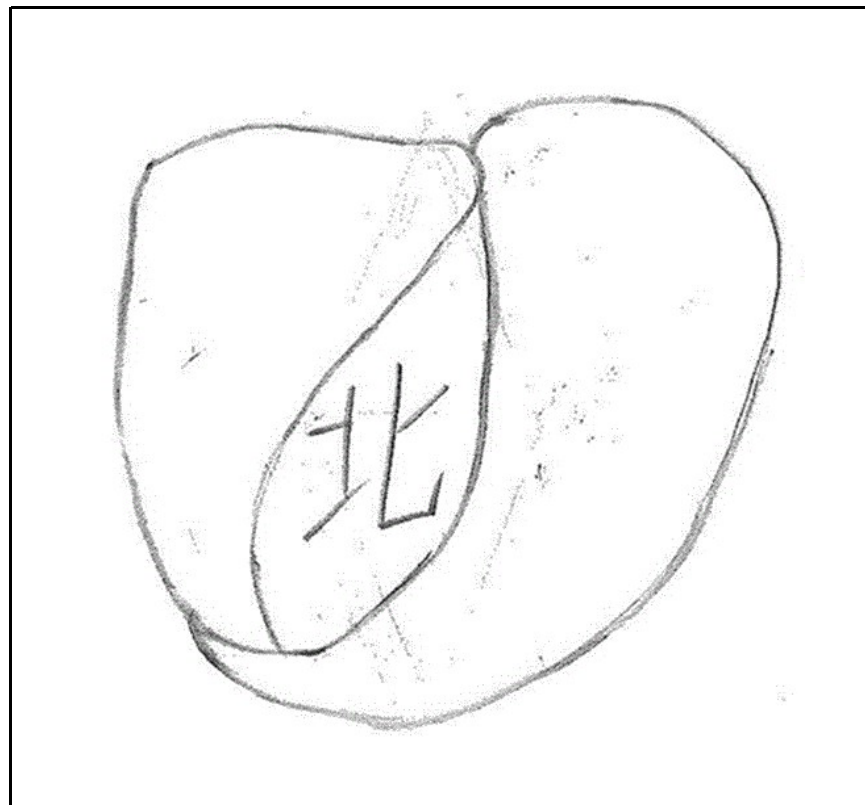


【デザイン理由】

- ・北部小から見える山と夕日がしずむところがきれいだから。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.18

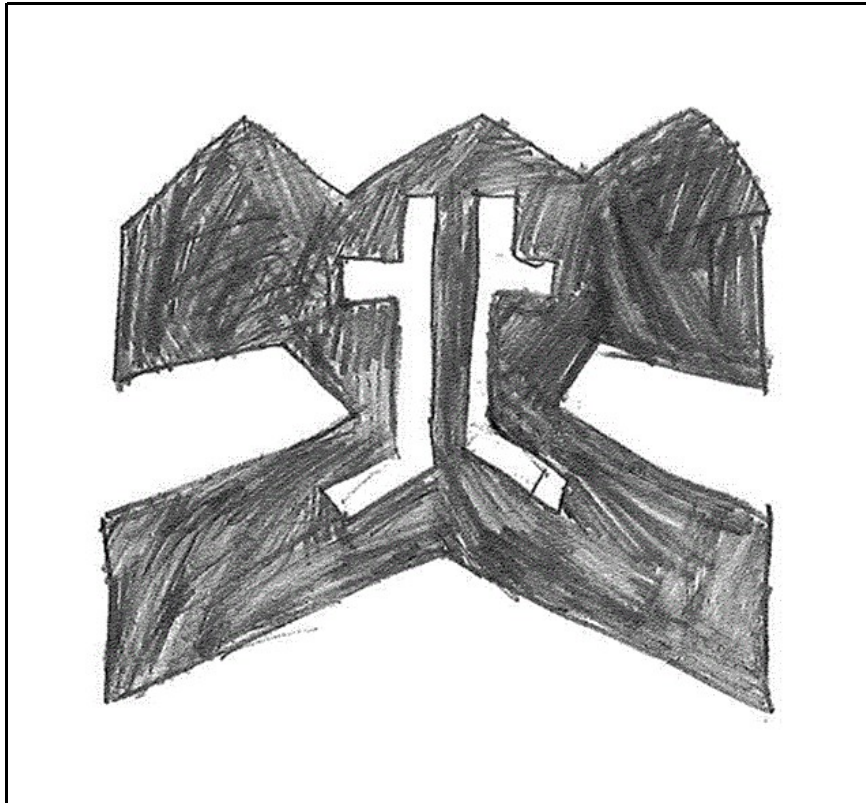


【デザイン理由】

- ・絆を意味したかったから。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.19

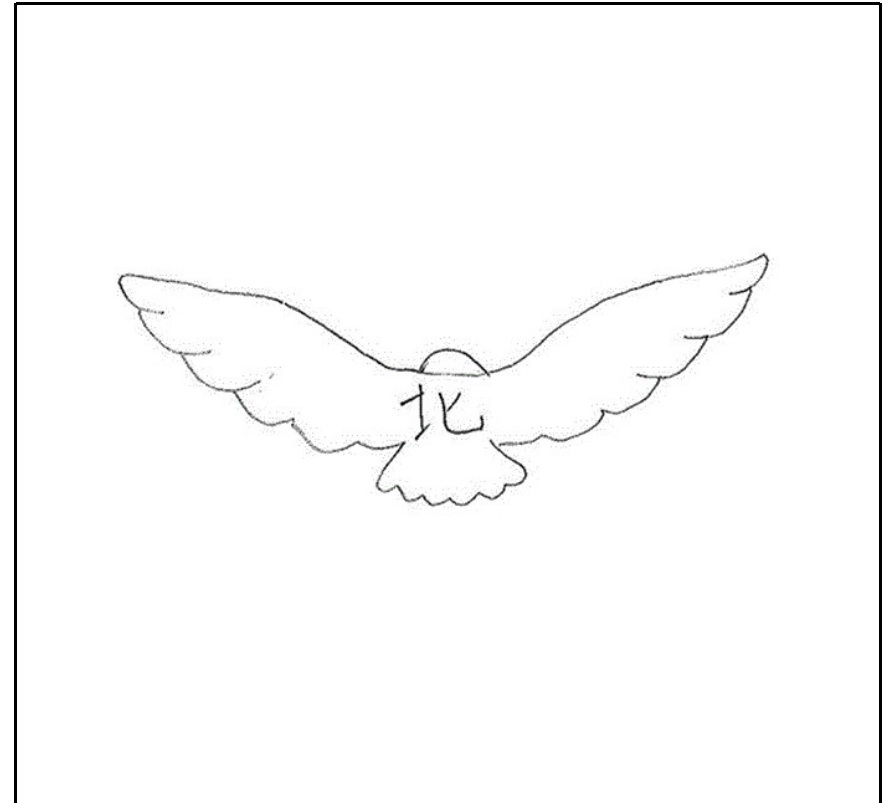


【デザイン理由】

- ・北部なので西小と北小をまぜました。どちらものマークがのこっているのが特徴です。
- ・中心を北にすることにより北部小学校という名前がよくわかるはずです。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.20



【デザイン理由】

- ・この先、未来になにがあってもあきらめずはばたいていきたいから。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.21

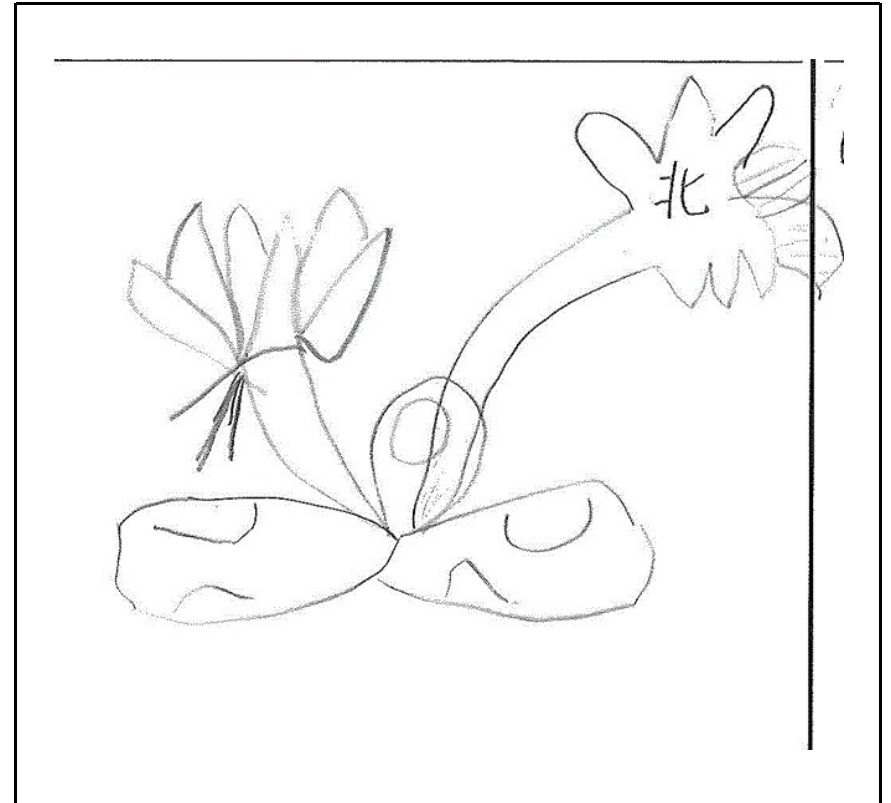


【デザイン理由】

- ・雄大な北アルプスの山々を未来に羽ばたくように大町市の「大」の字をデフォルメ表現
- ・中心の大町「北」小学校を爽快に表現
- ・大町北小学校生徒皆さんの躍進成長、明るい未来を願い創作。
- ・「清く・明るく・聡明」をコンセプトにシンボリック且つダイナミックに表現した。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.22

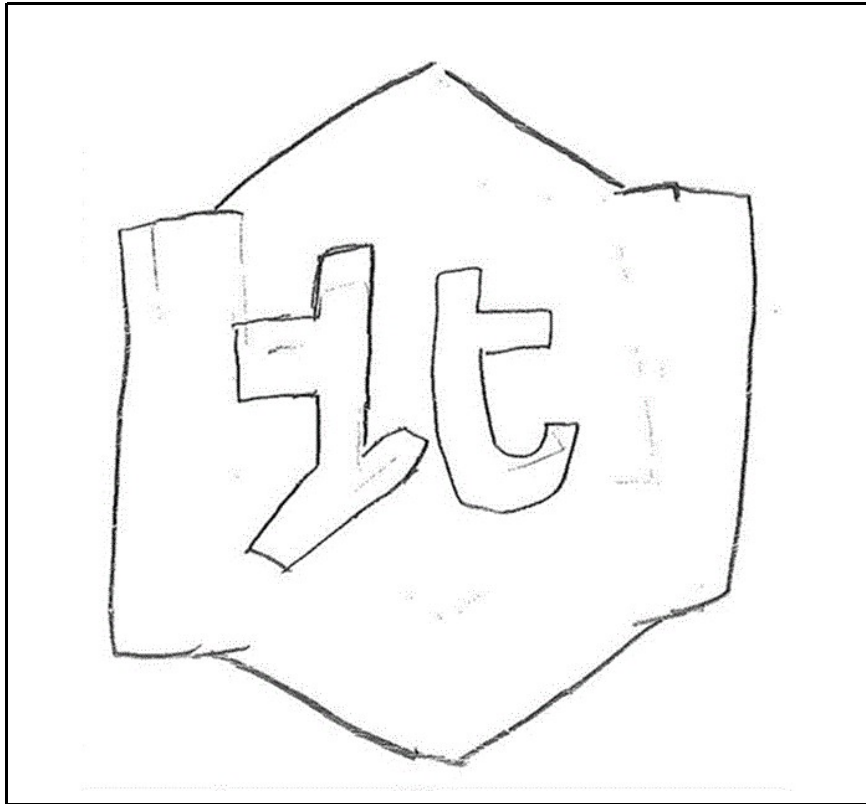


【デザイン理由】

- ・大町市の華。シンボルなので絵にうつけました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.23

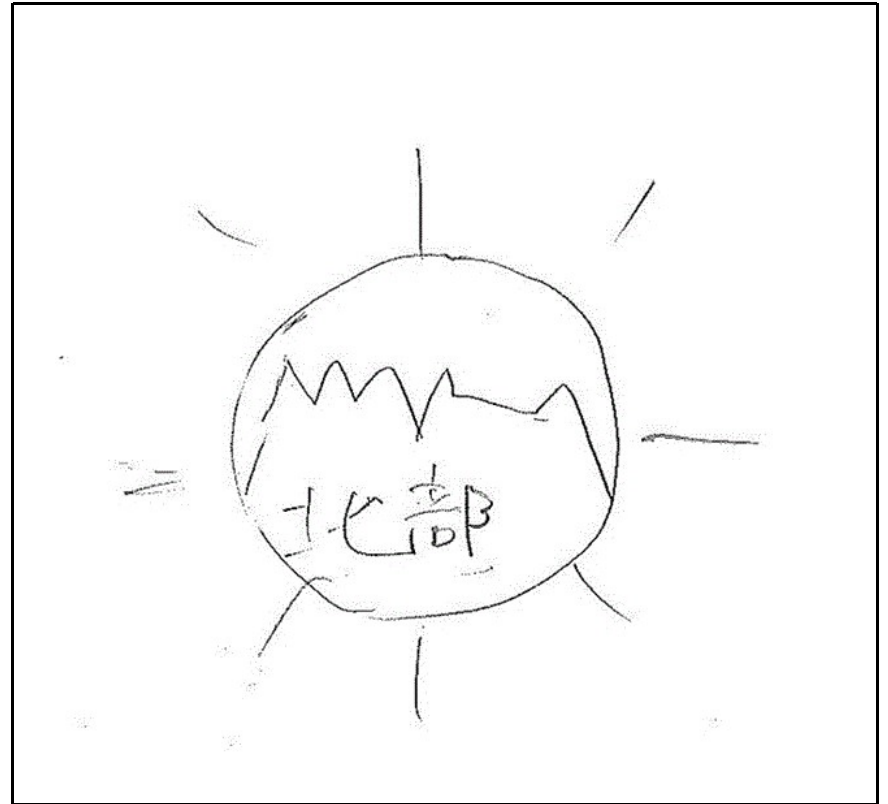


【デザイン理由】

・北小のデザインを少し変えて北小と西小をミックスしました。真ん中は、学校の名前が「北部小学校」と書いてあるので真ん中は「北」にしました。頑張って考えて書きました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.24

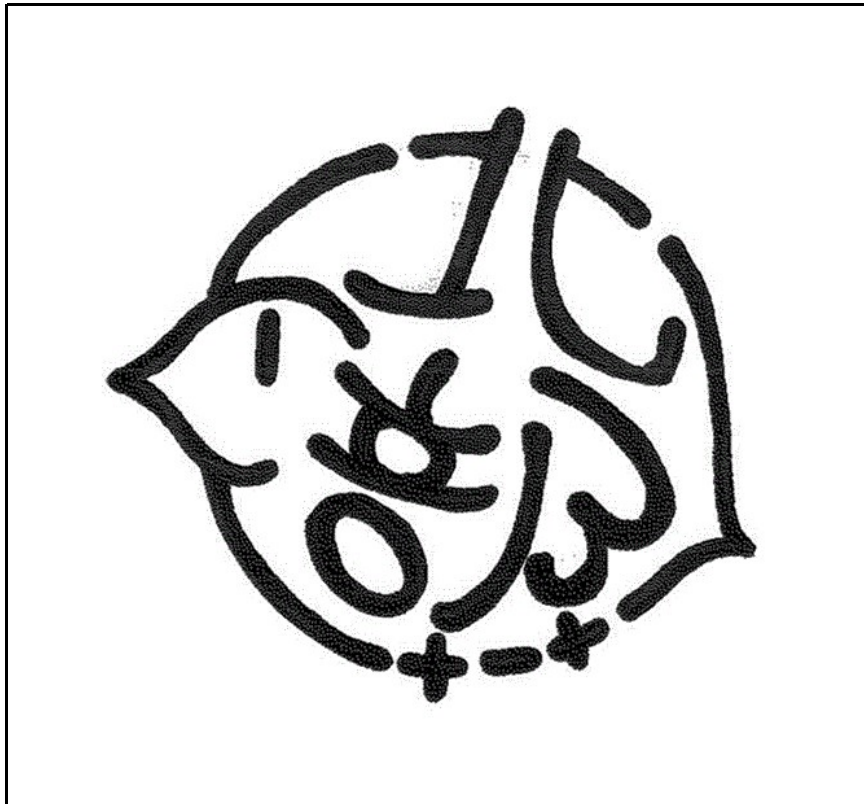


【デザイン理由】

- ・北アルプスが見える。
- ・太陽（希望）に向かって進むように。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.25

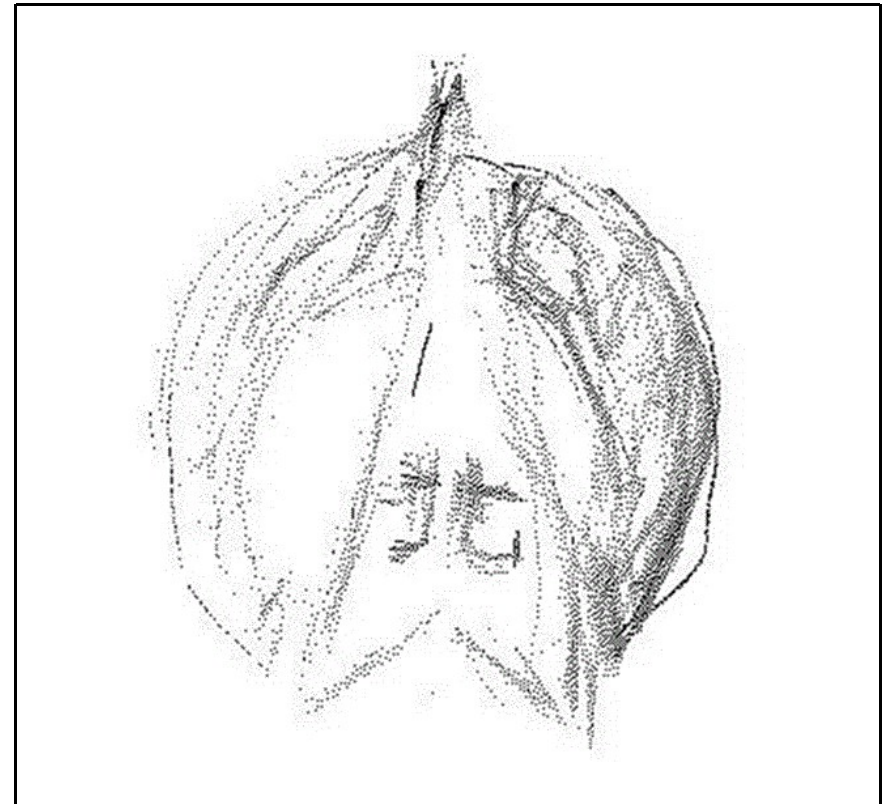


【デザイン理由】

- ・東小出身で東小の校章がとんがっていてあたまにささった。丸みのある校章が良いと思った。
- ・らいちょうがモデル。足は++一步下がって二歩進む。
- ・「北部」のふにゃふにゃは、らいちょうのもふもふをイメージ。南部と使い丸い校章もどーですか？

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.26



【デザイン理由】

- ・改めて校章デザイン公募する必要ナシ。
- ・昂揚の威・デザイン的にも最高の市章を活用すべきだ。今迄の校章どれも良いと思わない。
- ・校旗には白地に青色に黒字が良い。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.27



【デザイン理由】

- ・大町北小学校の校章デザインと市木のオオヤマザクラ（大町西小のシンボルのサクラ）をデザイン化し合わせました。
- ・山や川（水）などの自然。人に恵まれた子ども達が夢や希望をもって、両行の伝統も大切にしながら大きくはばたくことを願ってデザインした。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.28

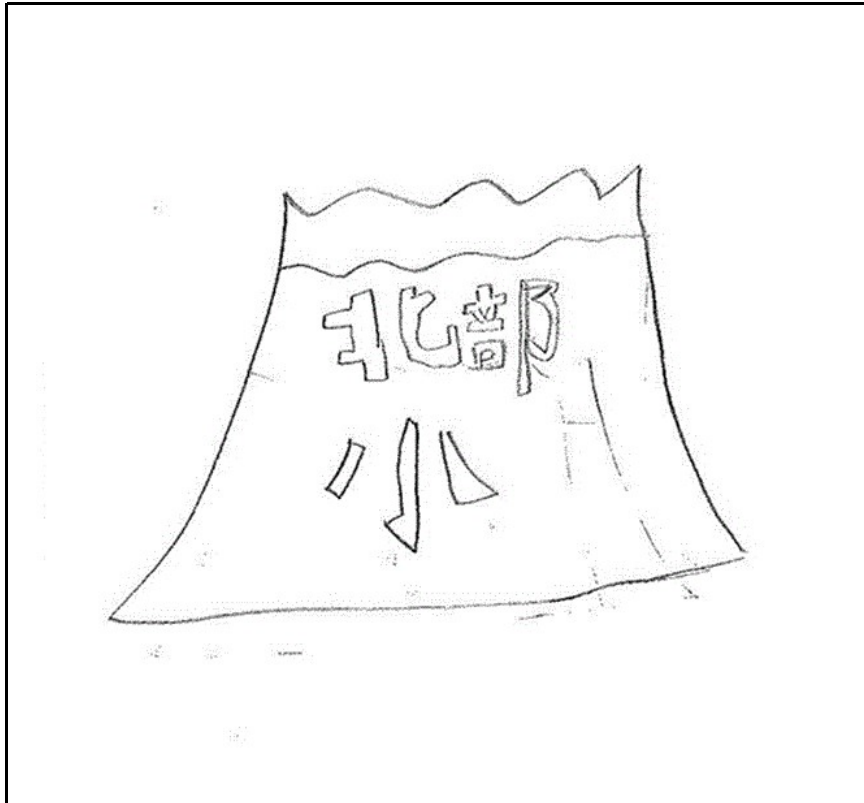


【デザイン理由】

- ・北アルプスのふもとに万尾の殿堂あり。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.29

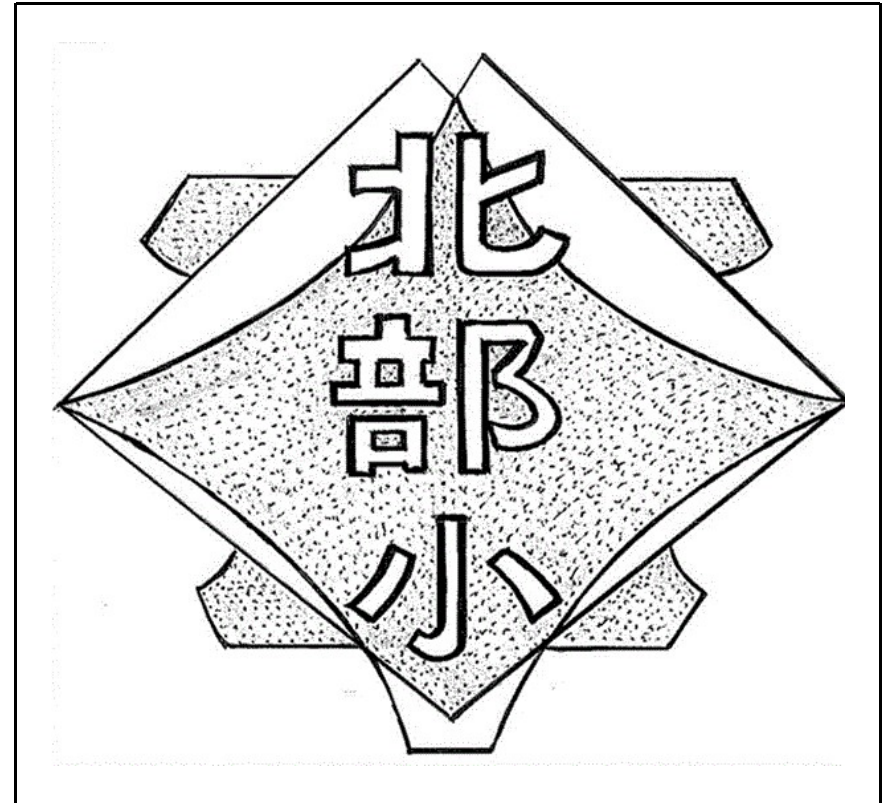


【デザイン理由】

・大町は山にかこまれていて、雪形もあるので山の中に雪形をイメージして字を書いてみました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.30

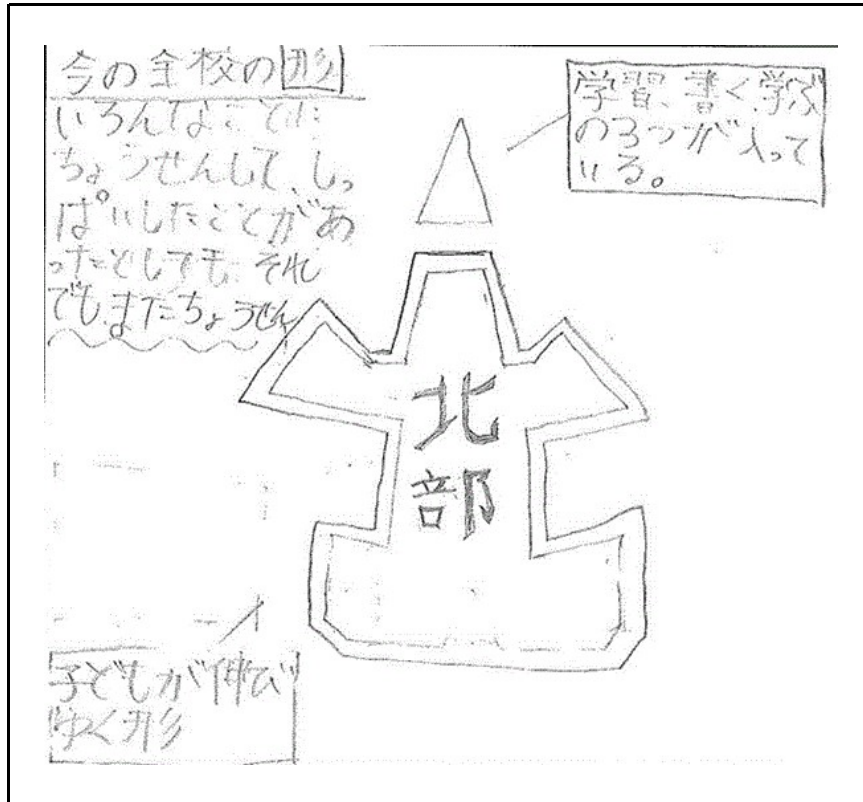


【デザイン理由】

・北部小の子ども達はやがて大町中へ進学するので大町中の校章をベースに、現大町北小・大町西小の形「大」を形どりバックに入れてみました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.31

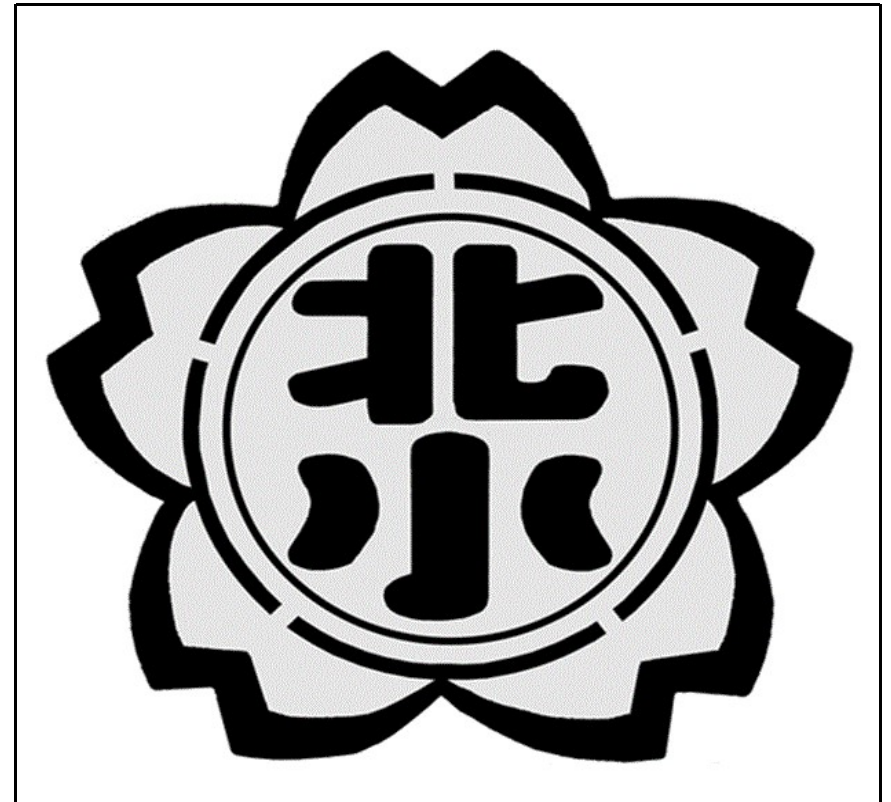


【デザイン理由】

- ・北部小学校の生徒がいろんなことに挑戦して、そこから一歩あゆみだせる「校章」です。
- ・他では、デザインのかたちでは、人（子ども）が両手で上を見て伸びゆく子どもです。次の上の△は、書く、学ぶ、学習の3つが△のところに入ってます。みんな（生徒）の学校のデザイン、決まるのをまっています。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.32

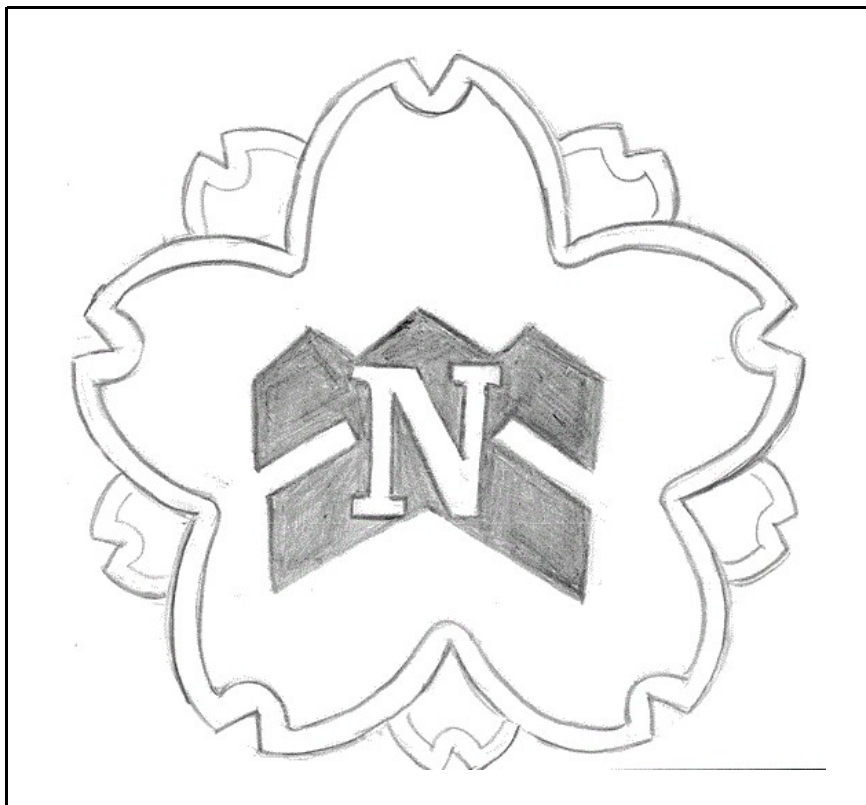


【デザイン理由】

- ・大切な市の木オオヤマザクラをベースに大町「北小」学校を爽やかシンプルに表現
- ・大町北小学校生徒皆さんの躍進成長、明るい未来を願い創作。
- ・「清く・明るく・元気」をコンセプトに「桜の花咲く元、未来を担う子らの喜び夢開く校章」を目指した。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.33



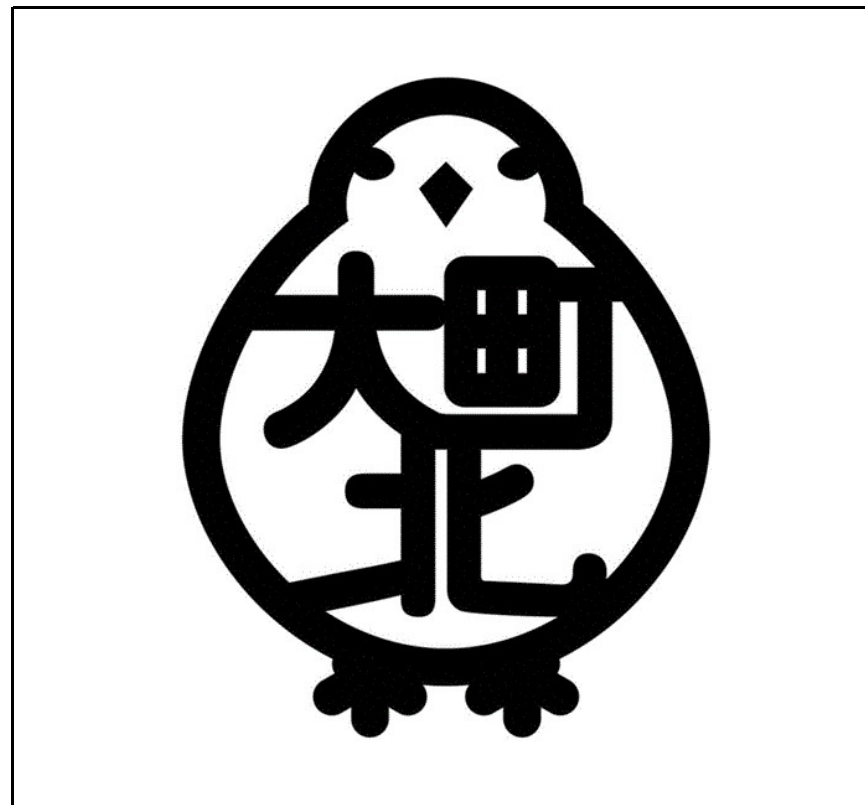
【デザイン理由】

・11万人を超える卒業生を見送ってきた西小学校の歴史ある桜並木。西小学校のシンボルであるとともに、新校舎がある第一中学校も桜が綺麗に咲き、毎年春になるとたくさんの人を楽しませてくれています。

そこで、北部小学校の校章の作成にあたり、桜をまずイメージしました。桜のデザインのなかには西小学校の校章に北を意味する North の頭文字である”N”をデザインしました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.34



【デザイン理由】

・大町の鳥であり、特別天然記念物でもある雷鳥をイメージ。生き物をシンボルにする事で大町の子供達の成長を皆で大事に見守っていききたいとの思いを込めました。

・小学校なのでかわいらしく仕上げました。

・北部小・南部小という名前は全国にもたくさんあると思うので、大町だということを強調したく「大町」を入れました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.35

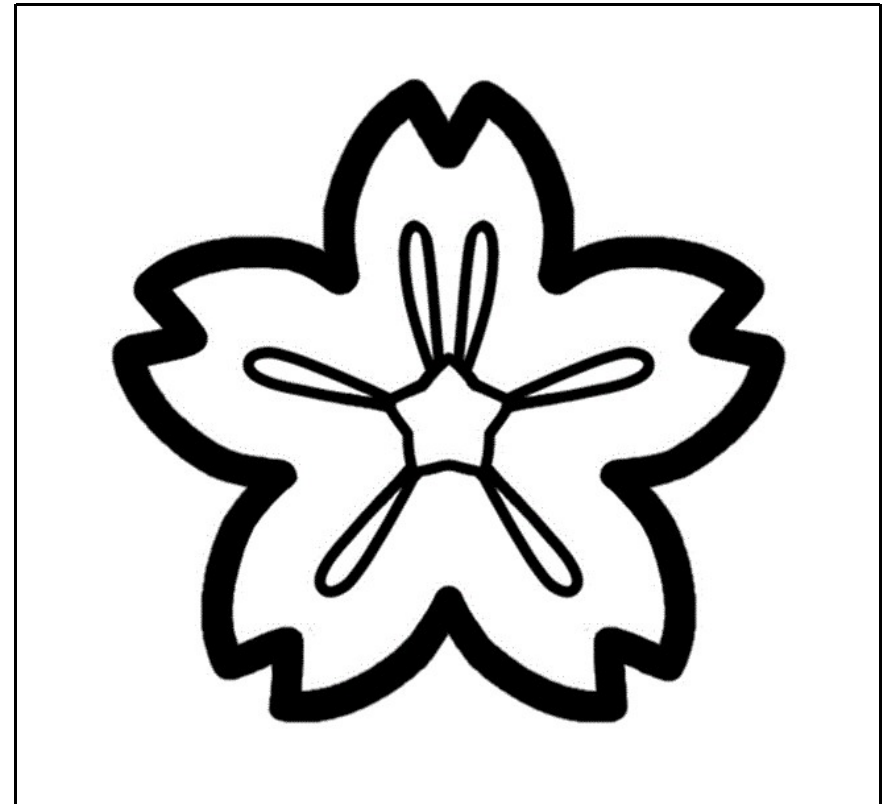


【デザイン理由】

- ・大町の「大」と北部の「北」を掛け合わせて、一つのマークに見える様にしました。
- ・四方八方に広がっている様子や花の様な形にする事で、華やかに、そして様々な所で活躍できる様にとの思いを込めて。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.36



【デザイン理由】

- ・誰からも親しみやすく、永く愛してもらえるように大町市の木であるオオヤマザクラをモチーフにシンプルなデザインにしました。
- 桜の模様は「北」の感じをデザイン化したものです。中央の星には児童たちの学校生活がきらきら輝く希望溢れたものになるようにという願いを込めました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.37

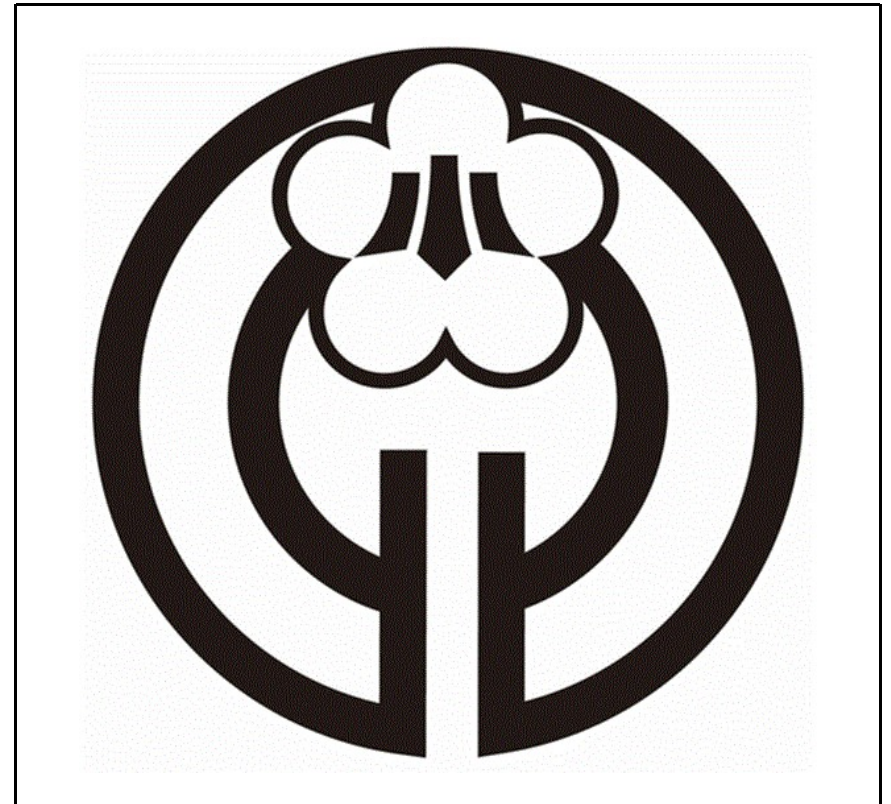


【デザイン理由】

・大町市の「大」をモチーフに市木のオオヤマザクラで表現、上部に小学校の「小」を配し、「北部」はそれぞれの中心に向かう姿で、子供たちの勉学に対する意欲と集中を表現しました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.38



【デザイン理由】

・北部の「北」をモチーフに2つの円は調和と安定を表し、上部に大町市の「大」を市木のオオヤマザクラで表現、中央に小学校の「小」を配し北部の小学校を強調しました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.39

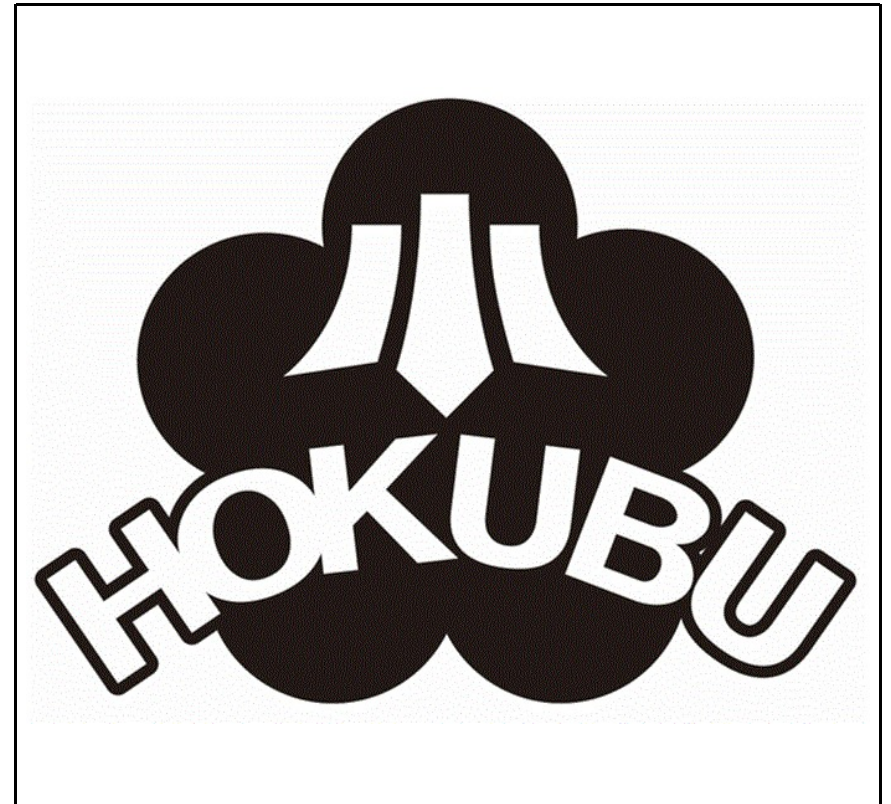


【デザイン理由】

- ・北部には市鳥の雷鳥をモチーフにデザイン
- ・雷鳥は特別天然記念物に指定されておりその特別さを個性として同じように児童に個性を伸ばしてもらいたいと言う思いを込めました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.40

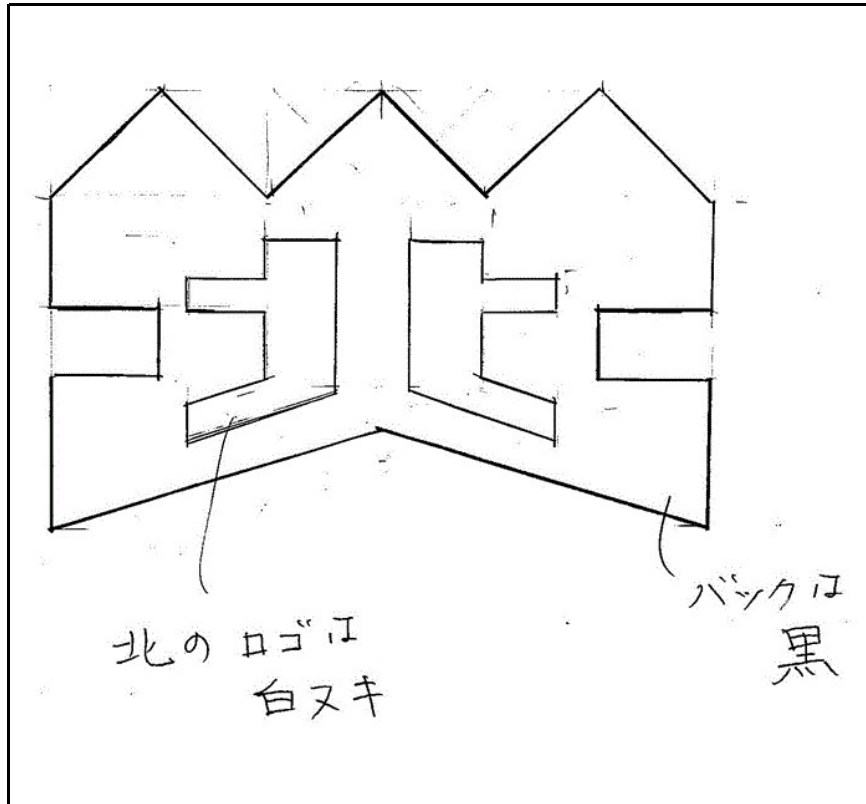


【デザイン理由】

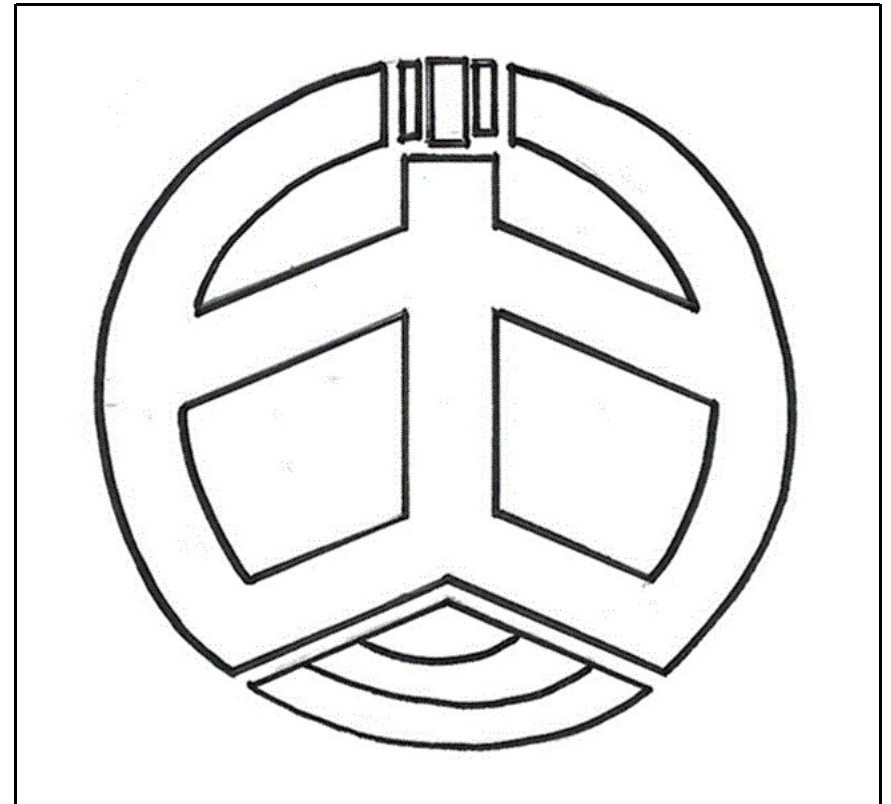
- ・大町市の「大」をモチーフに市木のオオヤマザクラで表現、上部に小学校の「小」を配し、「北部」は独創性を重視し、アルファベット表記としました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.41



「校章デザイン」シート No.42



【デザイン理由】

- ・北アルプスの山脈を思い出させる西小の校章の上の部分を活かし、北部小学校を表す北は北小学校のロゴを基本にしました。
- ・レタリングをしやすいよう比例も1と1,5で作成しました。

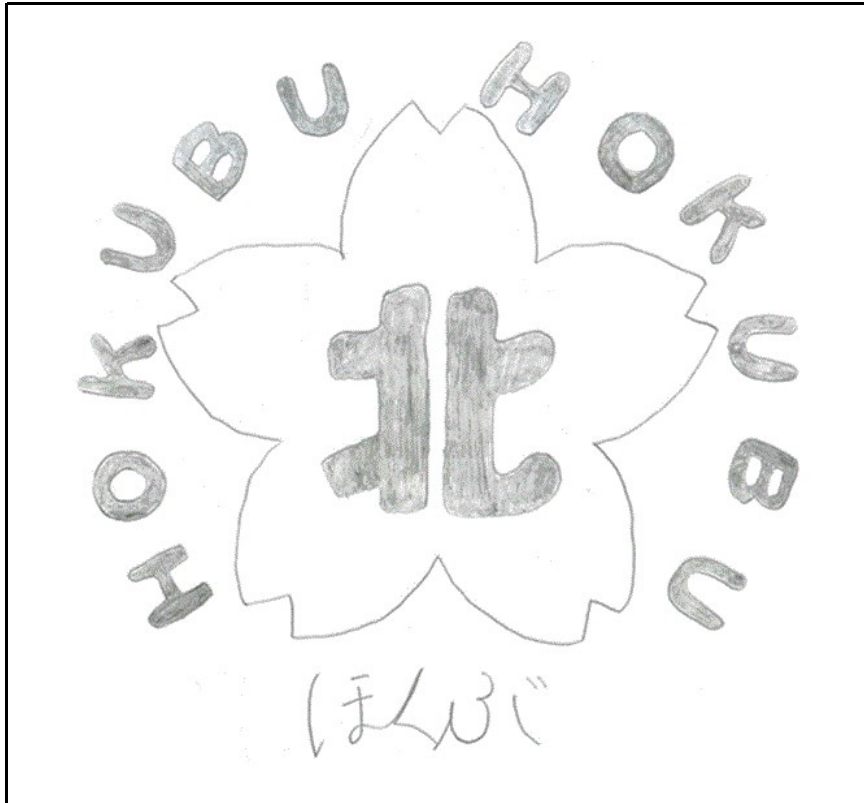
【住所】 長野県大町市

【デザイン理由】

- ・ピースマークをベースに大町北部小学校の大を真ん中部分で表現、北を両サイドで表現、小を上部で表現してみました。下部は仁科三湖を表現しています。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.43

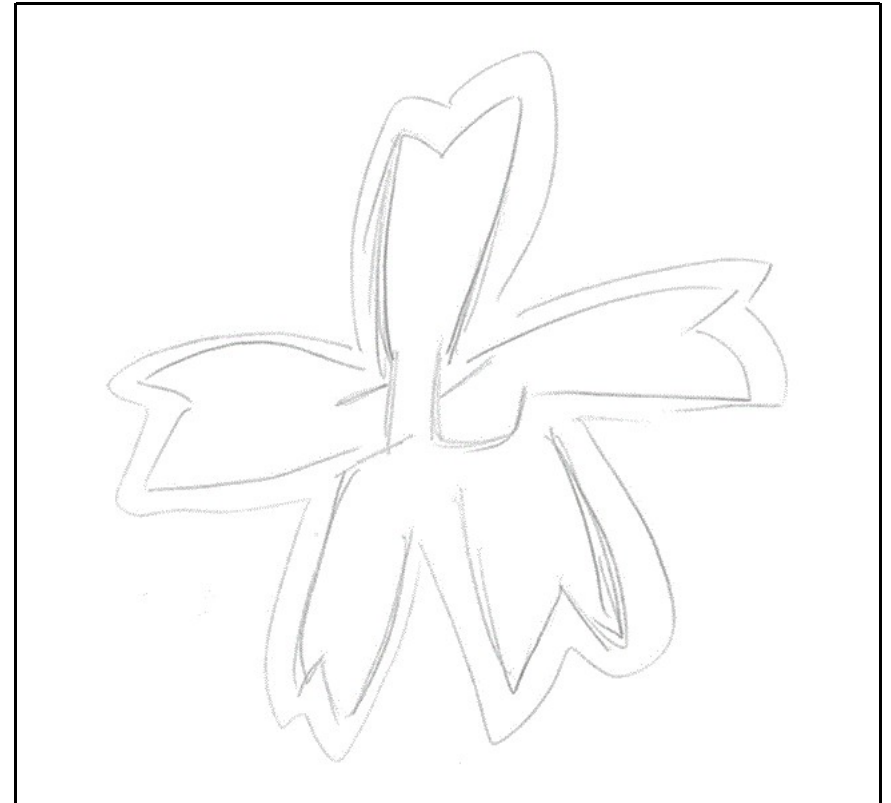


【デザイン理由】

- ・パッと見た時に分かりやすいように、真ん中に北部の「北」を入れました。
- ・小さい子にも伝わりやすいよう、ひらがなでも「ほくぶ」と入れ、ローマ字も加え、いろんな人に伝わりやすくなるよう工夫しました。
- ・文字だけでなく大町市に多くある「桜」の形で「北」をかこみました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.44

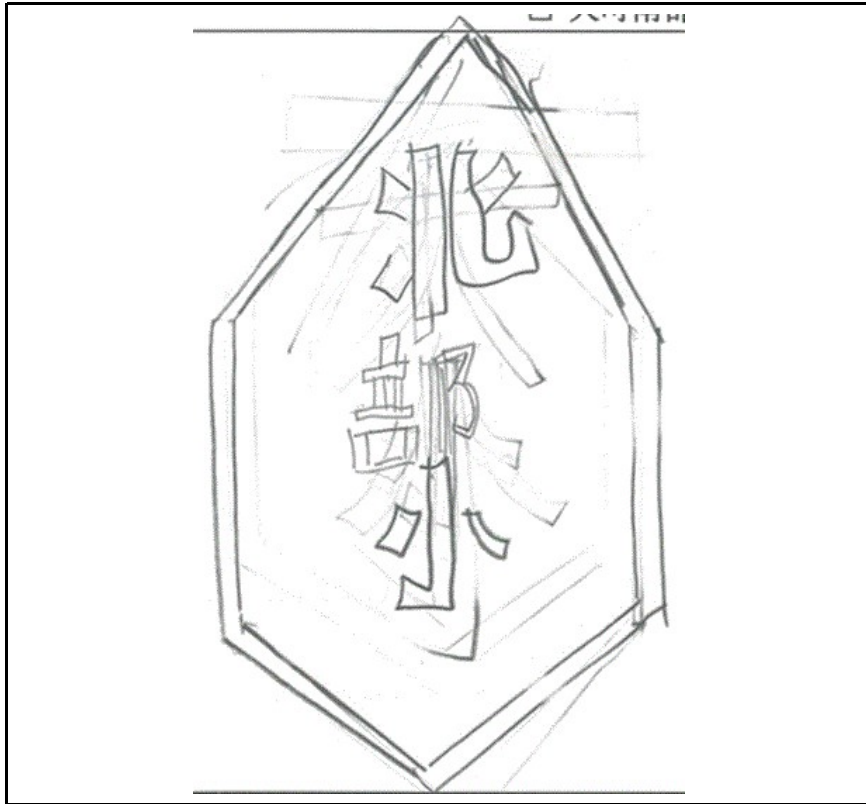


【デザイン理由】

- ・西小も北小も桜があるからです。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.45

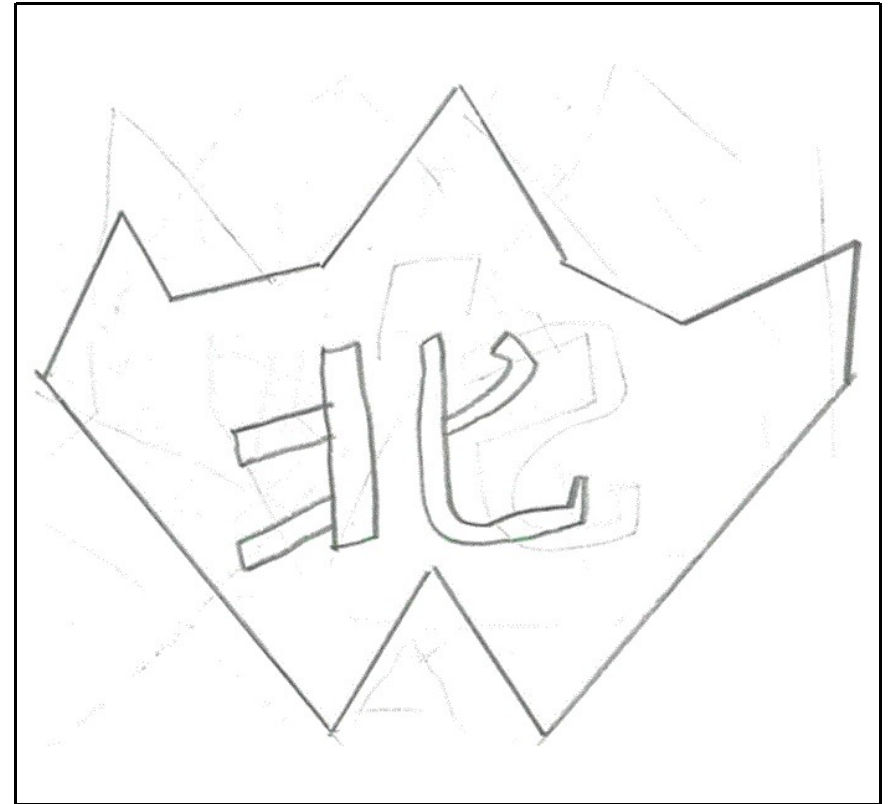


【デザイン理由】

- ・大町中学校をイメージした。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.46

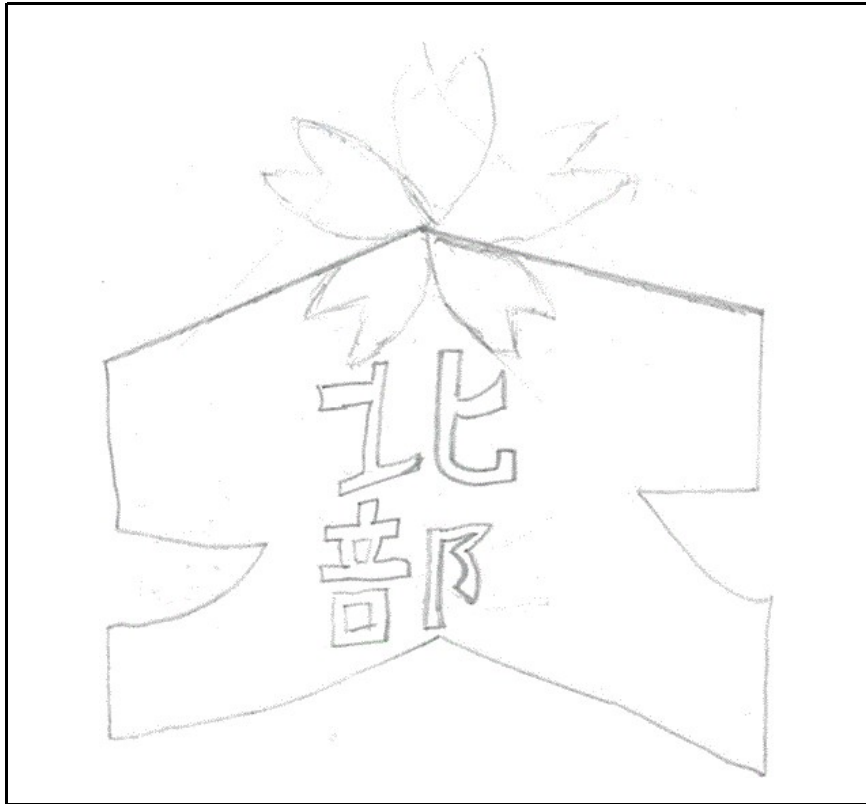


【デザイン理由】

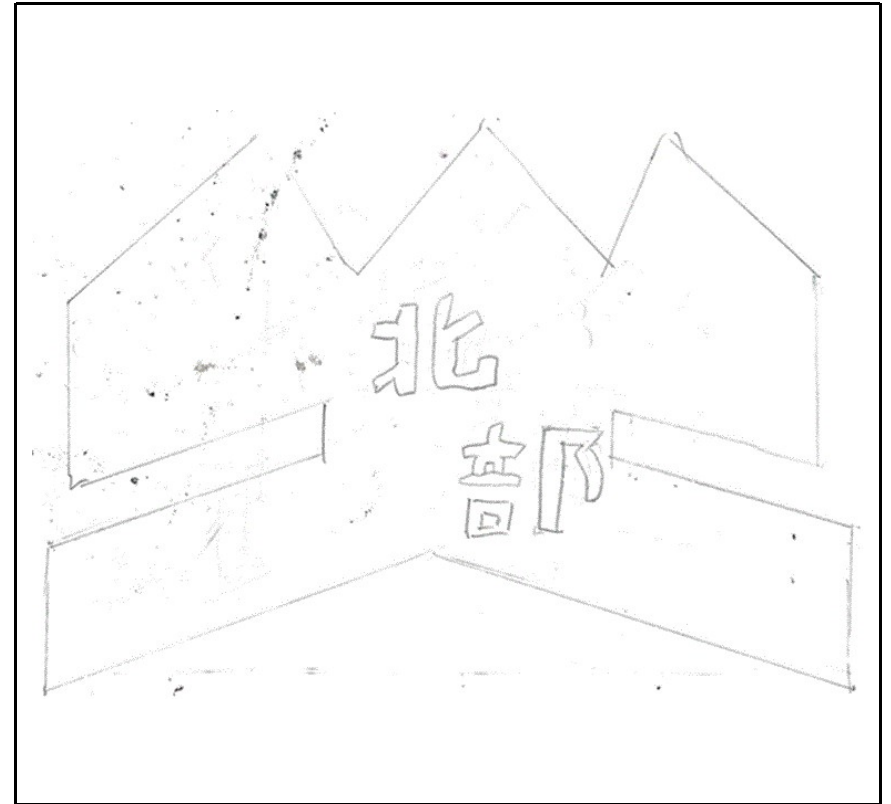
- ・大町は、山がたくさんあって北アルプスに見えるからこのデザインにしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.47



「校章デザイン」シート No.48



【デザイン理由】

・西小の桜と、東小の校章の形と、北小の字を合わせて「北部」の漢字になった。全てを合わせてこうした。

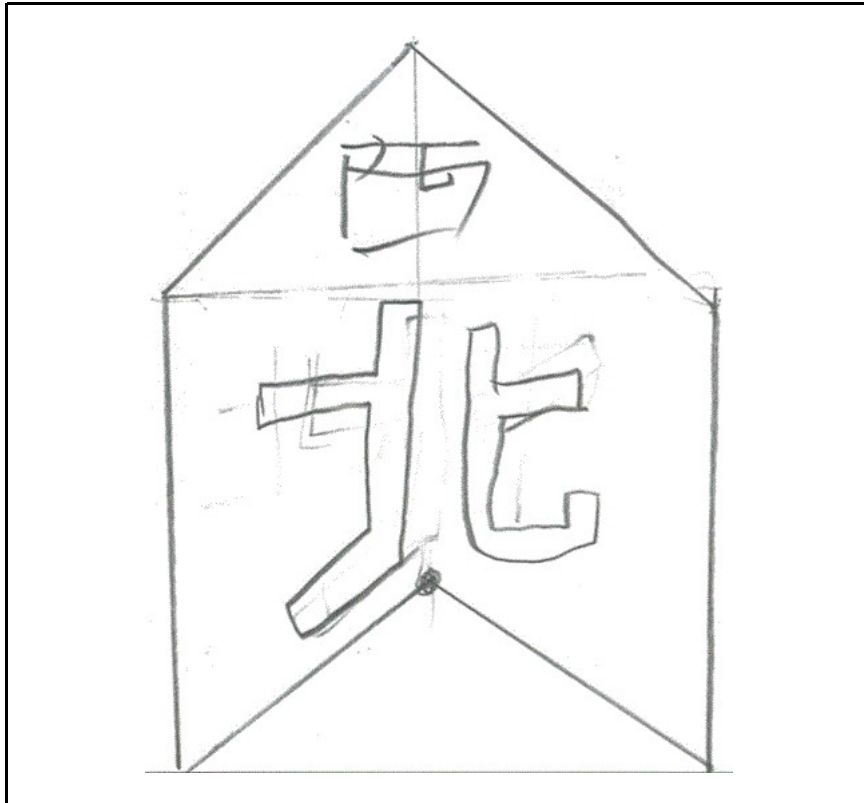
【住所地】 長野県大町市

【デザイン理由】

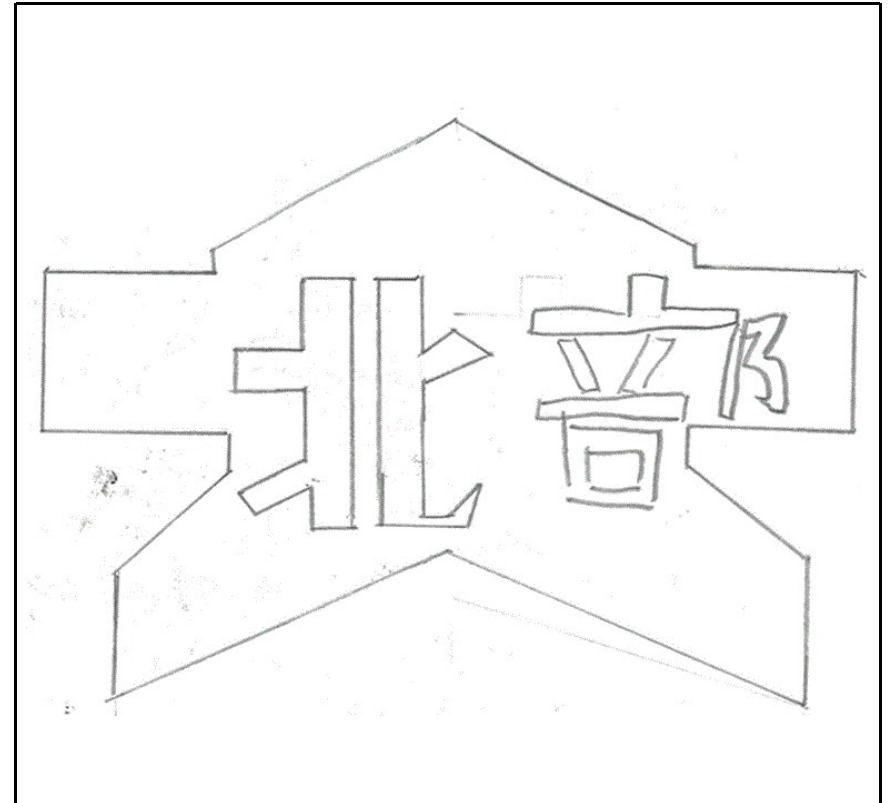
・北小と西小の校章が似ているから。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.49



「校章デザイン」シート No.50



【デザイン理由】

・最初だけつけているのでその後はもうつけないのでこのマークにしました。(車とか)

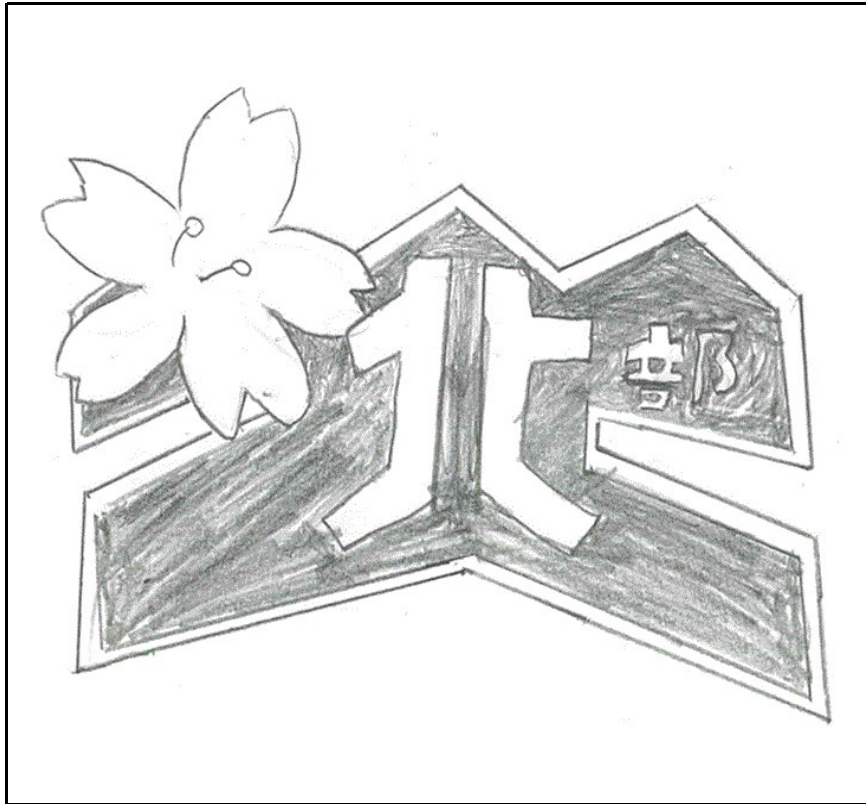
【住所地】 長野県大町市

【デザイン理由】

・北小と西小のマークを合わせました。やまみたいにしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.51

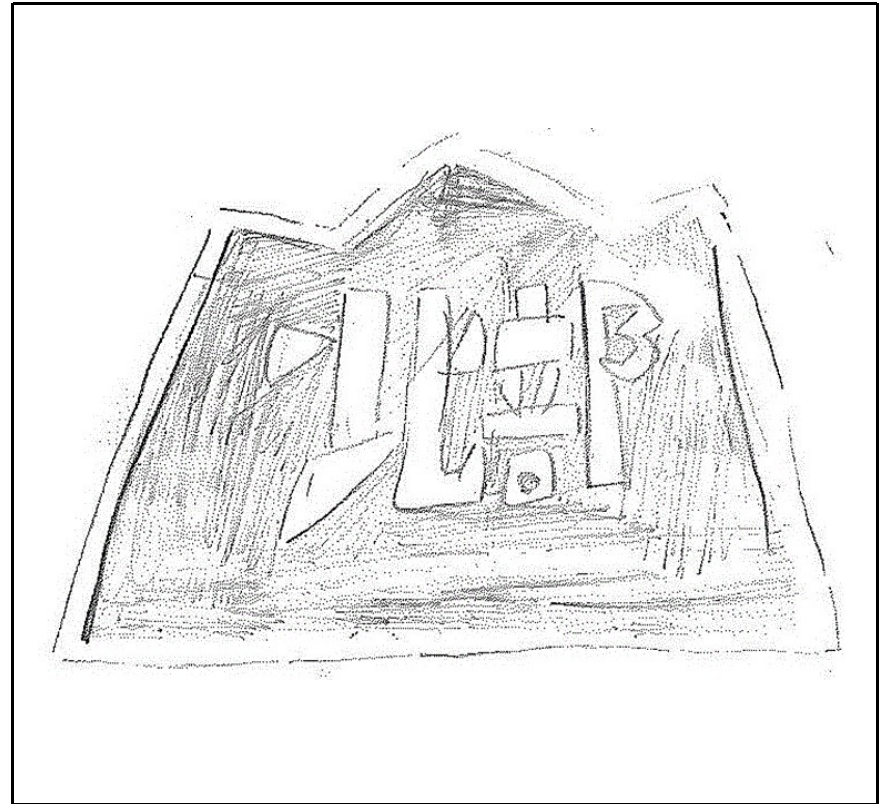


【デザイン理由】

- ・西小と北小のかたちと有名なものとかマークを取り入れました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.52

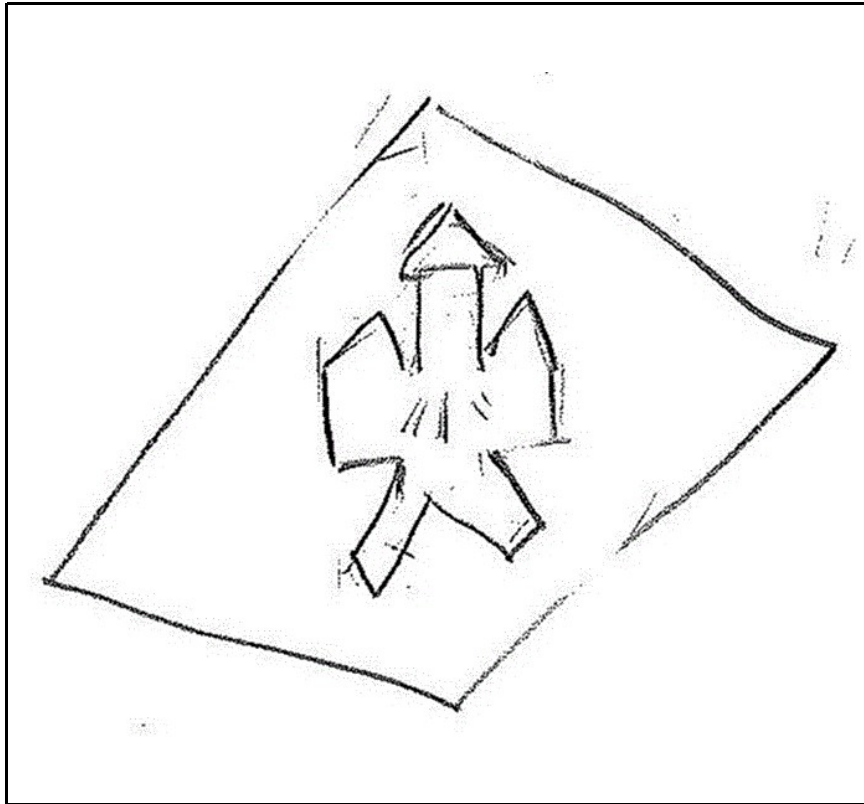


【デザイン理由】

- ・大町の山々をかき、北部小学校の「北部」を山の中に入れて描きました。そして、西小と東小と北小の校章を入れてかきました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.53



【デザイン理由】

- ・西、北、東の校章を合わせてみました。3校の共通の山を入れてみました。
- ・上側の真ん中は東小と北小を左右は西小を入れてみました。下は3校共通でした。
- ・ひし形は大町中学校を入れてみました。いずれは、大町中へいくと思うので。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.54

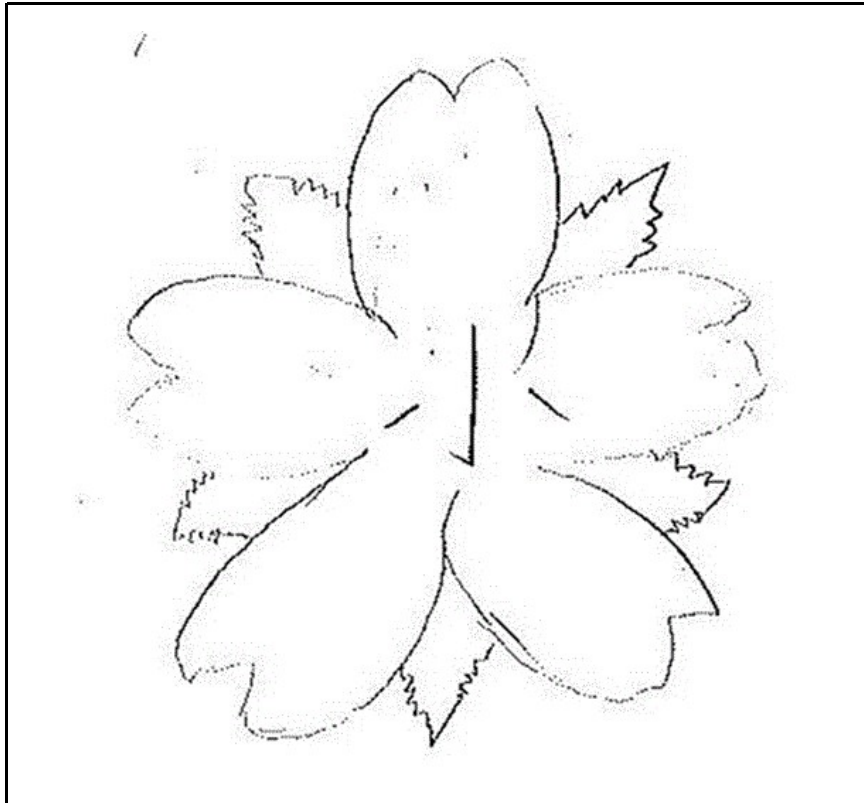


【デザイン理由】

- ・桜の花をイメージしつつ北小や西小の校章を少し残しておきたかったのがこのようになりました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.55

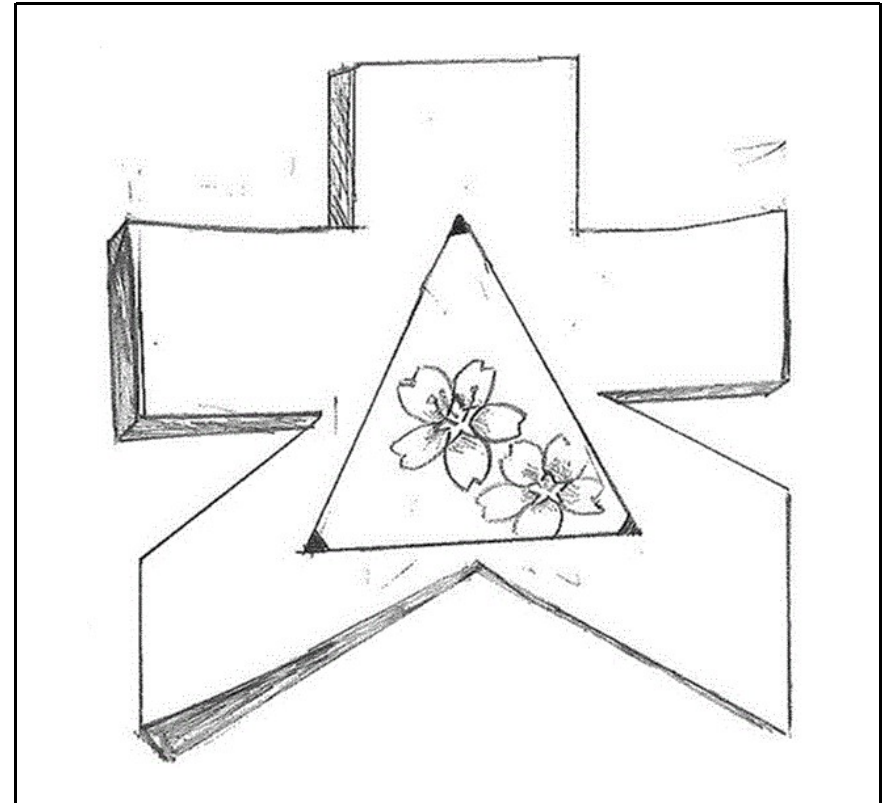


【デザイン理由】

- ・大町といたらサクラだしサクラと言えば大町西小学校だと思ったからです。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.56

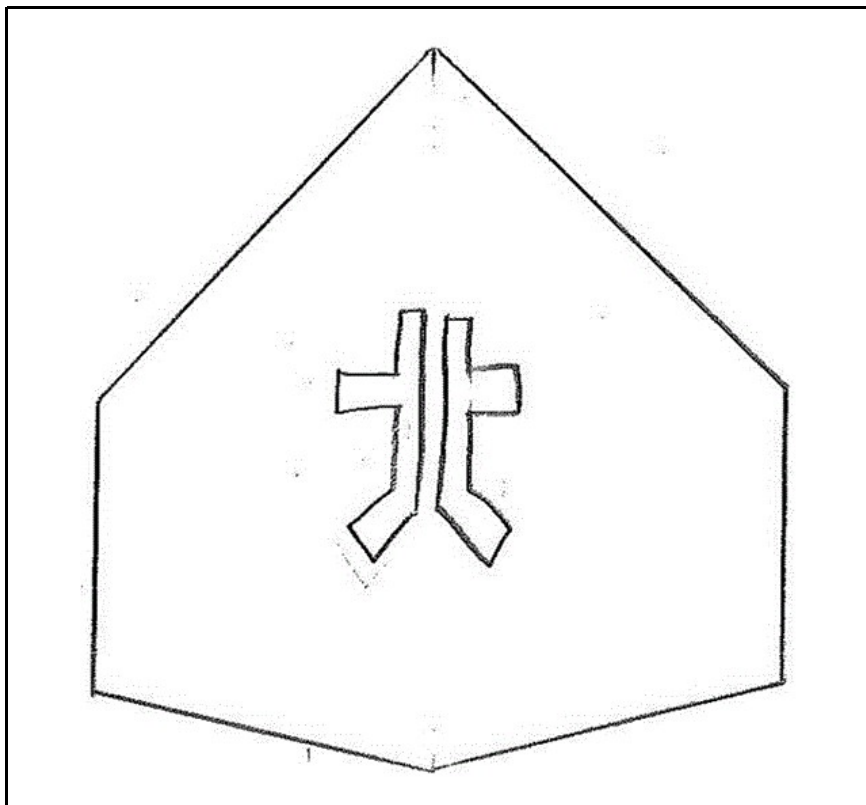


【デザイン理由】

- ・まわりは大町の大で、真ん中の三角は山をデザインしていて、さくらは、西小のさくらをイメージしています。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.57

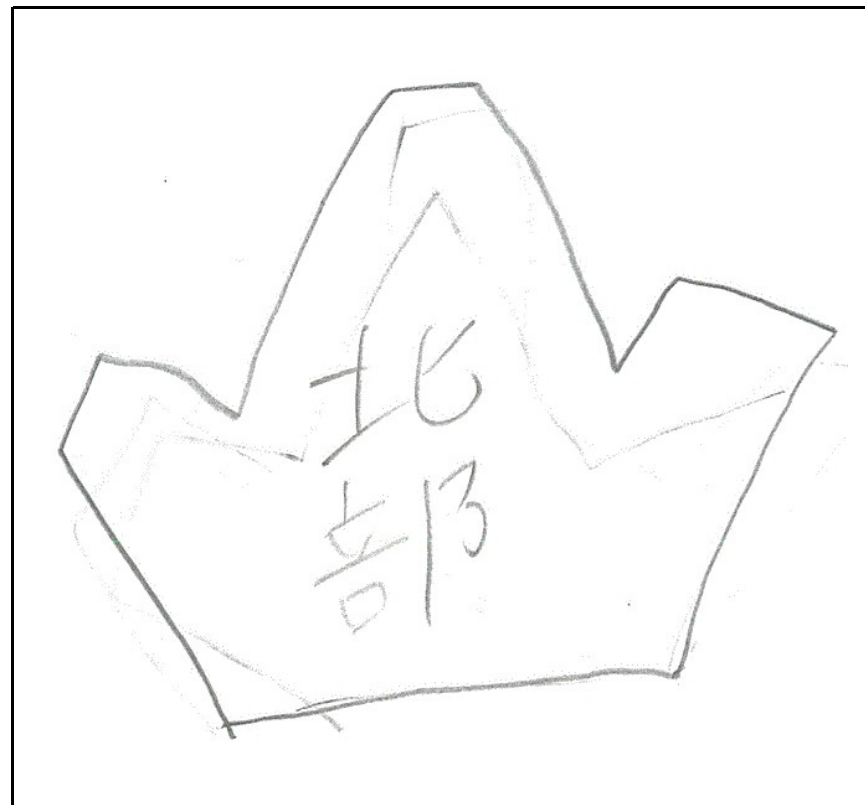


【デザイン理由】

- ・ どんどん上に成長したり、目標を上置きそこに向かって行ってほしいから。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.58

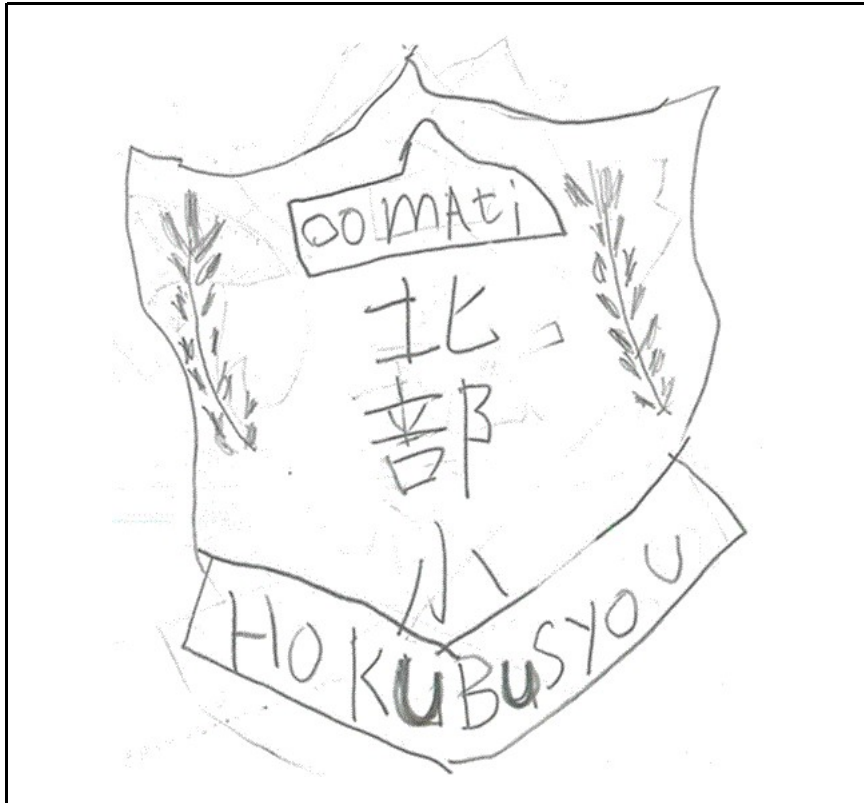


【デザイン理由】

- ・ 大町の山々などをモチーフにしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.59

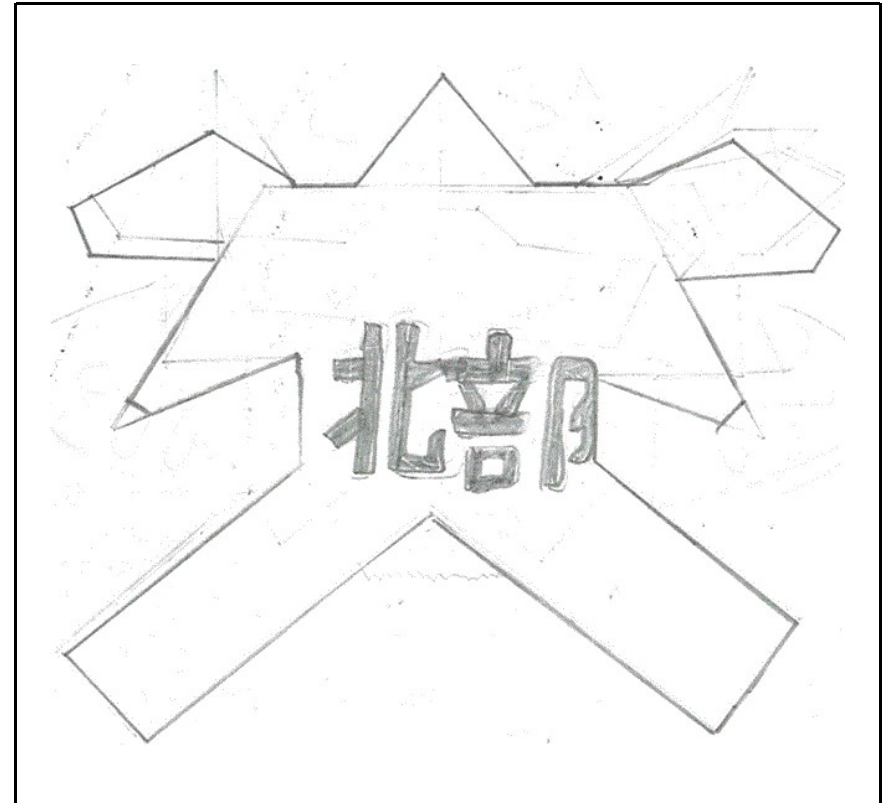


【デザイン理由】

- ・長野県大町市をイメージしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.60

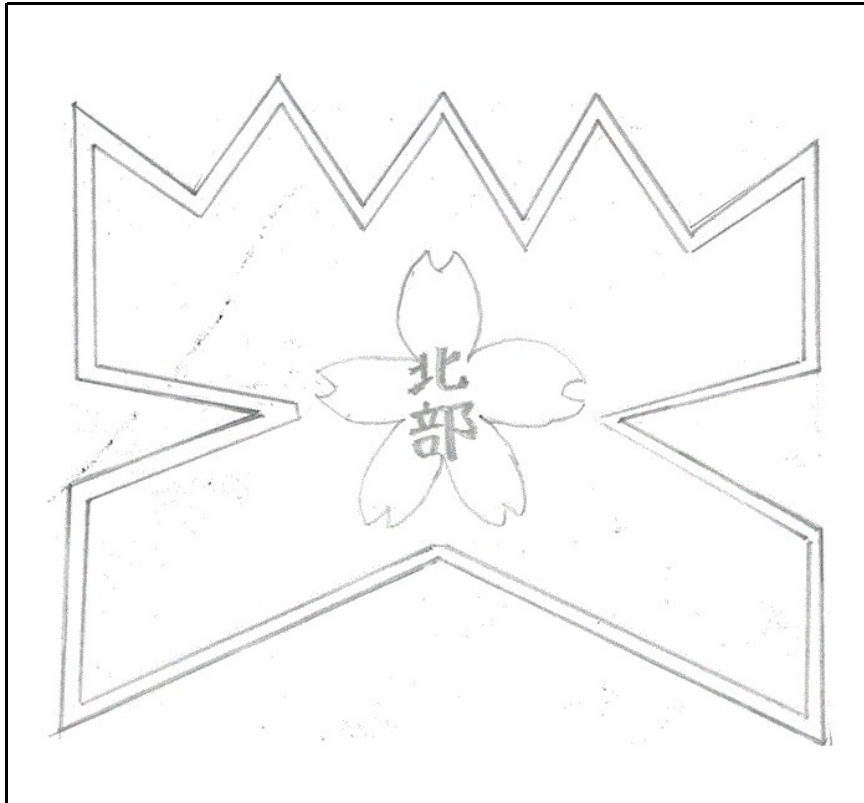


【デザイン理由】

- ・西小と北小は少し違うけれど、このデザインには西小のギザギザと北小の上のところがっている部分をかき、西小と北小の存在を忘れないでほしいと思いこの大町北部小学校にしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.61

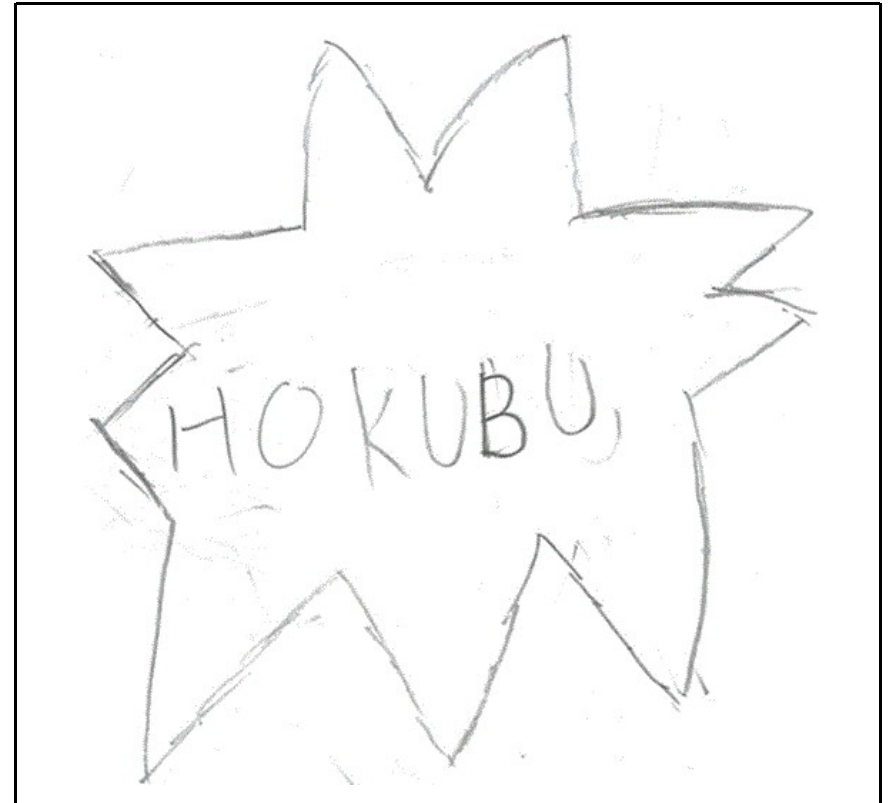


【デザイン理由】

- ・各小学校の生徒が一緒になっても仲良くできるように、各小学校の元の校章を重ねました。
- ・大町は桜もキレイなので桜に囲まれて学んでほしいので桜をつけました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.62

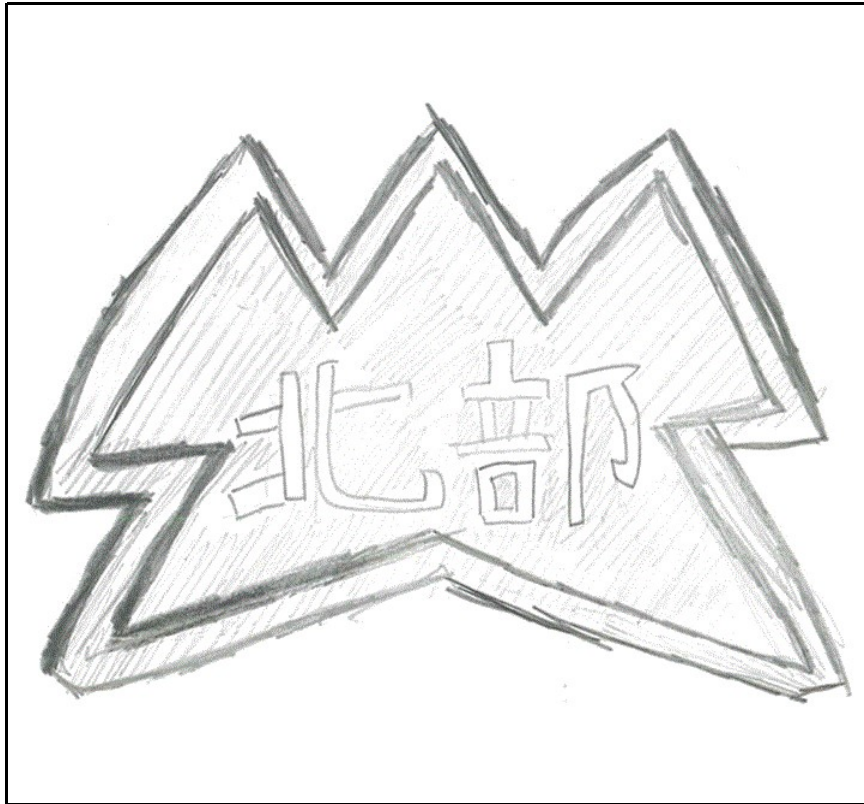


【デザイン理由】

- ・大町は桜がきれいなので桜の花びらの中に、北部を英語で書きました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.63



【デザイン理由】

- ・大町にはたくさんの山があり、それを校章に使いたいと思い、上に山をかき西、北、東小の校章の一部を下にかきました。
- ・北部の文字は白で外は黒にしました。二本線はこく、他は少し薄くにしました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.64

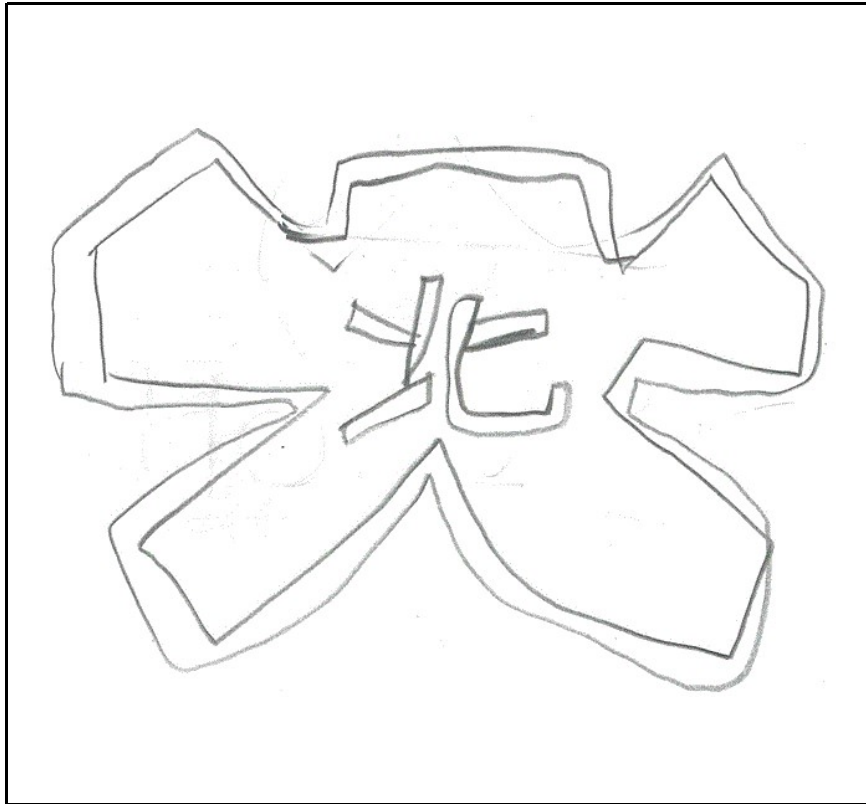


【デザイン理由】

- ・とても山がきれいで、自然の良い学校。どんどん新しく変わっていくことを表している。

【住所】 長野県安曇野市

「校章デザイン」シート No.65



【デザイン理由】

・西小の校章を取り入れながら中に北を入れ、外の線も北小の校章を取り入れ、上の真ん中を東小の校章を取り入れました。

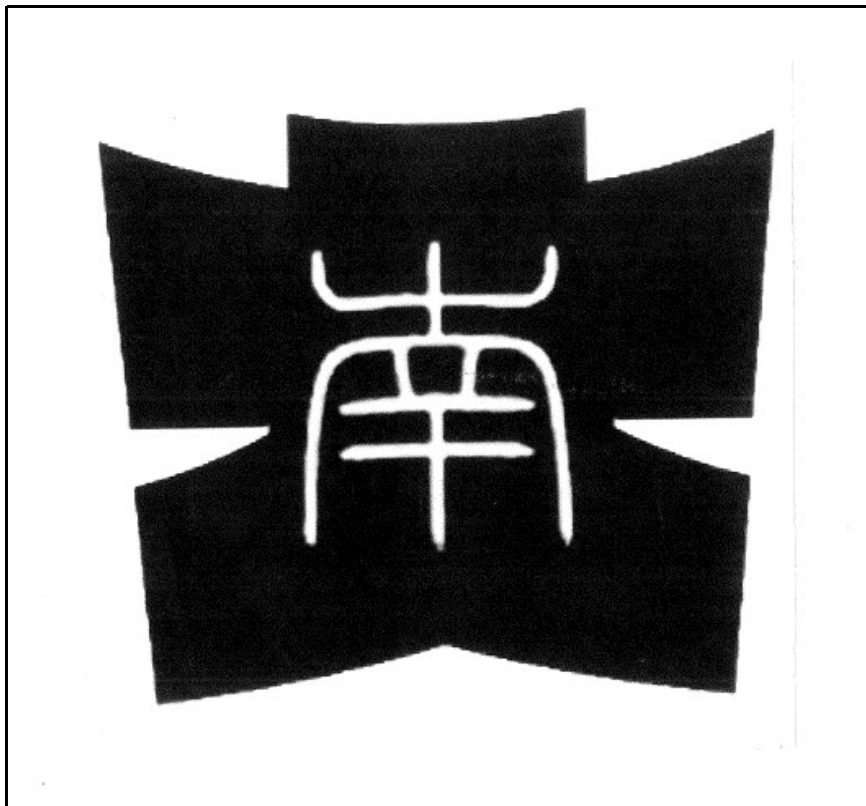
【住所地】 長野県大町市

大町南部小学校

校章デザイン候補

No.1～44

「校章デザイン」シート No.1



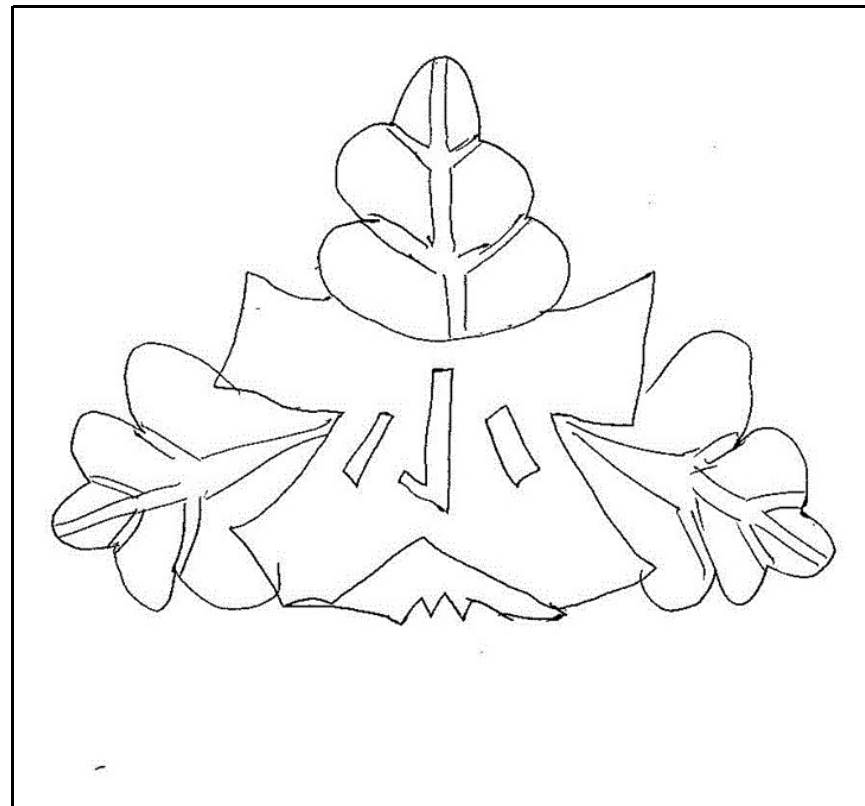
【デザイン理由】

僕は今、東小学校に通う6年生です。東小学校はお父さんと父さんの弟も6年間通ったと聞きました。ひいおじいちゃんもこの学校の2代目の校長先生だったとお父さんが言っていました。そんな思い入れのある東小学校が再来年にはなくなってしまうのはとてもかなしいです。

新しくできる南部小学校でも東小学校のイメージを残したいと思い、校章の外の部分に東小の校章を残したいとお父さんに伝えてデザインしてもらいました。南部小学校なので、真ん中の部分は「南」を入れることにしました。文字は他の中学校や高校でも使っている篆書体がいいんじゃない？とお父さんがアドバイスをくれたので、僕も良いと思い決めました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.2



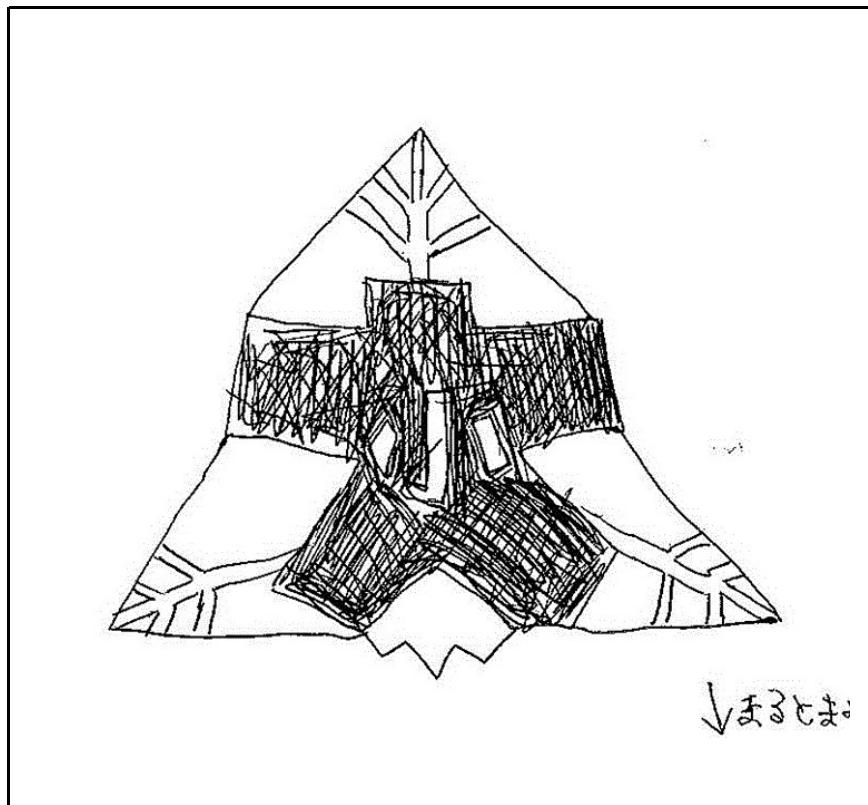
【デザイン理由】

南小の松林が好きだから。

大町の小学校と分かるように（大）と（小）も入れたかった。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」 シート No.3

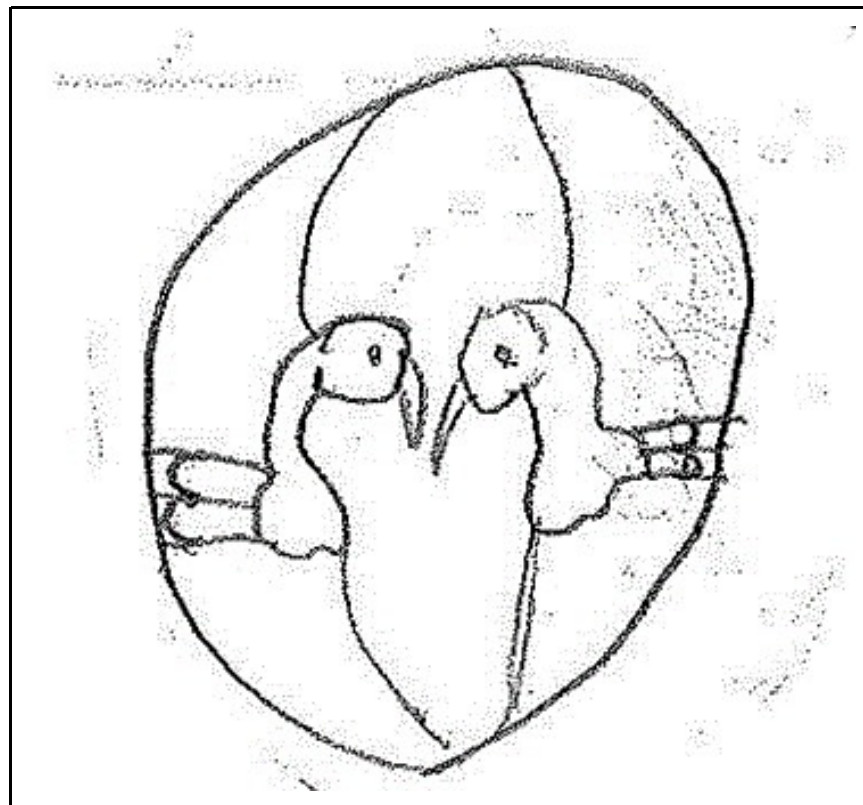


【デザイン理由】

大町市の小学校と分かるようにと。
南小の校舎を使うのでやっぱり松林は大事だな~と思った。
東小のデザインも入れたかった。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」 シート No.4

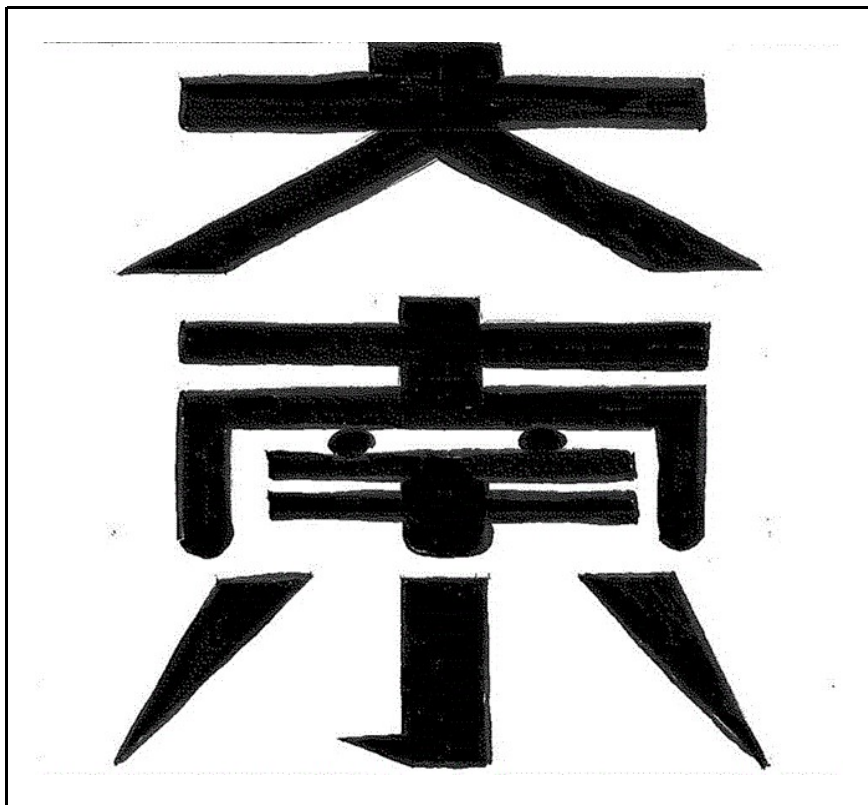


【デザイン理由】

- 自分が行く学校だからデザインしました。
- 武将がすきで南部信直の家紋を少し変えたのを案として頂きました。
- この家紋にした理由は南部小学校の南部が入っているからです。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.5



【デザイン理由】

- ・大町市は、日本の屋根とも言われ、標高が高く、北アルプスの3000メートル級の山並がそびえる、環境の良い市です。その中で、小中学校の義務教育を学び、学力を向上させ、将来の基礎を作っていただきたい。
- ・デザインは大町市の「大」、南部小学校の「南」と小学校の「小」を組み入れ図案化いたしました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.6



【デザイン理由】

・これは校章デザインの応募ではなく、一つの提案という扱いでお願いいたします。我が家の子供たちは北小で通算12年間お世話になりました。母校が無くなってしまふのは大変心苦しいことですが、原因となっている過疎化、少子化を食い止めるためにも、アイデアを出すことで貢献したいと思いました。

私自身のことを振り返ってみて、母校の校章がどんな形だったのか、全く覚えていないということに気が付きました。せつかなら子供たちに愛され、忘れられないものになってほしいと思います。

そこで、大町市民全員に親しみのある【おおまびょん】を起用してみたらどうかと考えました。全国的に見ても、ご当地キャラを校章にしている学校はありませんでした。

こんなにかわいいキャラクターが学校のシンボルだったら、子供たちは喜んで登校するのではないのでしょうか？

話題になれば大町市のアピールになります。自然豊かな大町で子育てをしたいという人が移住してくるかもしれません。地域全体が活気付けば、若者も故郷に帰って所帯を持ちたいとおもうかもしれません。若い家族が増えてくれたら、大町の未来に希望が持てます。

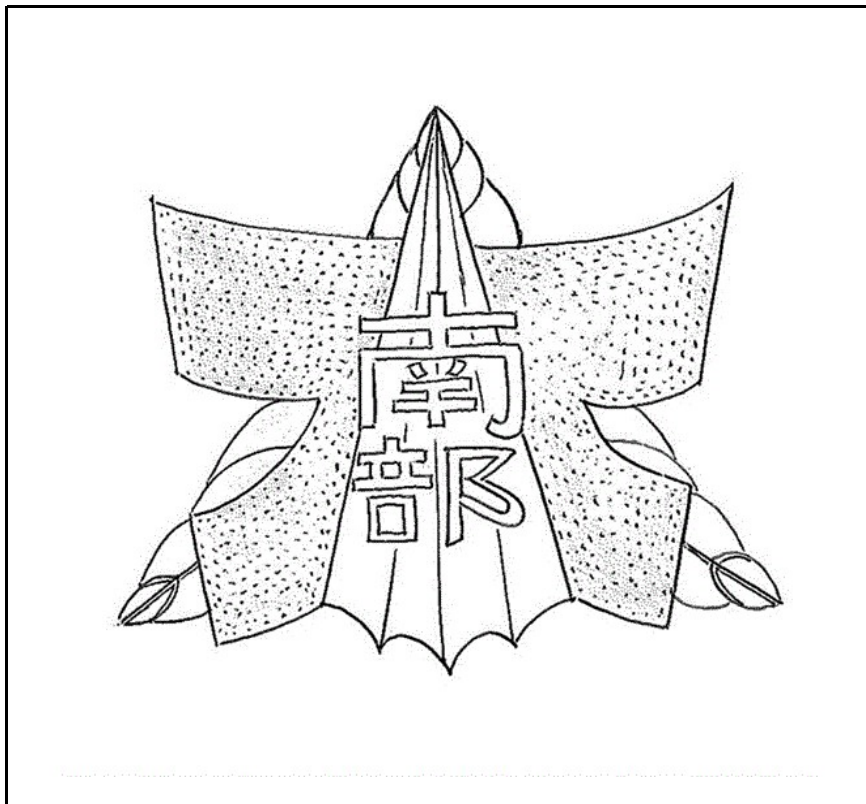
斬新すぎて採用されない可能性の方が高いことは承知ですが、一市民の想いとして提案させていただきます。

南北の文字を入れると視認性が低くなるのでアルファベットにしてみました。この案を提案するつもりはありません。

おおまびょんのデザイナーさんにお任せするのが一番だと思います。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.7



【デザイン理由】

・現大町東小と大町南小のデザインを生かした。
 東小のデザインで大町の「大」と肥沃の地を表現。南小のデザインで、柏葉、松の葉山とそれに込められた願いを表現。真中には社と常盤の間に流れる高瀬川を表現。水のうまれる信濃大町も表現。南部の南を高瀬川のよ大きくし両方の地域が一緒になり未来を担う子どもたちのために心一つに頑張っていこうということを表現。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.8

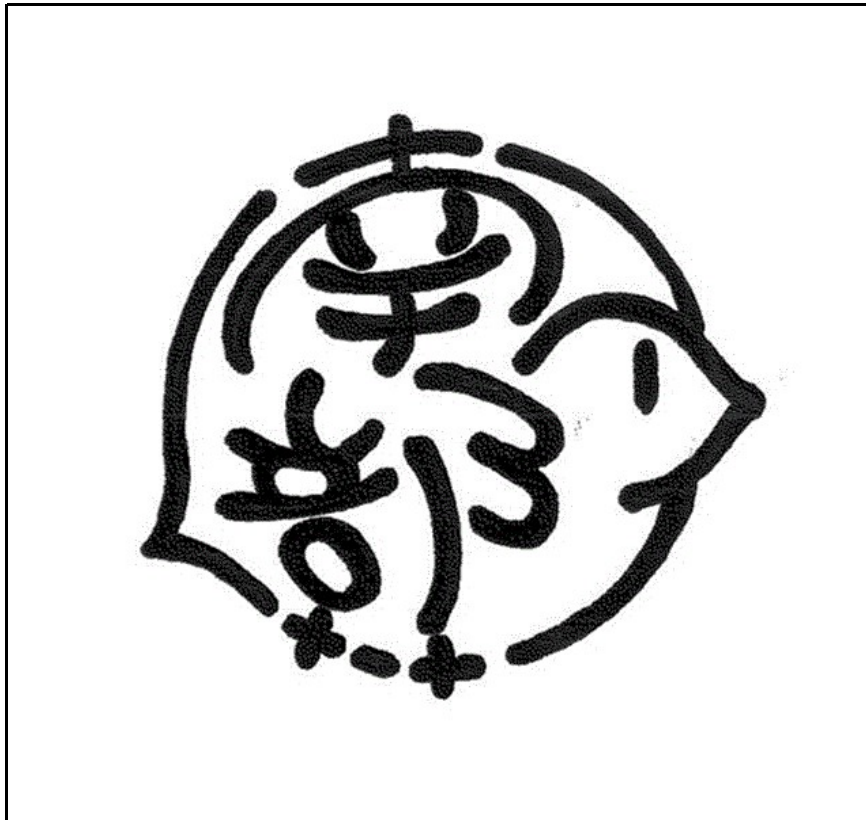


【デザイン理由】

・「大町南部小学校」の「大」を星形にアレンジして描きました。重ね合わせた広がりから児童たちの期待と希望、豊かな水による波紋、全体からライチョウがたたずむ姿、そして中央部に配した校名で全国へアピールできるように表してあります。
 東小のデザインで大町の「大」と肥沃の地を表現。南小のデザインで、柏葉、松の葉山とそれに込められた願いを表現。真中には社と常盤の間に流れる高瀬川を表現。水のうまれる信濃大町も表現。南部の南を高瀬川のよ大きくし両方の地域が一緒になり未来を担う子どもたちのために心一つに頑張っていこうということを表現。

【住所地】 京都府京都市

「校章デザイン」シート No.9

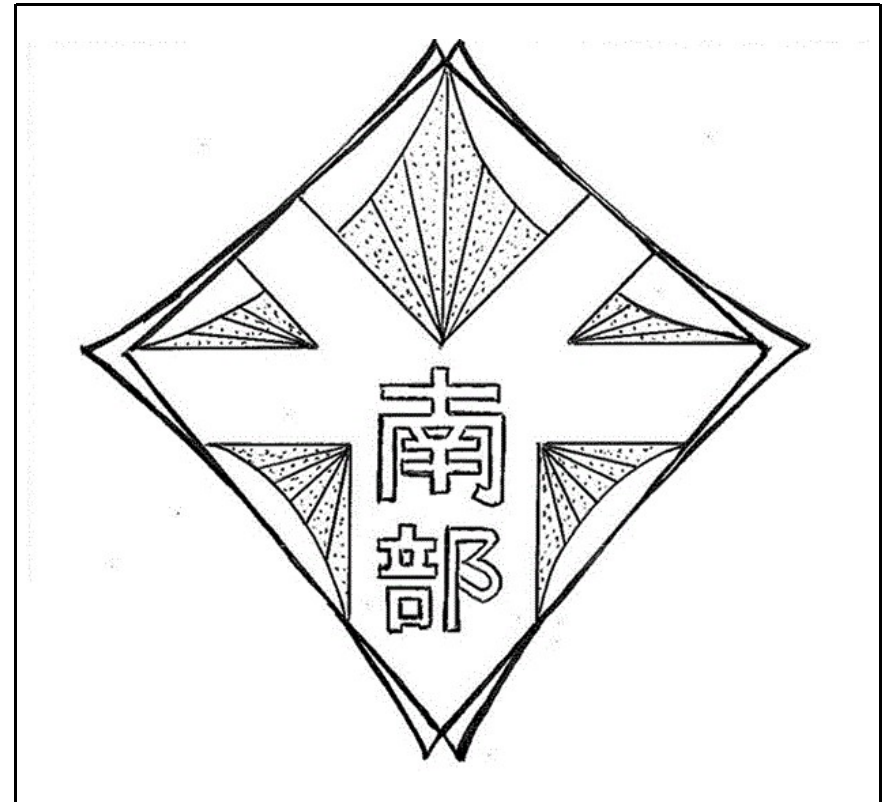


【デザイン理由】

- ・東小出身で東小の校章がとんがっていてあたまにささった。丸みのある校章が良いと思った。
- ・らいちょうがモデル。足は++一歩下がって二歩進む。
- ・「南部」のふにゃふにゃは、らいちょうのもふもふをイメージ。南部と使い丸い校章もどーですか？

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.10

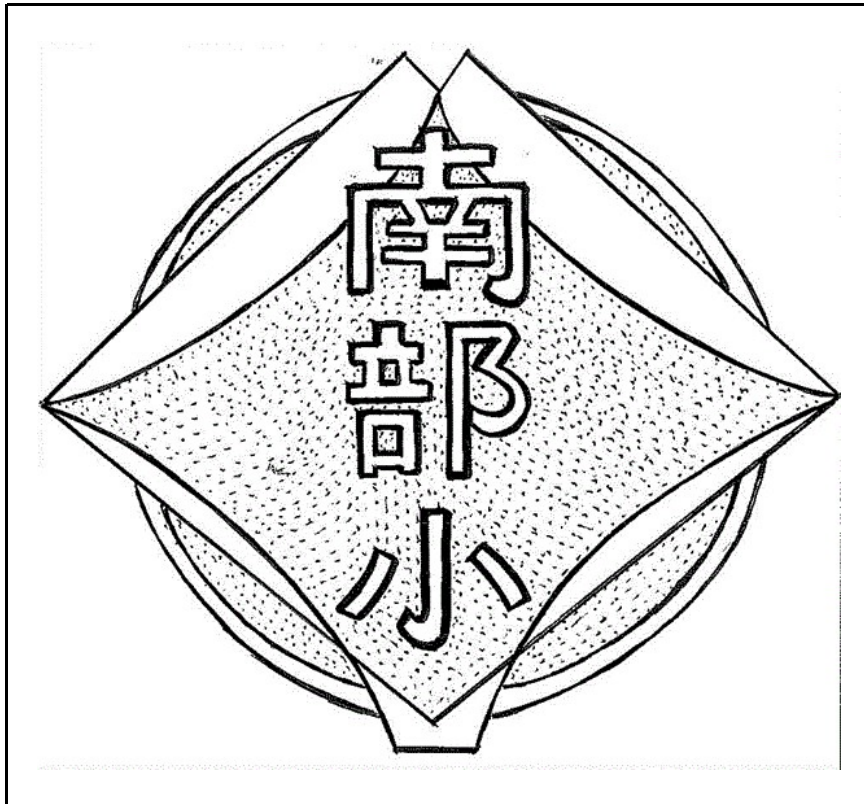


【デザイン理由】

- ・南部小学校は常盤地区と社地区の子ども達が主に通う学校なので Tokiwa と Yashiro の頭文字「T」「Y」と山、川、松葉をイメージして作成しました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.11



【デザイン理由】

・南部小の子ども達はやがて大町中へ進学するので大町中の校章をベースに、バックへ大町の「O」を入れて作成しました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.12



【デザイン理由】

・全体構成を、一筆書き「ひし形」にデザインし、北アルプスの山々から生まれ来る清き水の流れを表現、
・中心に、市木「オオヤマザクラ」をデフォルメ、大町「南」小学校を爽快に表現、
・大町南小学校生徒皆さんの躍進成長、明るい未来を願い創作。
・「清く・明るく・聡明」をコンセプトにシンボリック且つ楽しくダイナミックに表現した。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.13

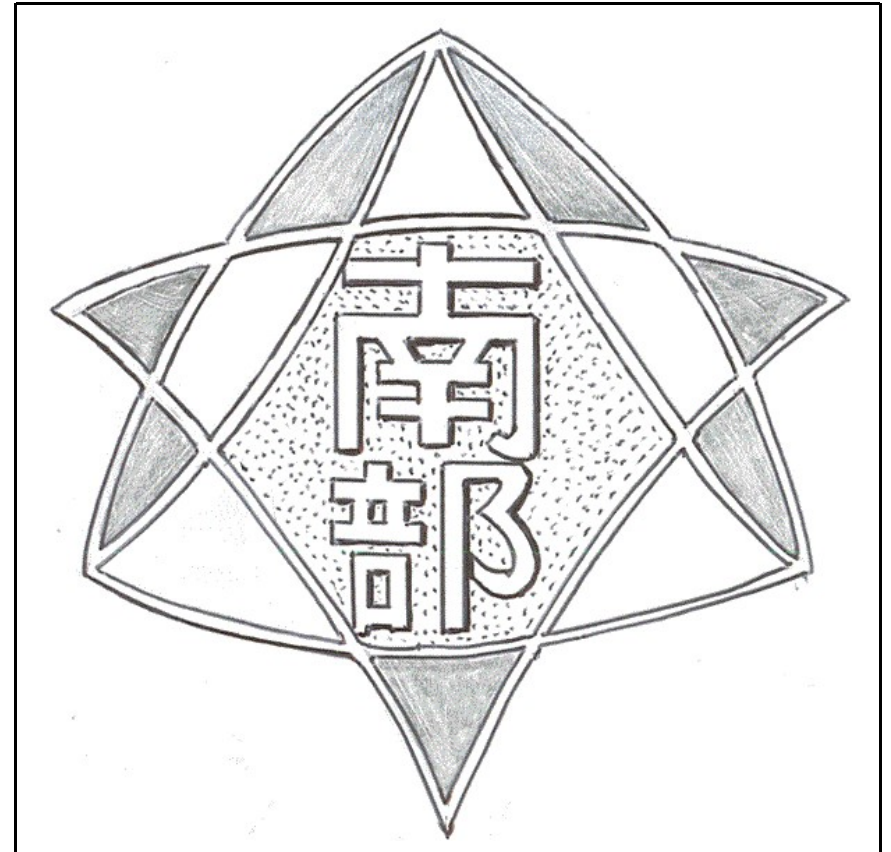


【デザイン理由】

- ・北アルプスのふもとに学びの殿堂。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.14

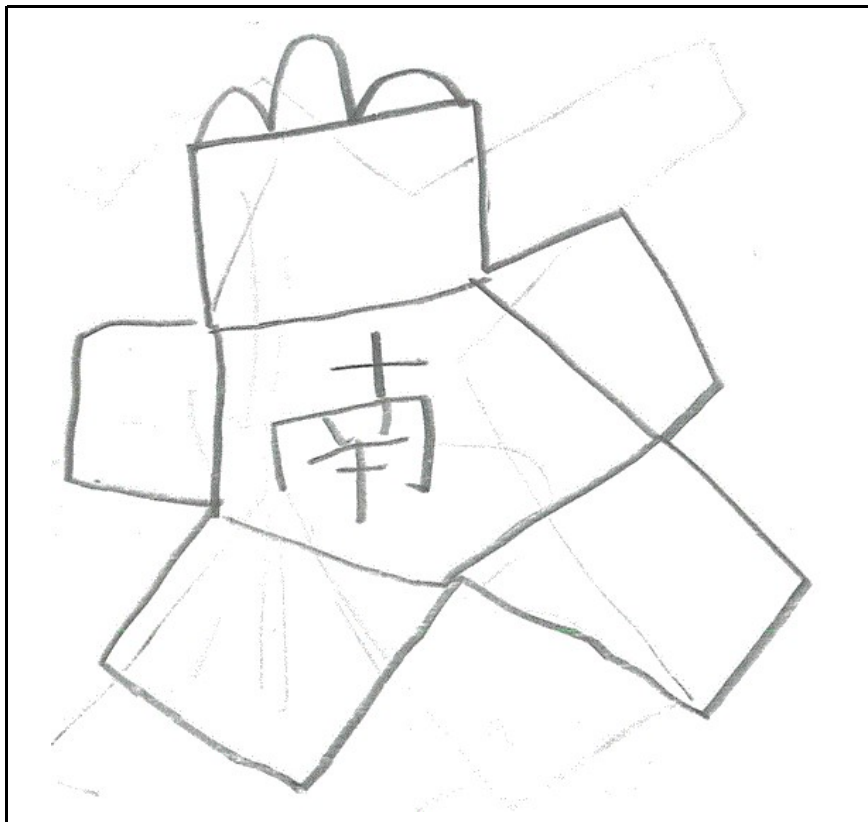


【デザイン理由】

- ・社地区と常盤地区の人達が肩を組み合い心一つになって子ども達のために力を注いでいくことを願ってデザインした。
- ・山・川・田・畑を表現。
- ・イチョウをデザイン
イチョウは生きた化石と呼ばれ生命力にあふれるもの。花言葉の中に「しとやか」もある。
- ・子ども達が星のように自分なりに精一杯輝くことを願い星もデザイン化。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.15



【デザイン理由】

・東小のよいところと南をくっつけました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.16



【デザイン理由】

・東小と南小のマークを組み合わせせて輝かせました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.17

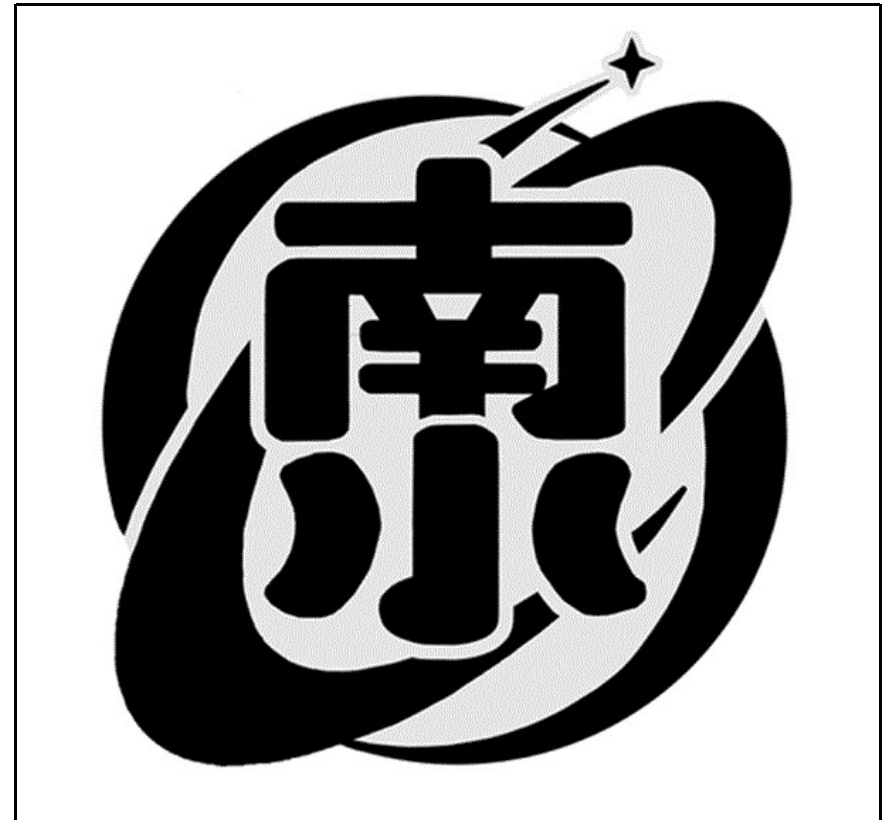


【デザイン理由】

- ・大町の大に上は山をかきました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.18



【デザイン理由】

- ・大町の素晴らしい環境をアルファベット「O」(大町)を用いデフォルメ表現、
- ・文字列を「南小」とし大町南小学校を「未来先進的」に表現。
- ・大町南小学校生徒皆さんの躍進成長、明るい未来を願い創作。
- ・「清く・明るく・元気」をコンセプトに「未来を担う子らの連携、喜び、夢ある校章」を目指した。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.19

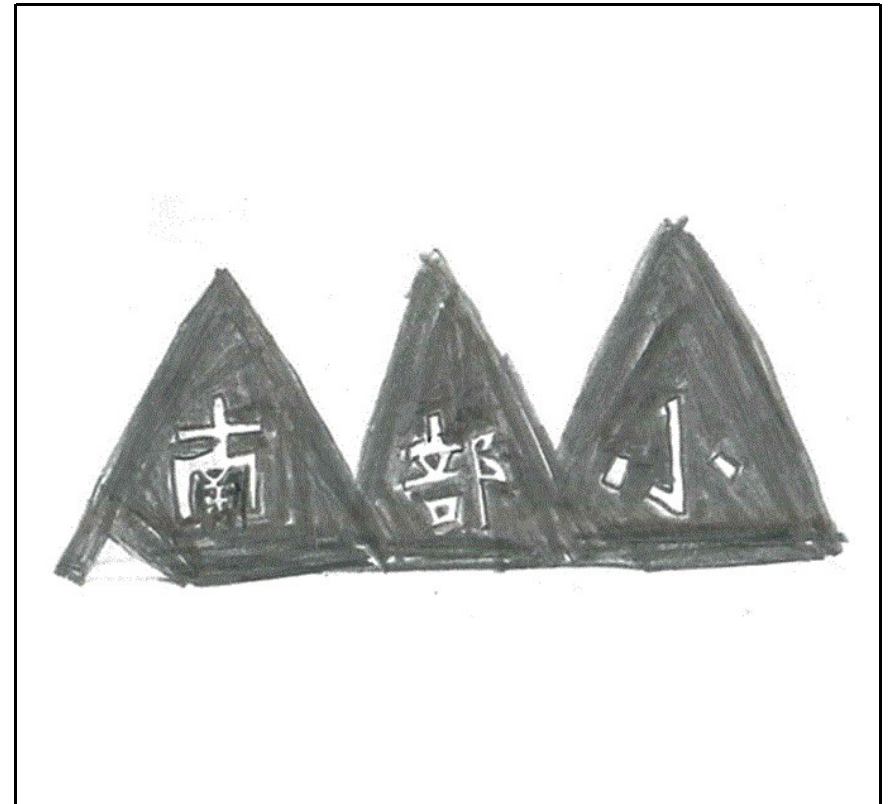


【デザイン理由】

- ・大町から見える北アルプスをバックにしました。
- ・卒業しても、北アルプスを見ればこの校章を思い出すかと思ったからです。
- ・文字は、筆で書いたような字にしてみました。かっこいいし、迫力もあっていいとおもったからです。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.20

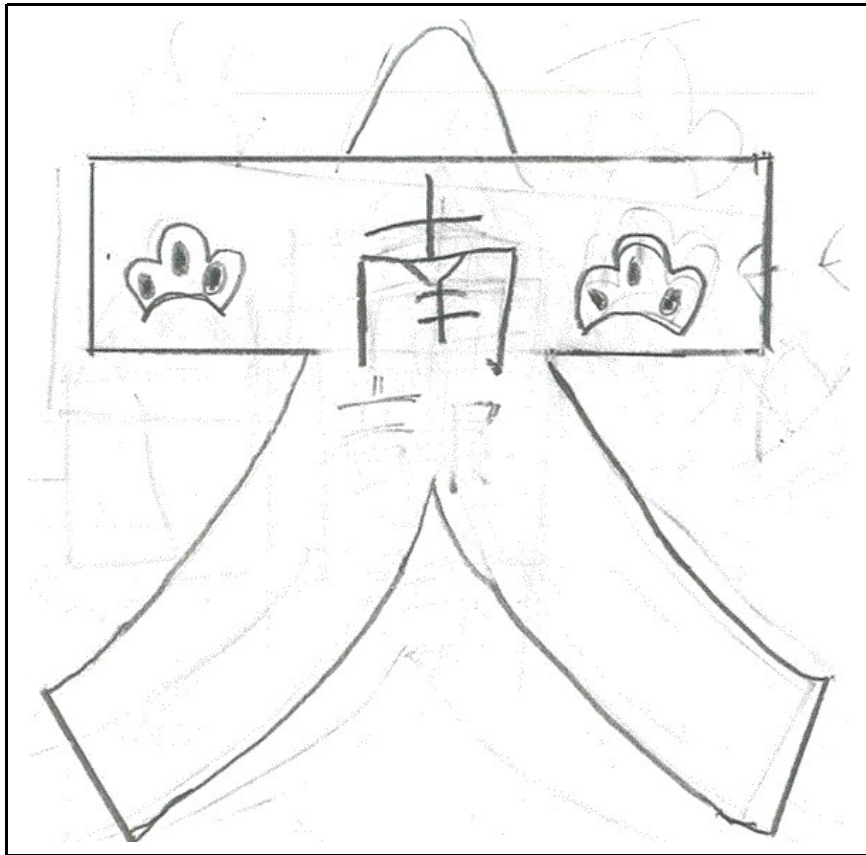


【デザイン理由】

- ・山をモチーフにした校章で、文字の部分は雪形です。山が多く自然豊かかというところを意識しました。(左下はわざとです)

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.21



【デザイン理由】

・大の字の上の部分はアルプスをイメージして学校のまわりに松があるから。松を描いて南部の校章と分かるように真ん中に南の字を書きました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.22

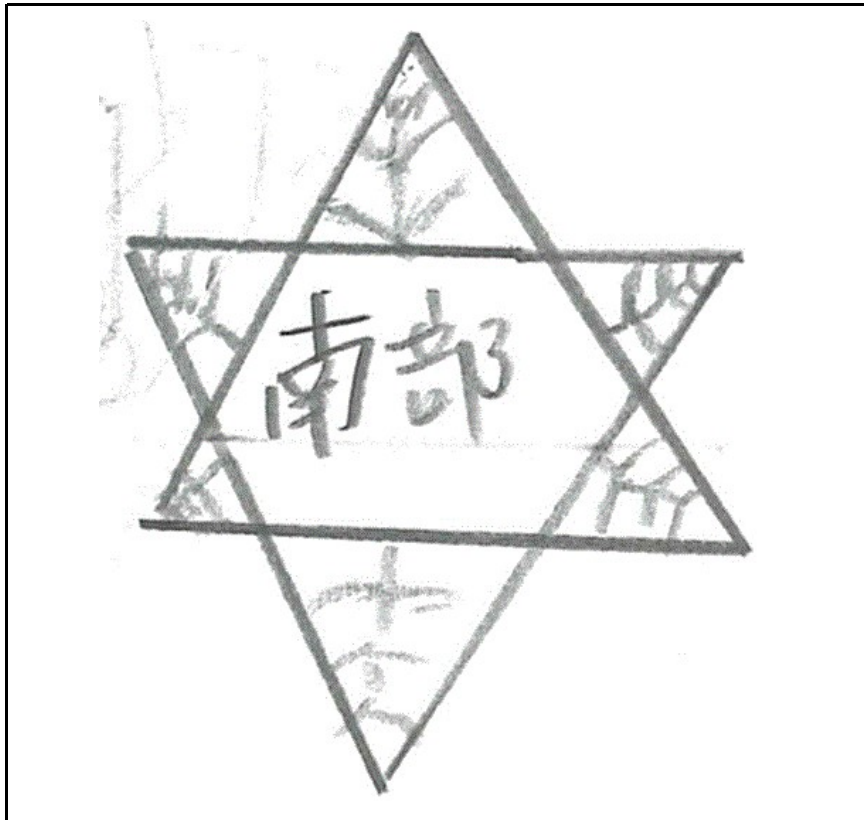


【デザイン理由】

・自然をイメージしました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.23



【デザイン理由】

・ 三角を 2 つが山にみえたので重ねて小さくなった三角を木に見たてて、足した形が冬が寒い長野にとって結晶に見えたのでこのように書きました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.24

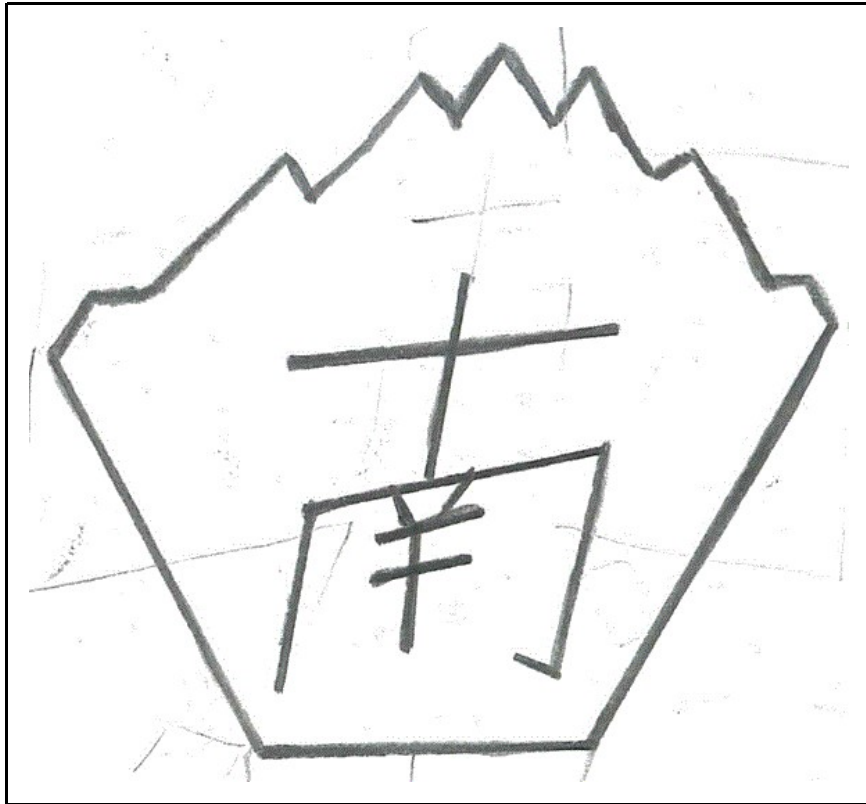


【デザイン理由】

・ 自然が多いから葉っぱや花をつけました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.25



【デザイン理由】

・長野県は山が多いので山の形にして南部の南を真ん中にすればインパクトもあり人々も覚えやすいのかなとこのデザインにしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.26

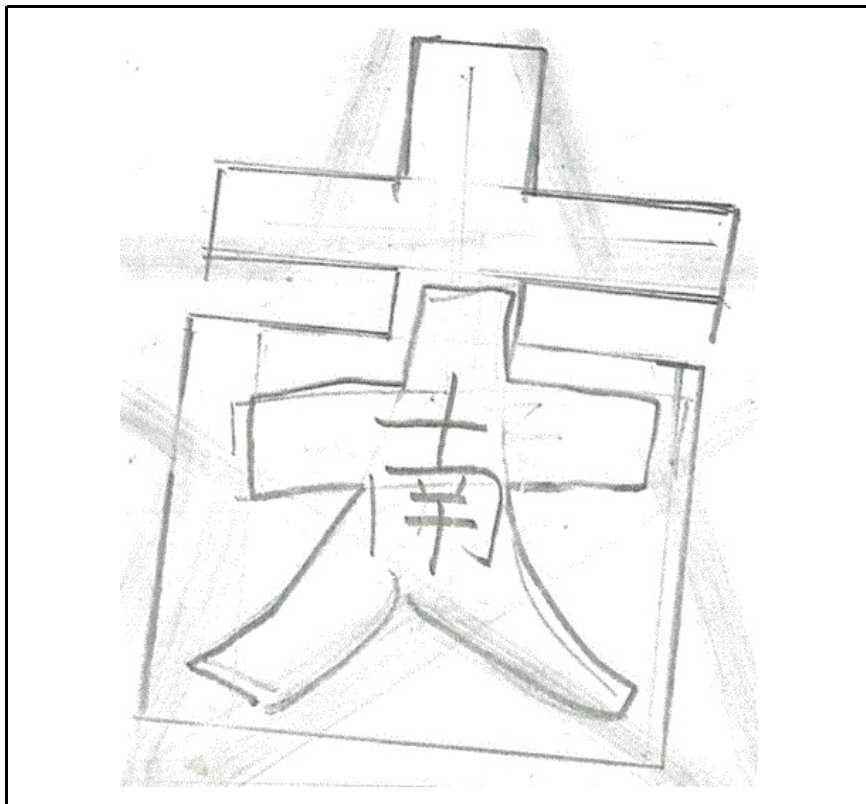


【デザイン理由】

・大町南小は松がたくさん生えているから。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.27

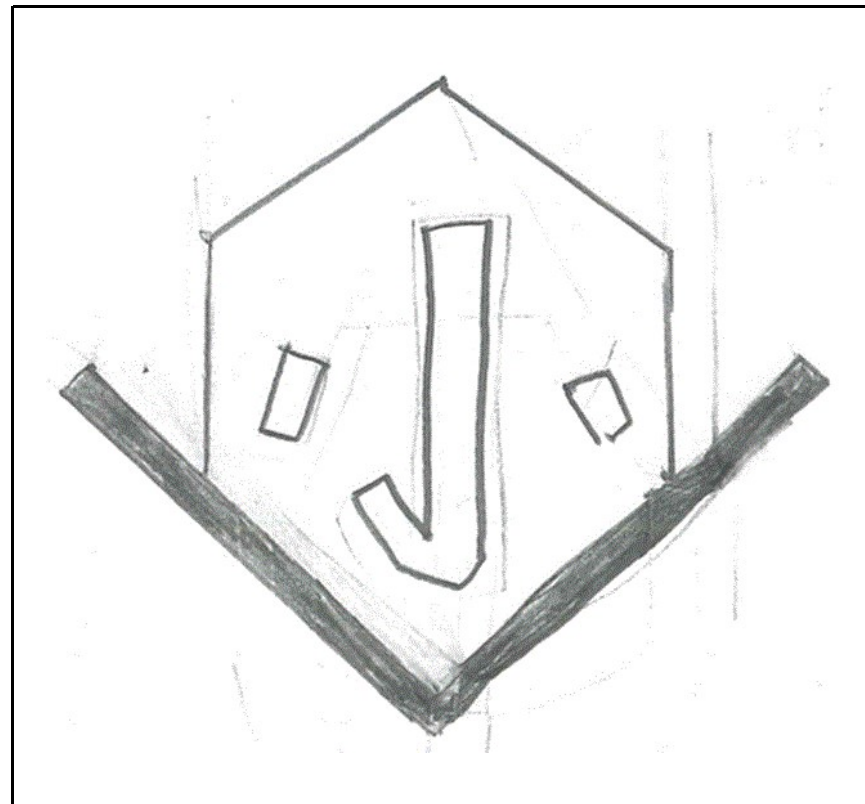


【デザイン理由】

- ・「南部」の「南」と大町の「大」を入れました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.28

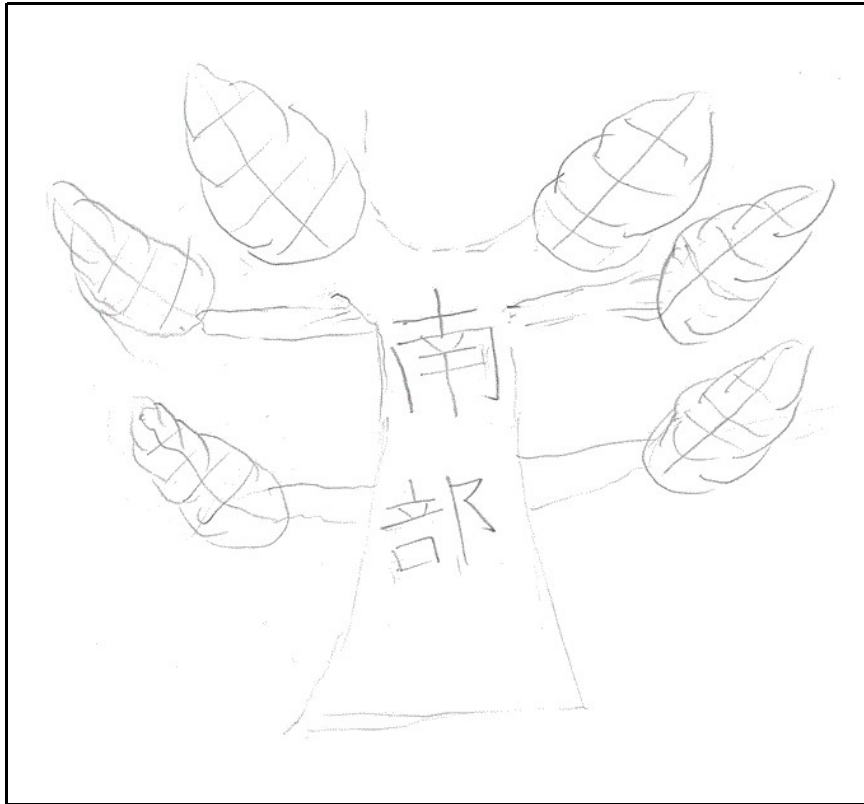


【デザイン理由】

- ・自分たちで誰でも支えられて、中学校、高校大学へ行っても常に前へ進めるような人達になってほしいから。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.29

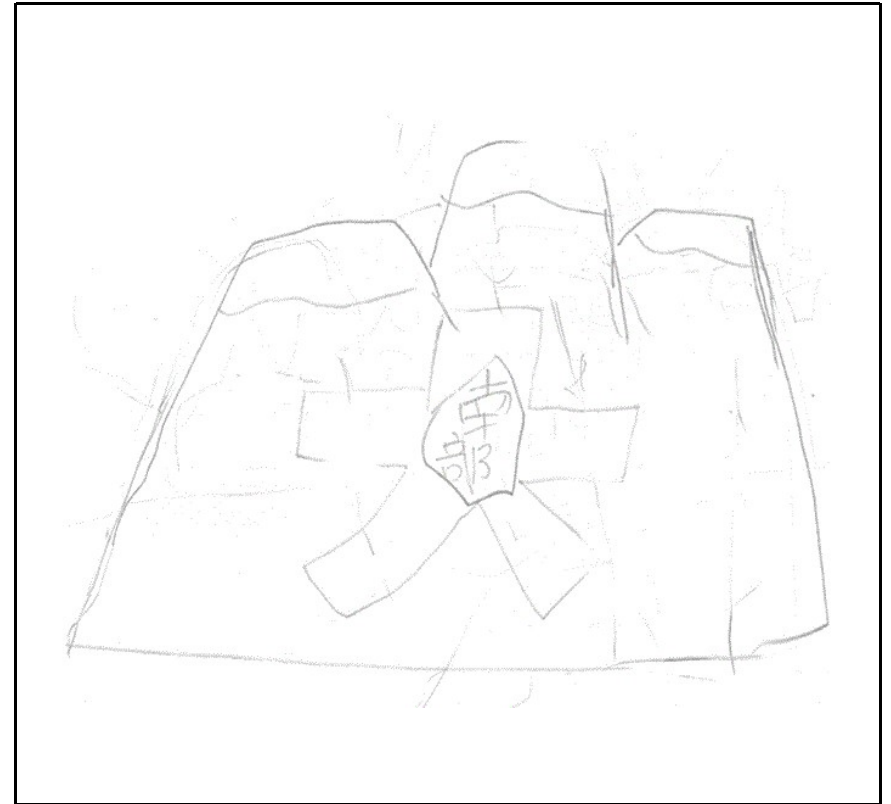


【デザイン理由】

- ・松林をイメージして松竹の木と葉で「南」の「𠂔」にして書きました。
- ・いつまでも南小から南部に変わっても松の木を大切にしてほしいという気持ちがこめられています。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.30



【デザイン理由】

- ・まず後ろの山は大町の山脈を意識して書きました。そして大に南部の文字は大町の「大」で南部は南部小学校の南部です。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.31



【デザイン理由】

・このデザインは「太陽」をイメージしてつくり、太陽の中に4つ飛び出てるものは「木」になっています。日光をあびたり、自然を感じたり、大町は自然がトレードマークなのでこのデザインにしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.32



【デザイン理由】

・山は北アルプスをイメージしました。
・大は大町市の「大」をはっきりさせたかったし、東小もこのような校章だったのでこれにしました。
・北アルプスの雪形のイメージしました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.33



【デザイン理由】

・大町市のいいところ北アルプスをイメージした。1回見ただけで南部小だとわかるようにしたかったから。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.34

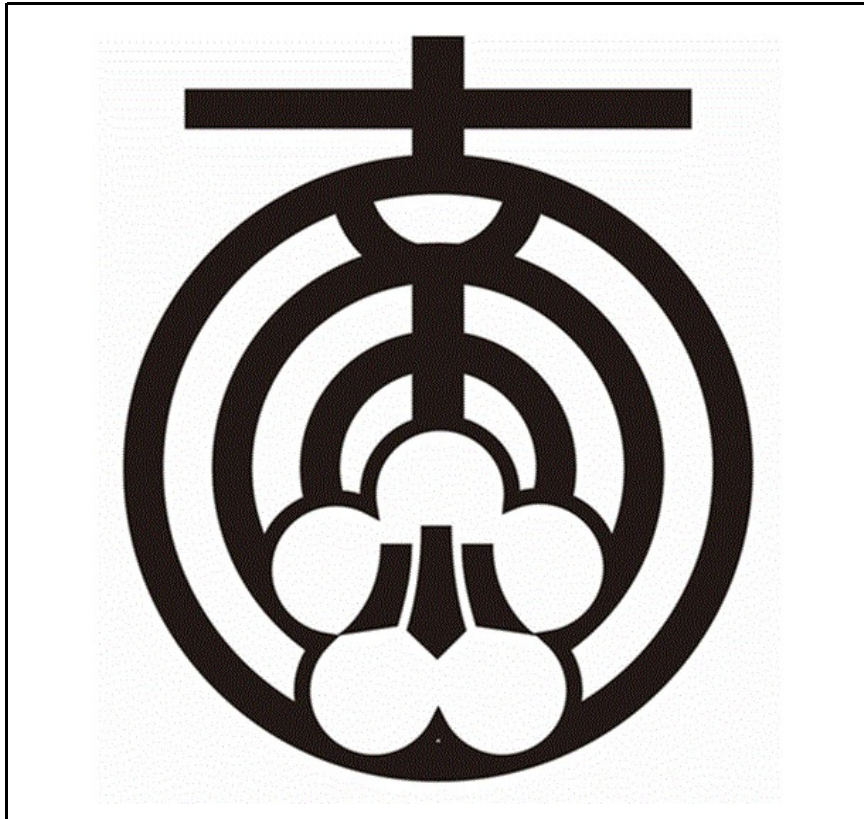


【デザイン理由】

・大町市の「大」をモチーフに市木のオオヤマザクラで表現、上部に小学校の「小」を配し、「南部」はそれぞれの中心に向かう構図で、勉学に対する子供たちの思いを表現しました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.35



【デザイン理由】

・南部の「南」をモチーフに3つの円は友情、希望、調和を表し、下部に大町市の「大」を市木のオオヤマザクラで表現、中央に小学校の「小」を配し南部の小学校を強調しました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.36



【デザイン理由】

・南部には市花であるカタクリをデザイン
・カタクリには初恋という花言葉があるので、恋だけではなくその初々しい姿を児童に見立てデザインに取り込みました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.37



【デザイン理由】

・大町市の「大」をモチーフに市木のオオヤマザクラで表現、上部に小学校の「小」を配し、「南部」は独創性を重視し、アルファベット表記としました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.38

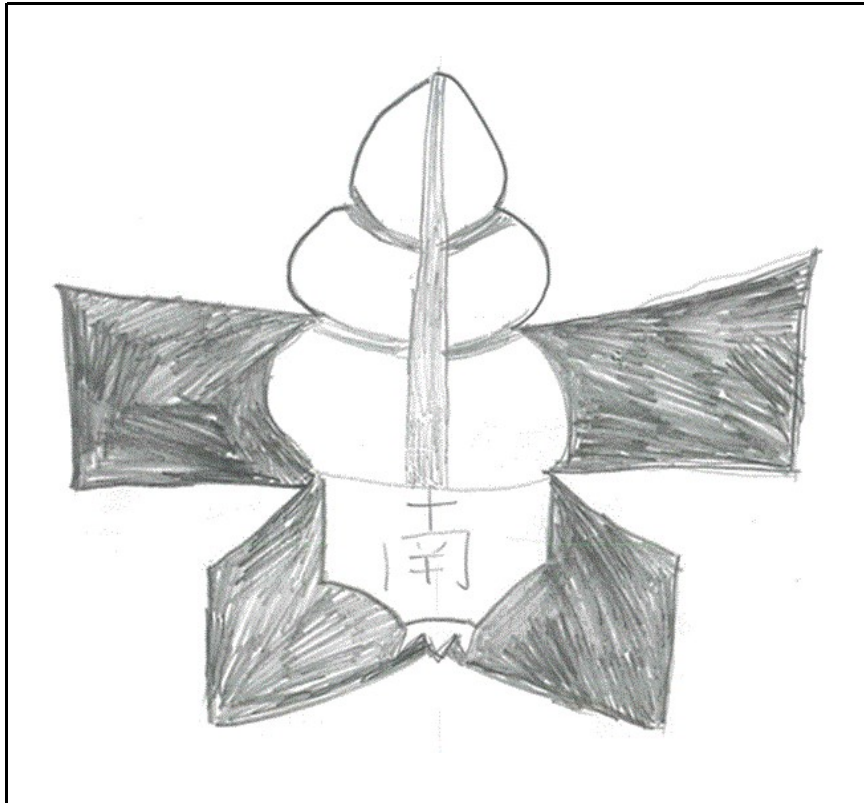


【デザイン理由】

・南小の柏のマークと、東小の大きなマークを合体させたものです。
・どちらも入れた方が「南部小だな」という感じがするし、南小と東小を忘れないためにこの左のデザインにしました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.39



【デザイン理由】

- ・南小と東小の「校章」のおもかげを残したかったのでこのデザインにしました。
- ・下の山も南小の校章の大切な部分なのでかきました。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.40



【デザイン理由】

- ・たくさんの自然の中にある小学校だからです。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.41

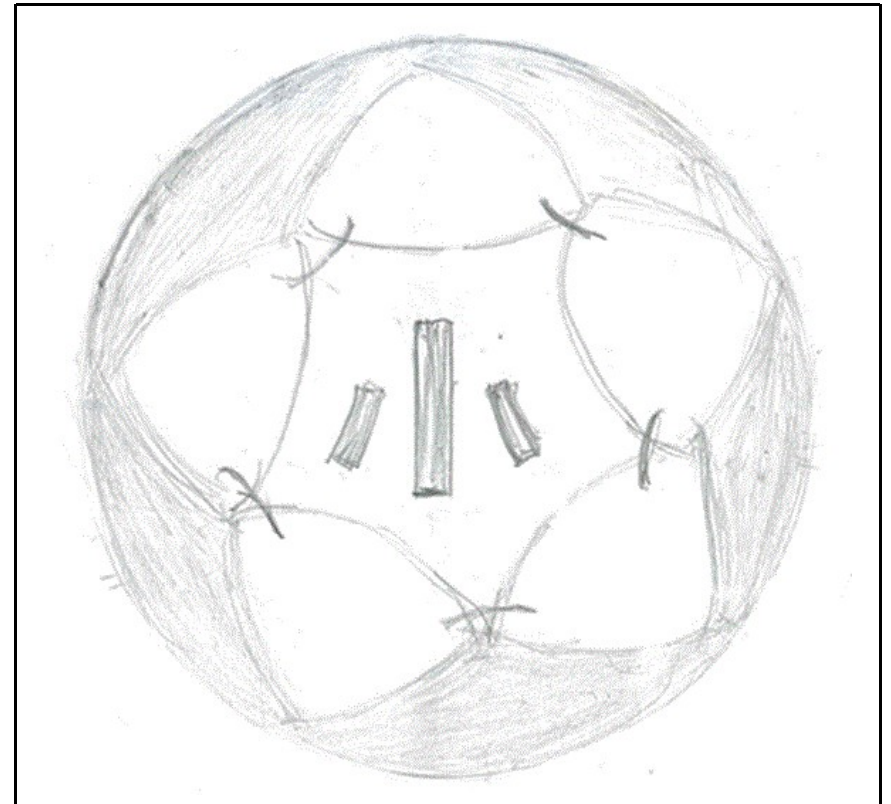


【デザイン理由】

・大町南小には松の木があって、たくさん松ぼっくりが落ちています。私は松ぼっくりがすきなので、校章の中に入れてと思いました。学校を囲んでいる松の木のように、みんなで輪になって、1人1人が支えあえば大町の夜空の星のように輝くことができるという思いを込めました。難しかったのは松ぼっくりのところでした。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.42

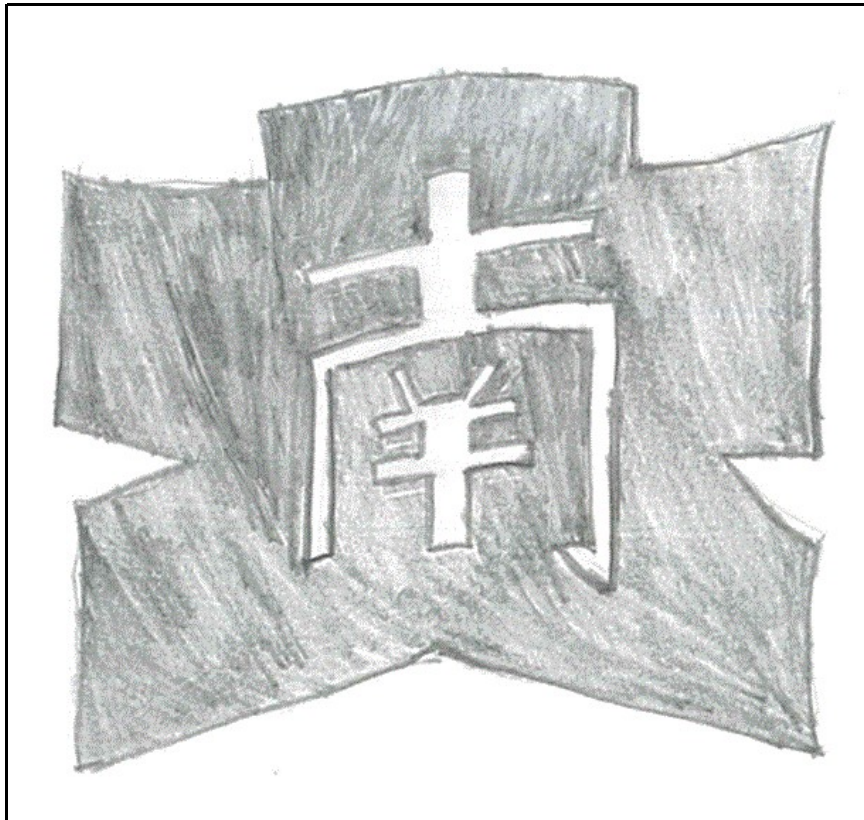


【デザイン理由】

・大町のりんごの木にさいた花びらと、学校の松林の松葉とを組み合わせってみました。やはり5角形がうまく描けませんでした。

【住所地】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.43

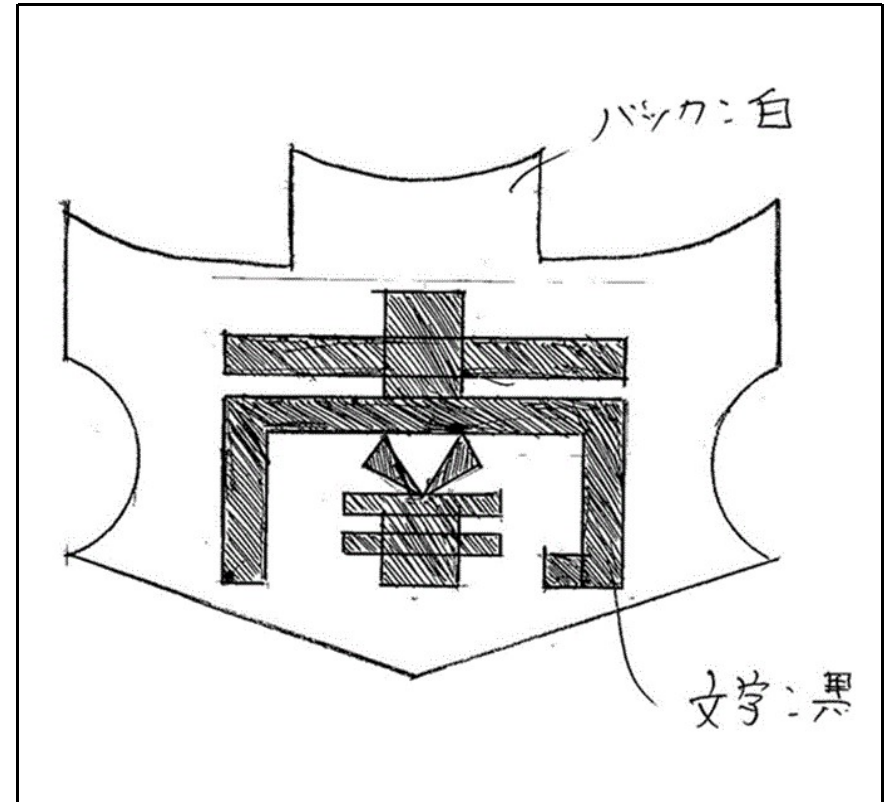


【デザイン理由】

・分かりやすく大町市の大に南部小の南を入れました。現在は東小に通っているので東小の校章のかたちだけでも残したくてこのデザインにしました。

【住所】 長野県大町市

「校章デザイン」シート No.44



【デザイン理由】

・北部も家族で応募しています。東小の校章の外側に南の丸みを活かしました。
・北部と同じ比率で作成。ロゴも合わせました。北部の凸に南部の凹が入るデザインです。

【住所】 長野県大町市

通学方法（案）について

1 現状

再編対象校となる各校の通学方法は下表のとおり

学校名	通学方法
大町北小学校	徒歩・スクールバス
大町西小学校	徒歩
大町東小学校	徒歩・スクールバス
大町南小学校	徒歩

2 通学方法の検討

(1) 遠距離通学児童とする範囲

現状、徒歩では通学に時間がかかる児童生徒には、大町市立学校児童生徒遠距離通学用乗車証等交付要綱に基づき、スクールバス又は公共交通機関を使用して通学ができることとしている。

再編後においても、徒歩では小学校までの通学に時間がかかるため、スクールバス又は公共交通機関を使用できる児童（以下「遠距離通学児童」という。）とする範囲は、*同要綱第2条第2項の規定を参考とし、小学校から自宅までの直線距離を3段階（1.5km・2.0km・2.5km）の基準に分けて検討を行うこととする。

* 大町市立学校児童生徒遠距離通学用乗車証等交付要綱（抄）

第2条（略）

2 この要綱において「遠距離通学」とは、居住地から学校までの直線距離が2.5キロメートル以上（大町中学校の11月から3月までにあつては2.0キロメートル以上）であつて、教育委員会が定める交通機関を利用して通学することをいう。

令和6年5月1日現在での、令和8年度（見込み）における、再編校から自宅までの直線距離ごとの対象児童は、下表のとおり

〔大町北部小学校〕 児童数：518人（R8見込み）

小学校から自宅までの距離	平 地区	大町地区	計
1.5km 以上 2.0km 未満	22 人	73 人	95 人
2.0km 以上 2.5km 未満	21 人	37 人	58 人
2.5km 以上	72 人	3 人	75 人
合 計	115 人	113 人	228 人

〔大町南部小学校〕 児童数：297人（R8見込み）

小学校から自宅までの距離	常盤地区	社 地区	計
1.5km 以上 2.0km 未満	50 人	0 人	50 人
2.0km 以上 2.5km 未満	30 人	4 人	34 人
2.5km 以上	33 人	66 人	99 人
合 計	113 人	70 人	183 人

(2) 遠距離通学児童の交通手段

遠距離通学児童に対する通学方法の手段として挙げられるものは以下のとおり

- ア スクールバス
- イ 電車
- ウ 路線バス（市民バス）
- エ 自転車

挙げたもののうち、「ウ 路線バス（市民バス）」については、

- ・ 現在路線バス通学をしている大町中学校の生徒は、学校から比較的近距離地域を対象としており、部活動等で下校時間が不定になる場合は、自転車通学をしている生徒が多数となっている。
- ・ 学校行事等によって、下校時にバス到着まで1時間程度待つことがあり、小学生には精神的負担が大きい。（大町中学校では、校内に自習等ができる部屋を設け、待機することができるようにしている。）
- ・ 社地区で運行している路線バスは、大町南部小学校へ行く路線がなく、通学として利用することができない。
- ・ 公共交通機関であるため、柔軟な対応ができない。
- ・ 現状において、小学生は路線バス通学をしていない。

これらの理由により、通学方法の手段として「路線バス」は検討しないこととする。

また、「エ 自転車」については、

- ・ 特に低学年においては、体力的・技術的な観点から長距離の自転車通学は困難である。
- ・ 交通事故の危険性が高まる。
- ・ 現状において、小学生は自転車通学を許可していない。

これらの理由により、通学方法の手段として「自転車」は検討しないこととする。

以上により、遠距離通学児童の通学方法の手段としては、スクールバス又は電車での通学を検討することとする。

ただし、電車のための通学では最寄り駅から遠い地域もあるため、電車を利用する場合は、スクールバスとの併用を検討することとする。

3 通学方法の比較

(1) スクールバス運行におけるメリット・デメリット

[メリット]

- ・ 公共交通機関と比べ、自宅から近い場所に停留所を設置できるため、遠距離通学児童の通学の負担が軽減される。
- ・ 公共交通機関と違い、独自の運行となるため、学校行事等で下校時刻の変更等があった場合、臨機応変な対応が行うことができる。
- ・ 複数の路線を配置することで、効率的な通学を行うことができる。
- ・ 従来の路線(停留所)を踏襲しているため、現在通学している児童(大町中生徒)への影響が少ない。

[デメリット]

- ・ 対象人数が増加することにより、バス運行費用が増大するとともに、バス及び運転員(添乗員)の確保が困難になる。
- ・ 登下校時には、学校にバスが複数台集中するため、安全な乗降に配慮が必要となる。
- ・ 安全な乗降ができるよう、大型バスが止められる(転回できる)スペースの確保が必要となる。

(2) 電車併用運行におけるメリット・デメリット

[メリット]

- ・ 対象者全員をスクールバスで運行する場合と比べ、通学に係る費用の軽減が図れる。

[デメリット]

- ・ 電車に乗ることの不慣れによるトラブル(乗り過ごし等)発生の恐れがある。
- ・ 公共交通機関のため、学校都合(下校時刻の変更等)による臨機応変な対応ができない。
- ・ 運行本数が少なく、また、北大町=南大町間の接続が悪い。

(3) 費用比較

[参考]スクールバス運行業務委託料(令和6年度当初予算・再編対象小学校分のみ)

ルート	金額
大町北小学校 東ルート	12,657,876 円
大町北小学校・大町中学校 西A(源汲)コース	9,529,096 円
大町北小学校・大町中学校 西B(高瀬入)コース	10,741,500 円
大町東小学校	9,426,560 円
合計	42,355,032 円

スクールバスのみ

(単位:円)

対象範囲	北部小	南部小	合計(A)	現状(B)	差(A-B)
1.5km以上	80,000,000	67,000,000	147,000,000	42,355,032	104,644,968
2.0km以上	56,000,000	54,000,000	110,000,000		67,644,968
2.5km以上	35,000,000	37,000,000	72,000,000		29,644,968

スクールバス+電車併用

(単位:円)

対象範囲	北部小	南部小	合計(A)	現状(B)	差(A-B)
1.5km以上	38,619,780	53,364,000	91,983,780	42,355,032	49,628,748
2.0km以上	33,905,380	43,228,800	77,134,180		34,779,148
2.5km以上	22,462,020	37,083,200	59,545,220		17,190,188

4 大町北部小学校・大町南部小学校の通学方法（案）

大町北部小学校及び大町南部小学校へ通学する児童の通学方法（案）は以下のとおりとする。

各小学校から自宅までの直線距離が2.0km以上の児童は、徒歩又はスクールバスでの通学とする。

- * 2.0km未滿の児童は徒歩通学とする。
- * 大町中学校のように、冬期間で別に基準を定めない（通年）。

[理由]

- 1 遠距離通学児童の通学手段を、公共交通機関で全て補うことができないため、現段階ではスクールバスの運行が適当であること。
- 2 直線距離2.0km未滿とすると、対象人数が増え、バスの対応（台数・運転手及び添乗員・安全な停留所の設定）が困難になるとともに、運行費用が増大すること。
- 3 直線距離2.5km以上とすると、再編前より通学距離が長くなる児童が多くなることや、中学生と同じ通学距離の基準となり、小学生には体力的に負担が増すこと。
- 4 両小学校での通学方法の基準が統一されるため、公平であること。
- 5 独自運行のため、時間変更が可能であること。
- 6 令和6年5月1日現在の、各小学校における最長の徒歩通学児童の距離は、
 - ・ 大町東小学校 … 直線距離2.0km（区域内最大約2.3km[山下]）
 - ・ 大町西小学校 … 直線距離1.7km（区域内最大約1.7km[大新田町]）
 - ・ 大町南小学校 … 直線距離4.2km（区域内最大約4.2km[泉]）
 - ・ 大町北小学校 … 直線距離1.7km（区域内最大約2.2km[大原町]）
 となっており、直線距離2.0km未滿であれば、小学生であっても、年間を通じて徒歩通学は可能であると考えられること。
- 7 一定程度の徒歩通学は、成長期の心身の発達の観点から必要であること。

◇ 大町北部小学校 スクールバス運行概要（2.0km以上対象）

ルート	対象人数 (R8見込み)	台数	年間概算費用	
東ルート	36	1	56,000,000円	
西ルート	A（源汲コース）	25		1
	B（高瀬入コース）	59		2
南ルート	32	1		
合計	152	5		

◇ 大町南部小学校 スクールバス運行概要（2.0km以上対象）

ルート	対象人数 (R8見込み)	台数	年間概算費用	
北ルート	（社北コース）	49	1	54,000,000円
	（常盤北コース）	40	1	
南ルート	44	1		
合計	133	3		

ルート	コース	バス台数	年間概算費用
5	7	8	110,000,000円

I 通学方法の検討方法（大町北部小学校）

(1) 対象児童全員がスクールバスに乗車する場合

ア スクールバスのルート

既に運行している、大町北小学校・大町中学校の児童生徒を対象とした現状のルートを踏襲することとする。この場合、対象児童数によっては「東ルート」、「西ルート（A 源汲コース）・（B 高瀬入コース）」のほか、大町地区の児童を対象とする「南ルート」を新設する必要がある。

また、現在大町中と北小は両校合同（乗合）でスクールバスを運行していることから、小学校再編後も大町中学校生徒と乗り合って乗車することとする。

それぞれの距離に対する児童を対象とした場合における、バスのルート、停留所及び必要台数の想定は以下のとおり

◇東ルート … 対象範囲によって新たに設置が必要な停留所

築場駅前 = 青木湖 = 加蔵 = 白浜 = バイパス中央 =
 西海ノ口 = 一平前 = 海ノ口前 = 稲尾 = 川端商店 =
 みのや前 = 木崎駅前 (JA前) = (仮)三日町 = 大町北部小

対象範囲	対象人数	必要台数
1.5km 以上	38	1
2.0km 以上	36	1
2.5km 以上	31	1

対象地区
中綱・青木・加蔵・築場・海ノ口・稲尾・森・外堀・山崎・白樺・仁科郷・新郷・塩ノ原・木崎・三日町

※大町中対象者…0人（電車通学のため）

◇西ルートA（源汲コース）

温泉郷 = 温泉郷北 = 下原 = 上手村東 = 上手村 =
 源汲公民館 = 北中花見 = 中花見 = 大沢寺 = 宮崎商店前 =
 下境 = (仮)大町北小 = 大町北部小 = 大町中

対象範囲	対象人数	必要台数
1.5km 以上	41	1
2.0km 以上	25	1
2.5km 以上	15	1

対象地区
鹿島・源汲・中花見・二ツ屋・西原・借馬

※大町中対象者…7人

◇西ルートB（高瀬入コース）

高瀬入 = 高瀬別荘口 = 大姥堂 = 上原の湯 = 温泉郷南 =

鹿島大橋 = 鹿島大橋南 = (仮)秋葉林 = (仮)大原町 = 大町北部小 =

大町中

対象範囲	対象人数	必要台数
1.5km 以上	71	2
2.0km 以上	58	2
2.5km 以上	47	1

対象地区
高瀬入・高瀬分譲地・野口・上原・日向山・温泉郷・花見・秋葉林・大原町

※大町中対象者…11人

◇南ルート ※新規

(仮)神栄町 = (仮)ザ・ビッグ = (仮)市役所 = (仮)高見町 = 大町北部小

対象範囲	対象人数	必要台数
1.5km 以上	96	3
2.0km 以上	32	1
2.5km 以上	0	0

対象地区
神栄町・高見町・仁科町・五日町・旭町・東若宮町・西若宮町・光明町・大新田町・桜田町・高根町

※大町中…0人

全ルートの合計

対象範囲	対象人数	必要台数
1.5km 以上	246	7
2.0km 以上	151	5
2.5km 以上	93	3

うち、大町中対象者…18人

イ 対象範囲ごとのバス台数及び種類

(ア) 1.5km 以上とした場合

《東ルート》	【大型 1 台】	38 人
《西ルートA (源汲コース)》	【大型 1 台】	41 人
《西ルートB (高瀬入コース)》	【大型 2 台】	71 人
《南ルート》	【大型 1 台・中型 2 台】	96 人

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	5	2	0	7
年間概算費用	80,000,000 円			

(イ) 2.0km 以上とした場合

《東ルート》	【大型 1 台】	36 人
《西ルートA (源汲コース)》	【中型 1 台】	25 人
《西ルートB (高瀬入コース)》	【大型 1 台・中型 1 台】	58 人
《南ルート》	【大型 1 台】	32 人

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	3	2	0	5
年間概算費用	56,000,000 円			

(ウ) 2.5km 以上とした場合

《東ルート》	【大型 1 台】	31 人
《西ルートA (源汲コース)》	【マイクロ 1 台】	15 人
《西ルートB (高瀬入コース)》	【大型 1 台】	47 人
《南ルート》	0 台	

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	2	0	1	3
年間概算費用	35,000,000 円			

(2) 対象児童のうち、大町中学校において電車通学としている地域及び大町地区南部地域を電車通学とした場合（バスルートは（1）で示した案を踏襲）

(ア) 1.5km以上とした場合

《東ルート》	【マイクロ1台】	2人*
《西ルートA（源汲コース）》	【大型1台】	41人
《西ルートB（高瀬入コース）》	【大型2台】	71人
《南ルート》	0台	

※ 対象人数が2人のため、他ルートからの迂回等で対応すれば、バス1台は不要となる。

[電車通学区間及び対象児童]

北部小 最寄駅	乗降駅	人数	金額 (定期代)	年額
北大町	築場	9	19,460	175,140
	海ノ口	11	15,040	165,440
	稲尾	2	13,920	27,840
	信濃木崎	14	10,400	145,600
	南大町	44	12,840	564,960
	信濃大町	52	10,400	540,800
合 計		132	-	1,619,780

乗降駅	対象地区
築 場	加蔵・青木・築場・中綱
海ノ口	海ノ口
稲 尾	稲尾
信濃木崎	森・外堀・木崎・白樺・新郷・山崎・塩ノ原・仁科郷
南 大 町	大新田町
信 濃 大 町	大新田町以外の南ルート対象地区

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	3	0	0	3
年間概算費用	38,619,780円 [バス：37,000,000円 電車：1,619,780円]			

(バスの東ルート含まず)

(イ) 2.0km 以上とした場合

《東ルート》	0台	
《西ルートA (源汲コース)》	【大型1台】	25人
《西ルートB (高瀬入コース)》	【大型2台】	58人
《南ルート》	0台	

[電車通学区間及び対象児童]

北部小 最寄駅	乗降駅	人数	金額 (定期代)	年額
北大町	築場	9	19,460	175,140
	海ノ口	11	15,040	165,440
	稲尾	2	13,920	27,840
	信濃木崎	14	10,400	145,600
	南大町	24	12,840	308,160
	信濃大町	8	10,400	83,200
合 計		68	-	905,380

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	1	2	0	3
年間概算費用	33,905,380円 [バス：33,000,000円 電車：905,380円]			

(ウ) 2.5km 以上とした場合

《東ルート》	0台	
《西ルートA (源汲コース)》	【マイクロ1台】	15人
《西ルートB (高瀬入コース)》	【大型1台】	47人
《南ルート》	0台	

[電車通学区間及び対象児童]

北部小 最寄駅	乗降駅	人数	金額 (定期代)	年額
北大町	築場	9	19,460	175,140
	海ノ口	11	15,040	165,440
	稲尾	2	13,920	27,840
	信濃木崎	9	10,400	93,600
合 計		31	-	462,020

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	1	0	1	2
年間概算費用	22,462,020円 [バス：22,000,000円 電車：462,020円]			

◇ 年間概算費用比較 (再掲)

対象範囲	バスのみ(A)	バス+電車(B)	差(A-B)
1.5km 以上	80,000,000円	38,619,780円	41,380,220円
2.0km 以上	56,000,000円	33,905,380円	22,094,620円
2.5km 以上	35,000,000円	22,462,020円	12,537,980円

Ⅱ 通学方法の検討（大町南部小学校）

（１）対象児童全員がスクールバスに乗車する場合

ア スクールバスのルート

社地区から大町南部小学校に通学するには、高瀬川を横断する必要があるため、地域に応じて効率的な運行ができるよう高瀬上橋（北）及び宮本橋（南）を通過するルートを設定する。

また、現在運行していない大町南小学校に通学する常盤地区の遠距離通学児童も、併せて乗車する。

効率的かつそれぞれの距離に対する児童を対象とした場合における、バスのルート、停留所及び必要台数の想定は以下のとおり

◇北ルート

停留所 ※カッコ書きは、対象範囲によって移動のある停留所

山下ポケッ
トパーク = 大町東小 = 泉公民館 = (国営公
園入口) = カインズ
ホーム =

大町南部
小

対象範囲	対象人数	必要台数
1.5km 以上	117	3
2.0km 以上	89	2
2.5km 以上	73	2

対象地区
山下・館ノ内・社団地・松崎・泉・上一・(清水)

◇南ルート

停留所 ※カッコ書きは、対象範囲によって移動のある停留所

旧
社駐在所 = しなの
入口 = 宮本
交差点 = 小西山 = (国営公
園入口) =

大町南部
小

対象範囲	対象人数	必要台数
1.5km 以上	66	2
2.0km 以上	44	1
2.5km 以上	26	1

対象地区
閨田・曾根原・宮本・須沼・西山住宅・南住宅・西山・(清水)

全ルートの合計

対象範囲	対象人数	必要台数
1.5km 以上	183	5
2.0km 以上	133	3
2.5km 以上	99	3

イ 対象範囲ごとのバス台数及び種類

(ア) 1.5km 以上とした場合

《北ルート》

① 社北コース	【大型 1 台】	49 人
② 常盤北コース	【大型 1 台】	37 人
③ 常盤中コース	【大型 1 台】	31 人

《南ルート》

① 社南コース	【中型 1 台】	21 人
② 常盤南コース	【大型 1 台】	45 人

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	4	1	0	5
年間概算費用	67,000,000 円			

(イ) 2.0km 以上とした場合

《北ルート》

① 社北コース	【大型 1 台】	49 人
② 常盤北コース	【大型 1 台】	40 人

《南ルート》

① 社・常盤南コース	【大型 1 台】	44 人
------------	----------	------

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	3	0	0	3
年間概算費用	54,000,000 円			

(ウ) 2.5km 以上とした場合

《北ルート》

① 社北コース	【大型 1 台】	48 人
② 常盤北コース	【中型 1 台】	25 人

《南ルート》

① 社・常盤南コース	【中型 1 台】	26 人
------------	----------	------

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	1	2	0	3
年間概算費用	37,000,000 円			

(2) スクールバスと電車を併用した場合

社地区は、電車の沿線に位置しておらず、最寄り駅（信濃大町・南大町）までの距離も遠いことから、社地区の児童は電車通学の対象外とする。

常盤地区は、最寄り駅が比較的近い安曇沓掛駅周辺の西山・西山住宅・須沼・南住宅地区の児童を電車通学の対象とする。

(ア) 1.5km 以上とした場合

《北ルート》

- ① 社北コース 【大型 1 台】 49 人
 ② 常盤北コース 【大型 1 台】 47 人
 ③ 常盤中コース 【大型 1 台】 31 人

《南ルート》

- ① 社南コース 【中型 1 台】 21 人

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	3	1	0	4
年間概算費用	53,364,000 円 [バス:53,000,000 円 電車:364,000 円]			

* [電車通学区間及び対象児童] ・安曇沓掛 ⇄ 信濃常盤 35 人

(イ) 2.0km 以上とした場合

《北ルート》

- ① 社北コース 【大型 1 台】 49 人
 ② 常盤北コース 【大型 1 台】 40 人

《南ルート》

- ① 社・常盤南コース 【中型 1 台】 22 人

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	2	1	0	3
年間概算費用	43,228,800 円 [バス:43,000,000 円 電車:228,800 円]			

* [電車通学区間及び対象児童] ・安曇沓掛 ⇄ 信濃常盤 22 人

(ウ) 2.5km 以上とした場合

《北ルート》

- ① 社北コース 【大型 1 台】 48 人
 ② 常盤北コース 【中型 1 台】 25 人

《南ルート》

- ① 社南コース 【マイクロ 1 台】 18 人

バス種類	大型	中型	マイクロ	合計
必要台数	1	1	1	3
年間概算費用	37,083,200 円 [バス:37,000,000 円 電車:83,200 円]			

* [電車通学区間及び対象児童] 安曇沓掛 ⇄ 信濃常盤 8 人

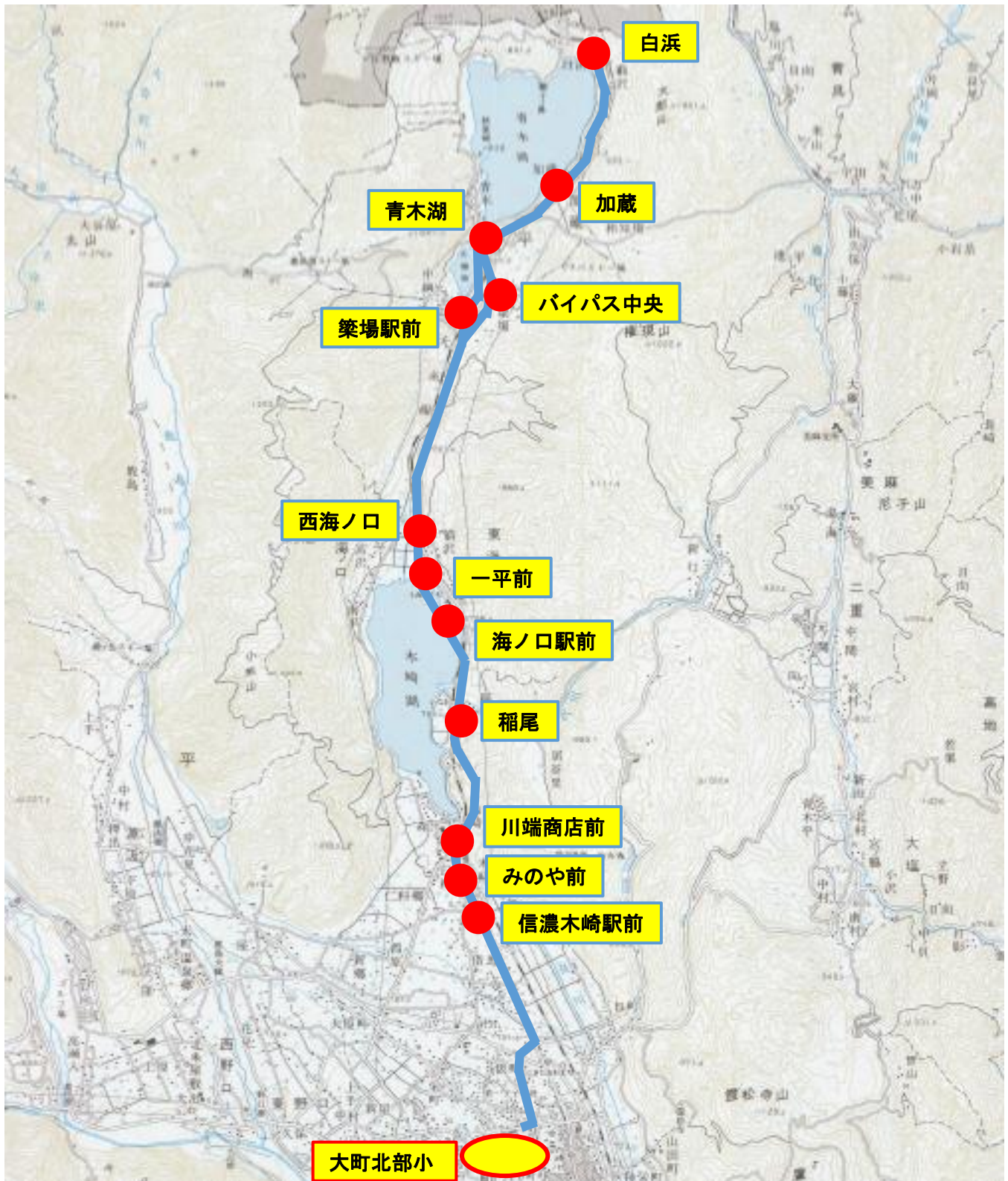
◇年間費用比較（再掲）

対象範囲	バスのみ(A)	電車併用(B)	差(A-B)
1.5km 以上	67,000,000 円	53,364,000 円	13,636,000 円
2.0km 以上	54,000,000 円	43,228,800 円	10,771,200 円
2.5km 以上	37,000,000 円	37,083,200 円	△83,200 円

大町北部小 東ルート

対象距離：2.0km 以上の場合 (36 人) [大型バス 1 台]

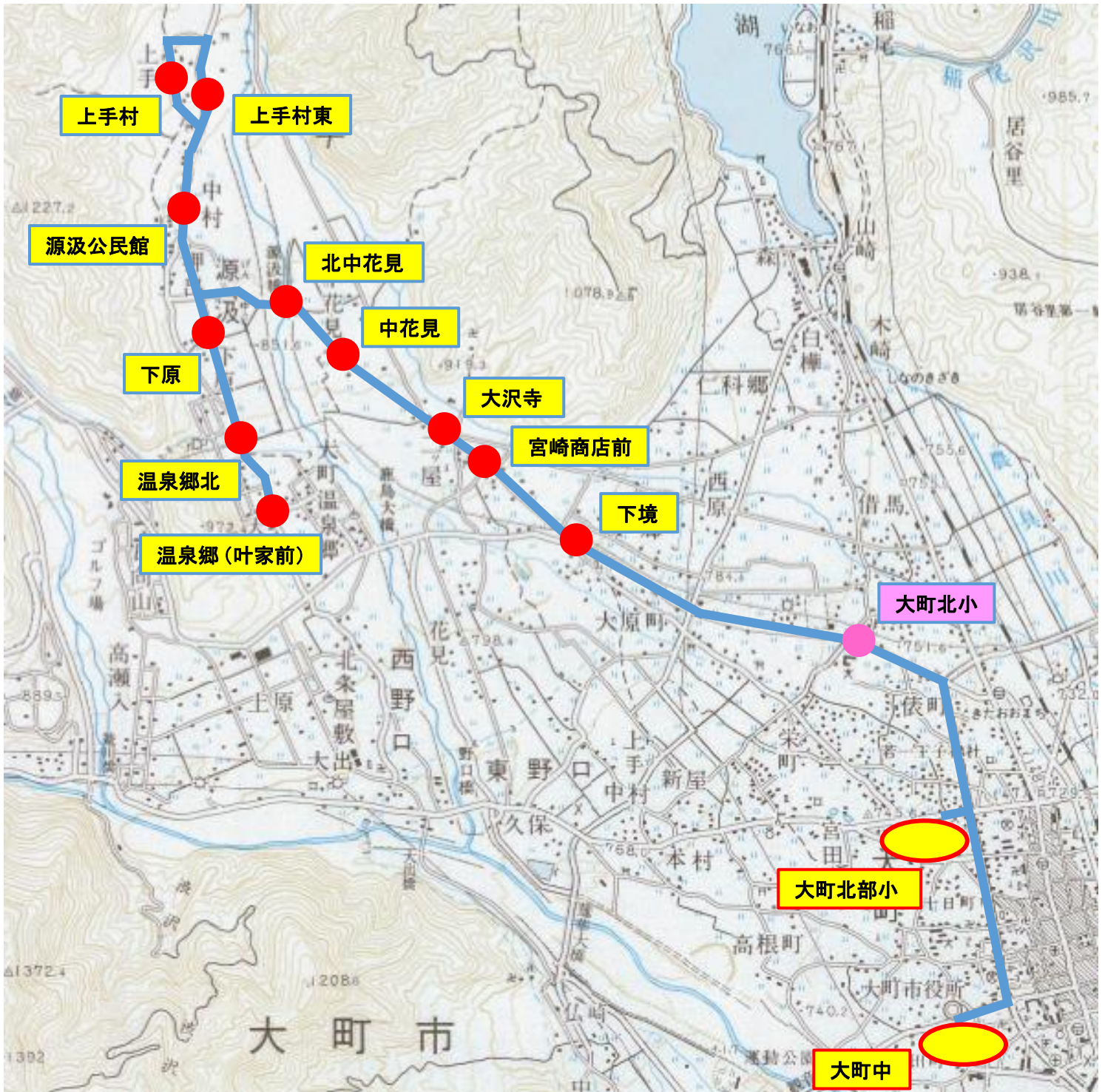
- ① 築場駅前(2) ⇒ 青木湖(1) ⇒ 加蔵(5) ⇒ 白浜 ⇒ バイパス中央(1) ⇒ 西海ノ口 ⇒ 一平前 ⇒ 海ノ口駅前(11) ⇒ 稲尾(2) ⇒ 川端商店前(4) ⇒ みのや前(6) ⇒ 信濃木崎駅前(4) ⇒ 大町北部小 (36 人)



大町北部小 西ルートA（源汲コース）

対象距離：2.0km 以上の場合 [中型バス 1台]

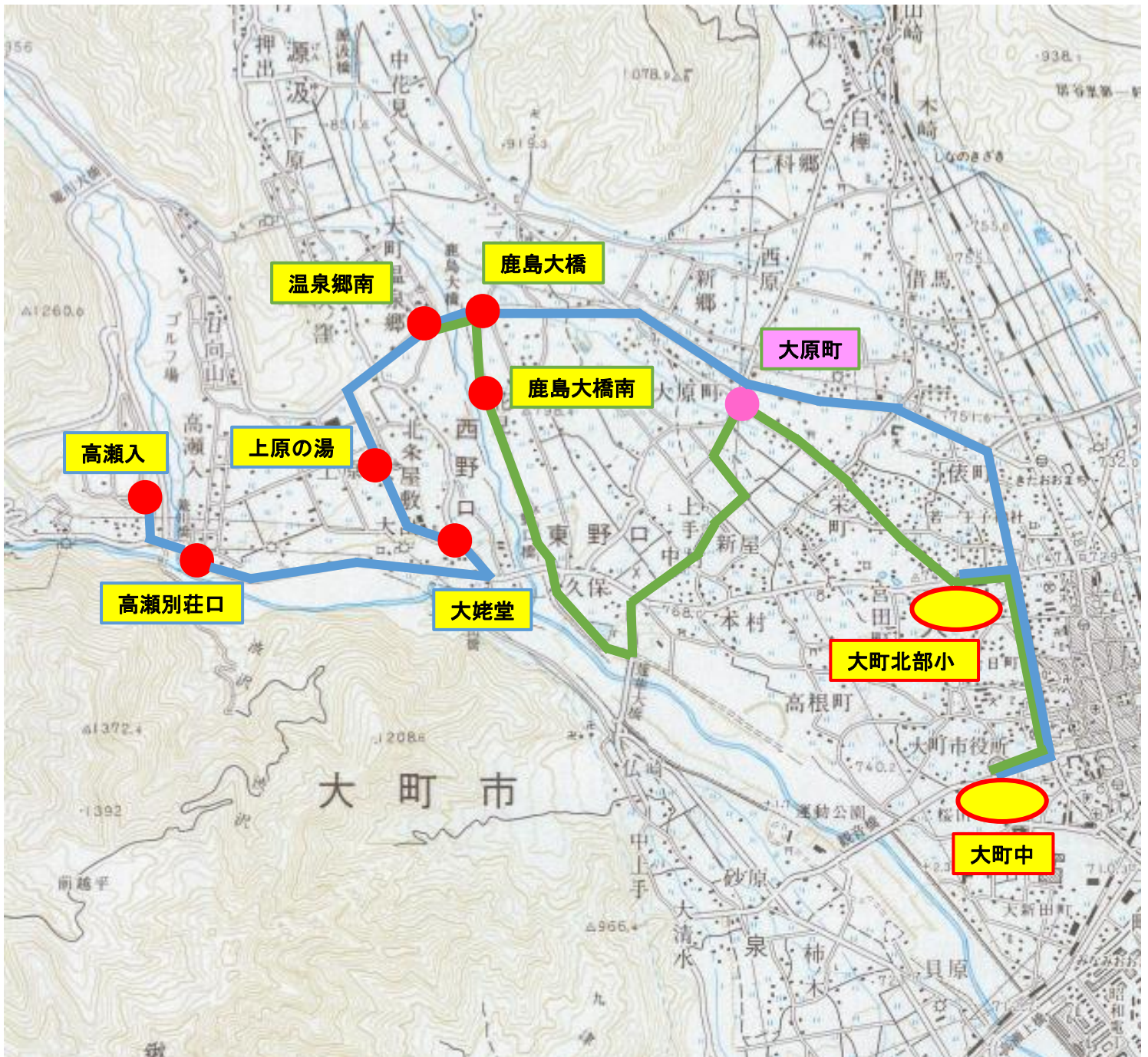
- ① 温泉郷（叶家前） ⇒ 温泉郷北 ⇒ 下原 ⇒ 上手村東 ⇒ 上手村 ⇒ 源汲公民館(4) ⇒ 北中花見 ⇒ 中花見(1) ⇒ 大沢寺 ⇒ 宮崎商店前(10) ⇒ 下境(8) ⇒ 大町北小(2) ⇒ 大町北部小 ⇒ 大町中(25人)



大町北部小 西ルートB（高瀬入コース）

対象距離：2.0km 以上の場合 [大型バス 1台 中型バス 1台]

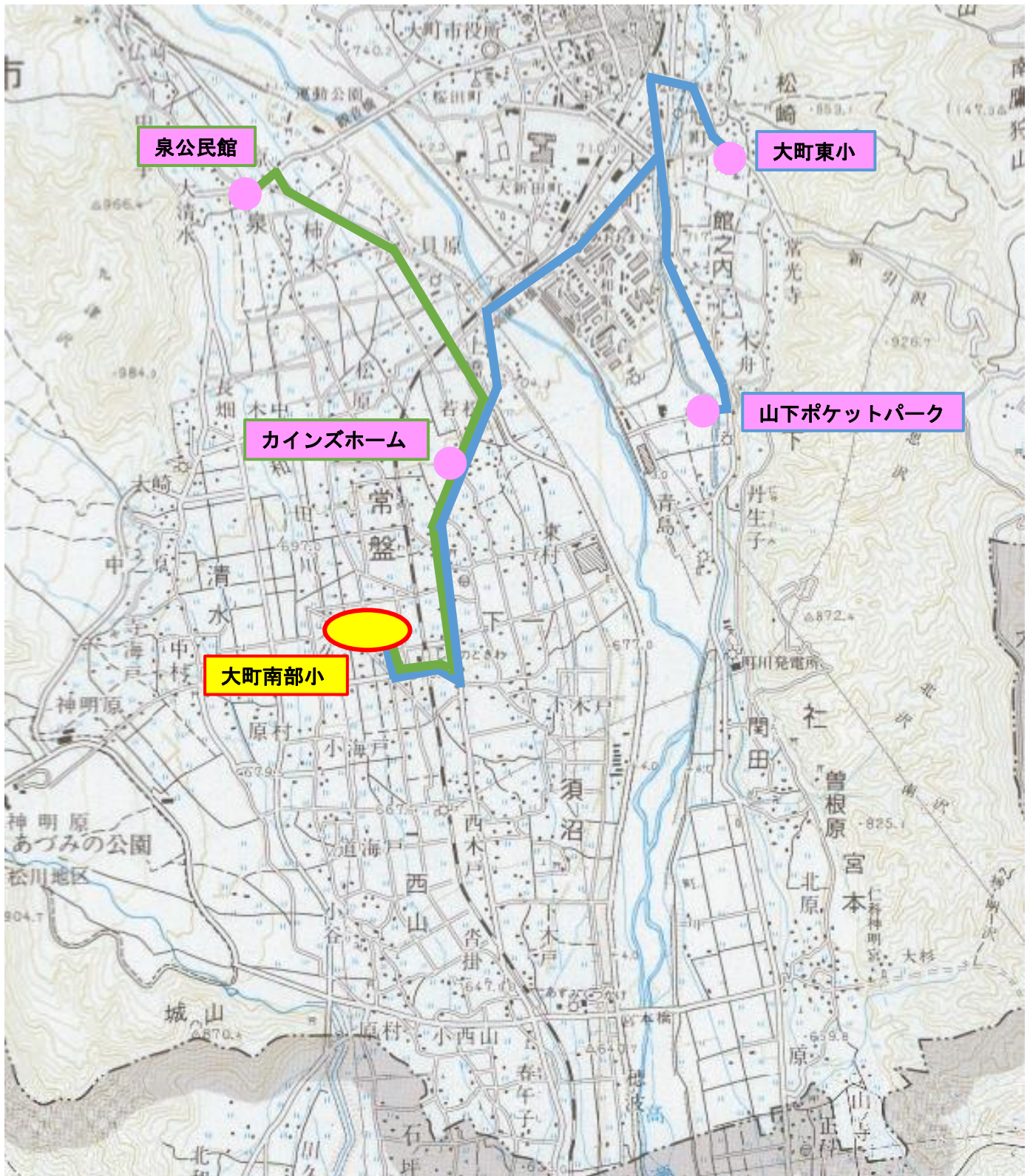
- ① 高瀬入(4) ⇒ 高瀬別荘口 ⇒ 大姥堂(26) ⇒ 上原の湯(4) ⇒ 大町北部小 ⇒ 大町中(34人)
- ② 温泉郷南(5) ⇒ 鹿島大橋 ⇒ 鹿島大橋南(11) ⇒ 大原町(8) ⇒ 大町北部小 ⇒ 大町中(24人)



大町南部小 北ルート

対象距離：2.0km 以上の場合 [大型バス 2台]

- ① 山下ポケットパーク(13) ⇒ 大町東小(36) ⇒ 大町南部小(49人)
- ② 泉公民館(34) ⇒ カインズホーム(6) ⇒ 大町南部小(40人)





みんなでつくろう 新しい学校

～ 笑顔いっぱい 夢いっぱい ～

令和8年4月、大町市に新しい学校が誕生します。大町市立大町南部小学校・大町市立大町北部小学校の2校です。今は別々の学校で生活していますが、2年後には、たくさんの友だちとの出会いが待っています。楽しみです。

子どもたちが、新しい学校での出会いや生活に期待感をふくらませ、わくわくした気持ちで学校生活をスタートできればと願い、通信の題名を「笑顔いっぱい 夢いっぱい」としました。折に触れて再編に向けた情報をお伝えしていきます。

学校紹介 ～ 各校児童会長さんから ～

大町西小学校 令和6年度児童会長 丸山 竜平

大町西小学校には、楽しい場所がたくさんあります。西庭と校庭と体育館は、休み時間にみんなが体を動かして友だちや先生と一緒に遊んだり交流する場所です。そして桜並木は、学校のシンボルです。西小学校には、二百本以上の桜の木がありとてもきれいです。

毎年、夜にはライトアップもされ、市民の皆さんがお花見に集まってくれるほどです。学校にいる先生や、友達は、みんなやさしく学年をこえて、声をかけ合い支え合っています。高学年で、取り組んでいる児童会活動では、毎日行きたくなる日本一の学校をスローガンに高学年全体で児童会を引っぱっています。春に行なった、たてわり班での初めての全校お春（花）美給食では、桜とたてわり班の仲が、深まったいい交流の場となり、とてもよい思い出になりました。



大町東小学校 令和6年度児童会長 竹内 愛姫

大町東小学校は、全校百十七人で協力して過ごしています。児童会スローガン「全校で交流を大切にし、笑顔で過ごせる楽しい東小」のもと、毎日取り組んでいるわいわいマラソンや全校で遊びたいことを考えて楽しむ「遊ぼう東の子」という活動をして、皆で楽しい学校にしようとして取り組んでいます。



行事等で自分たちの取り組みたいことをプロジェクト活動として計画し、自分たちで行事を成功させようと一生懸命がんばっています。



大町南小学校 令和6年度児童会長 平出 龍之介

大町南小学校は全校児童230人です。
今年の児童会スローガンは「心ひとつに挑戦」です。
南小では挨拶を大切にし、明るい挨拶を響かせようと取り組んでいます。

春には全校でそれぞれの学年の演奏を楽しむ音楽会。夏にはみんなで頑張りを認め合う運動会があります。そして、秋には学校の周りの松林を全力で走る松林マラソンに向けて1年間がんばっています。南小はみんなが元気で助け合えるとてもいい学校です。



大町北小学校 令和6年度児童会長 傘木 天音

大町北小学校のいいところは、学校みんなが、とっても元気がよくて明るいところです。北小は、大町市の小学校の中でも、北アルプスがとってもよく見えます。鹿島槍、爺ガ岳、蓮華岳は、校歌の歌詞にも出ていて、みんな、この山の見える素敵な景色が大好きです。校内にも、素敵な場所があります。それは、中庭です。



中庭の大きな桜の木々は、春になるとピンクのフワフワの花でいっぱいになって、秋も紅葉カラーがとってもきれいです。中庭は、北小のみんなに人気の場所の一つです。

このように、大町北小学校は、元気な仲良しが集まる、素敵な学校です。

こんな委員会があります どんないき活動をしているのかな・・・

東小学校

なかよし
放送 健康
運動 環境
図書

西小学校

代表
放送 健康
給食
フラワー 清掃
図書

南小学校

代表
放送 健康
給食 体育交流
美化
図書

北小学校

生活
放送 健康
給食 クリーン
花いっぱい 図書
ボランティア



【問い合わせ先】

大町市教育委員会学校教育課

Fax : 23-7001

Tel : 22-0420 (内線614)

再編中核教員在籍校

大町北小学校

Tel : 23-0190

Fax : 22-0740

大町東小学校

Tel : 22-0611

Fax : 23-3174



大町市小学校再編に係るアンケート集計（教職員向け）

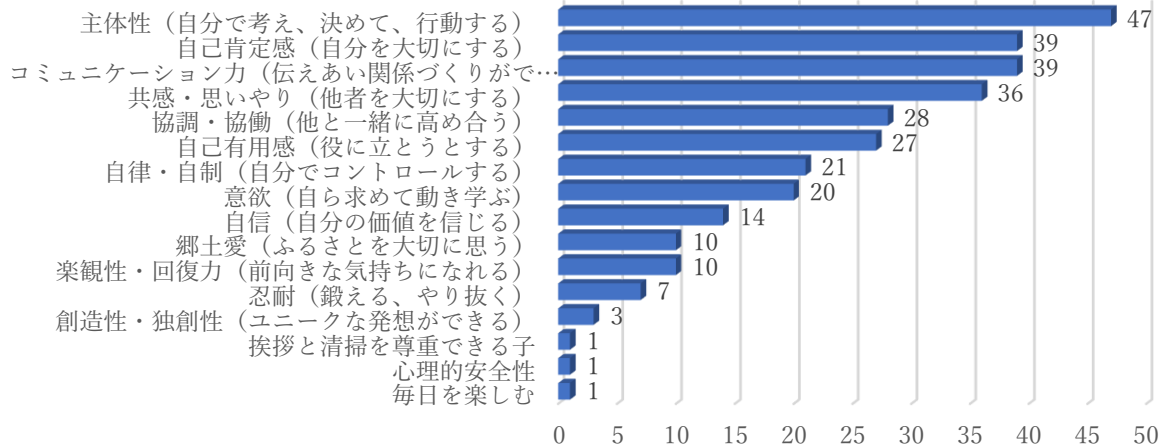
65名の先生方からご回答いただきました。ご協力いただきありがとうございました。
ご回答の結果は以下のとおりです。

新校に寄せる『願う子どもの姿』

自他ともに大切にし、友だちと共に高めあい、地域に生きる子どもの姿が伺えました。

設問「新校に寄せる『願う子どもの姿』をお聞かせください」

回答数

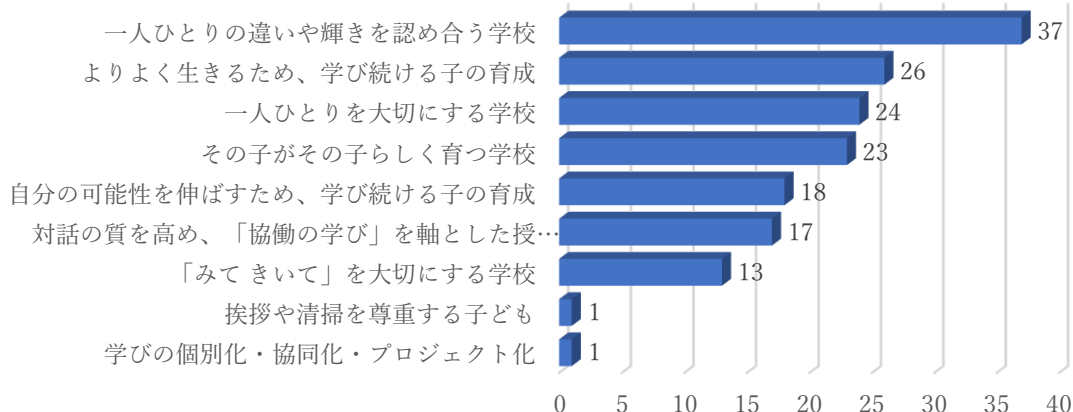


新校に寄せる『学校づくりのねらい』

一人ひとりの違いや輝きを認め合う学校やよりよく生きるため、学び続ける子を育成する学校づくりのねらいが伺えました。

設問「新校に寄せる『学校づくりのねらい』をお聞かせください」

回答数



自由記述でいただいた **○ご意見** から、小学校再編に向けて留意することについてまとめました。

子どもたちの安心のために 今から 力を合わせ できることから

- 子どもたちが安心して新校での生活がスタートできるようにするには、やることがたくさんある。
- 再編後の学校をイメージすると同時に、再編前の1年をよりよく充実させていくことも大事にする。
- 8年度に向けて、7年度各校でどのように学校運営をしていくか、情報共有は密に行いたい。
- 今からできることは毎日コツコツと進めたい。○なんでも早めに進めていくことが必要だ。
- 通常業務をしながら、全職員が力を合わせて取り組まなければならない。とても大変である。

令和6年度

新校舎平面図提示

7月

8月

9月

10月

12月

R7.1月

R7.3月

予定を早めて、8月末に
市内4小学校(=再編校)
経営ビジョンが示されます

○再編校の全校行事(音楽会・運動会)の開催時期が決まれば、学年行事の実施時期を決め、R7.4月~予約をしたい。

R8再編校年間行事計画【概要】
を12月末に示していく

- 3月26日荷物移動・27日運び入れの見直し(人不足・新年度準備影響)
- 卒業式を1週間前倒して、できる限り閉校の処理、開校の準備を余裕を持って進められるように時間を確保するべき。
- ※3学期終業式・卒業式・閉校式・荷物搬入作業の期日を再検討する。
- ※市教委では運送業者(人員・車両)の手配を検討中です。ボランティア(保護者)募集も早めに周知を検討する。

各校 R7年間行事計画【再編版】
に早めに着手し、2月末に示していく

令和8年度に必要な備品要望提出

- *備品移動 北小・西小 ⇒ 北部小 (原則) 南小・東小 ⇒ 南部小
- *令和7年度 予算要求
 - ・備品購入要望額(概算)報告;8月末
 - ・備品購入要望リスト提出 ;9月末

- ※原則、備品は移設を考える。
- 保健、給食、図書 関係
器具、備品、蔵書、文書等の配置は計画的に運び込みを開始したい。
- 理科室の見学(4校+旧一中)
※備品類の確認と教具共有の目星
- 体育の保有備品把握、共有の目星
新規購入備品の予算付け

- 学区が広がるので、来入児に関わる行事は今年度のうちに決定して動き出す。
- これからこんな友達と生活をするのだという見通し、共通のツールのすりあわせ(例:教材、指導計画、学習計画、支援会議の在り方等)
- 保護者・業者・販売店に配慮し、運動着の指定の有無の決定を早く。

- 【人事】栄養教諭・栄養士・調理員に関して7年度末の人事異動で市費と県費の配置換えを行ってほしい。



【問い合わせ先】

大町市教育委員会学校教育課
Fax : 23-7001
Tel : 22-0420 (内線 614)

再編中核教員在籍校

大町北小学校	Tel : 23-0190
	Fax : 22-0740
大町東小学校	Tel : 22-0611
	Fax : 23-3174